

第9次森町総合計画策定にかかる
アンケート調査結果報告書

平成28年1月

<目次>

I 調査概要.....	1
II 調査結果.....	2
(1) 回答者の属性.....	2
(2) 調査結果.....	4
1 住んでいる地域や生活について.....	4
2 平等の社会づくりについて.....	16
3 まちづくりに対する評価や期待について.....	24
4 今後の町政の進め方について.....	26
5 まちの将来イメージについて.....	31
(3) 自由意見.....	36

I

調査概要

■調査の目的

本調査は、第9次森町総合計画の策定にあたり、広く町民の皆様のご意見をお伺いし、計画事項の検討の一助とすることを目的としています。

■調査対象

森町に在住の15歳以上の方 2,000人（無作為抽出）

■調査方法

郵送による配布・回収

■調査期間

平成27年11月2日配布、11月30日を返信期限として回収

■回収状況

有効回収数 974票 有効回収率 48.7%

■調査項目

- 1 住んでいる地域や生活について
- 2 平等の社会づくりについて
- 3 まちづくりに対する評価や期待について
- 4 今後の町政の進め方について
- 5 まちの将来イメージについて

■調査結果の見方

- 比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。このため、百分率の合計が100.0%にならないことがあります。
- 基数となる実数はNとして掲載し、各グラフの比率はNを母数とした割合を示しています。
- 一部のグラフについて、クロス集計をする上で「無回答」を省略しているものがあります。
- 1人の回答者が複数回答する設問では「MA」と表示しています。この場合、その比率の合計は100.0%を上回ることがあります。

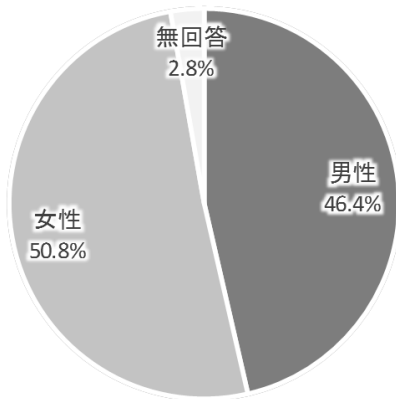
II

調査結果

(1) 回答者の属性

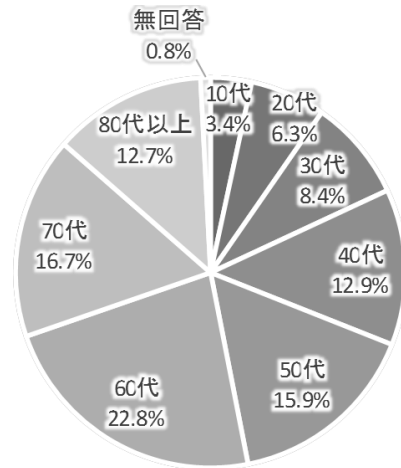
【問1】回答者の属性

<性別>



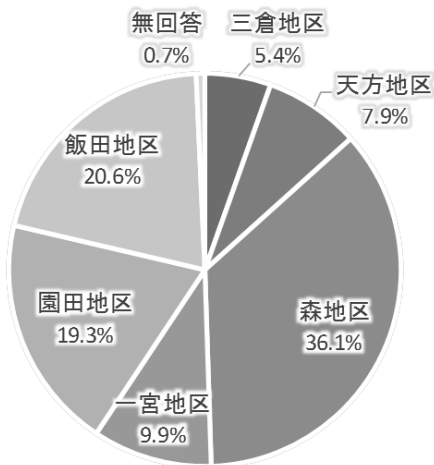
N=974

<年齢>



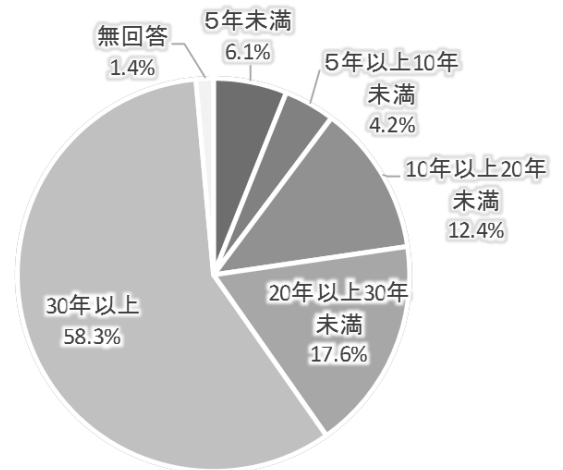
N=974

<居住地>



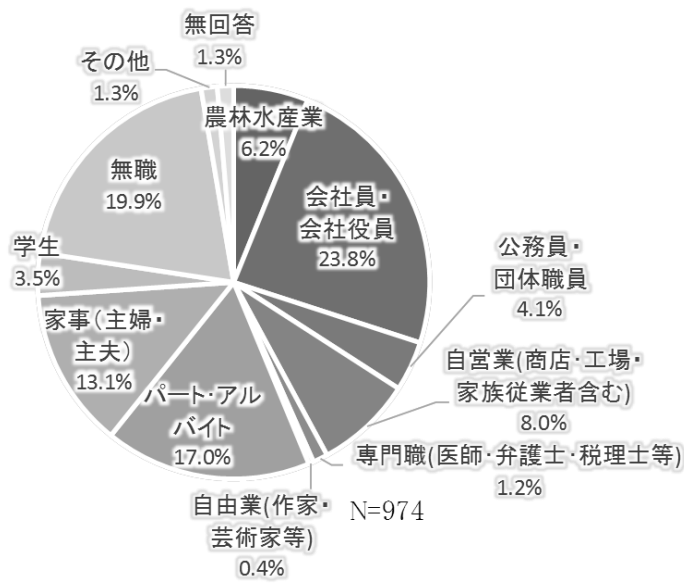
N=974

<居住年数>

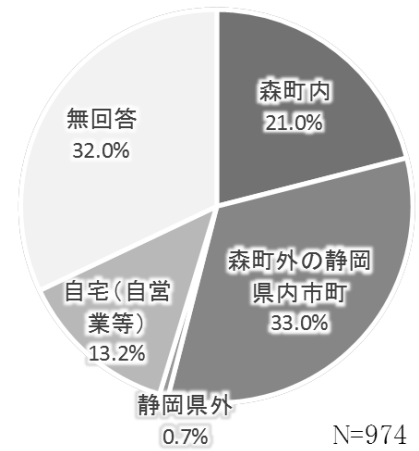


N=974

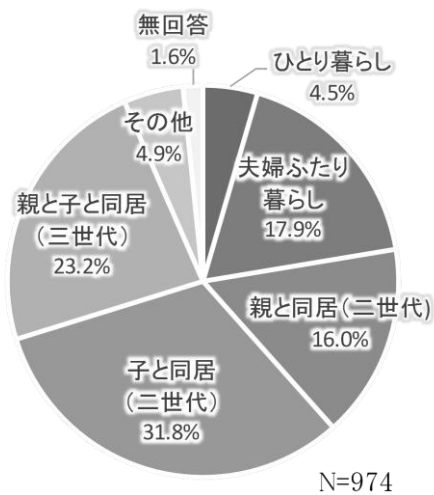
<職業>



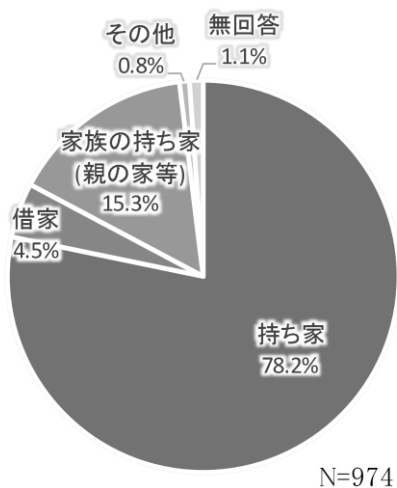
<通勤・通学先>



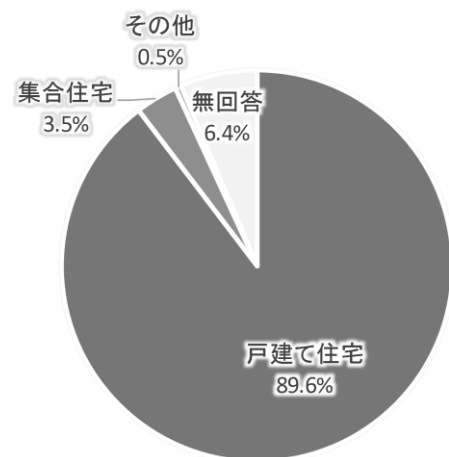
<家族構成>



<住宅の所有形態>



<住宅の種類>

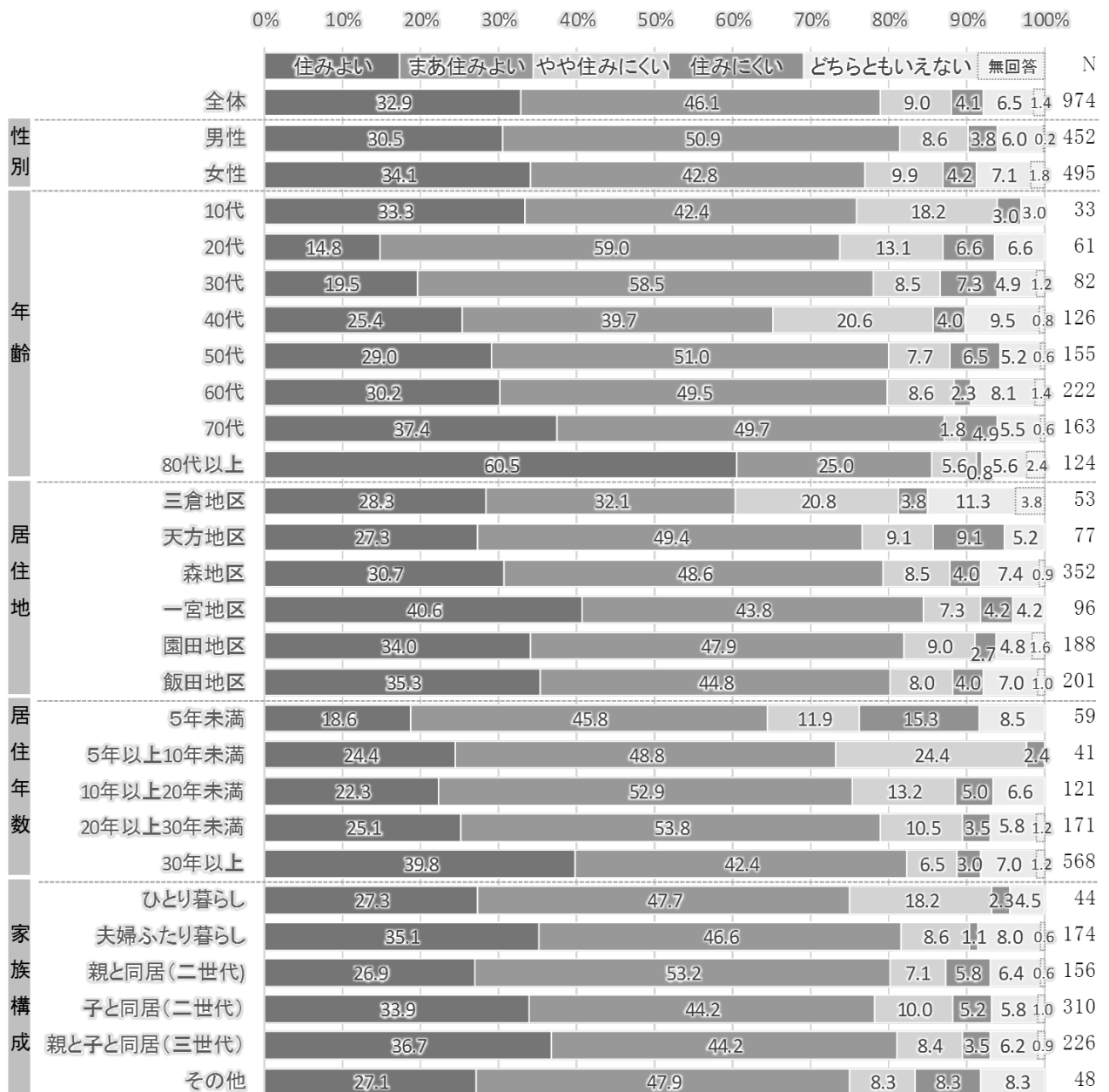


(2) 調査結果

1 住んでいる地域や生活について

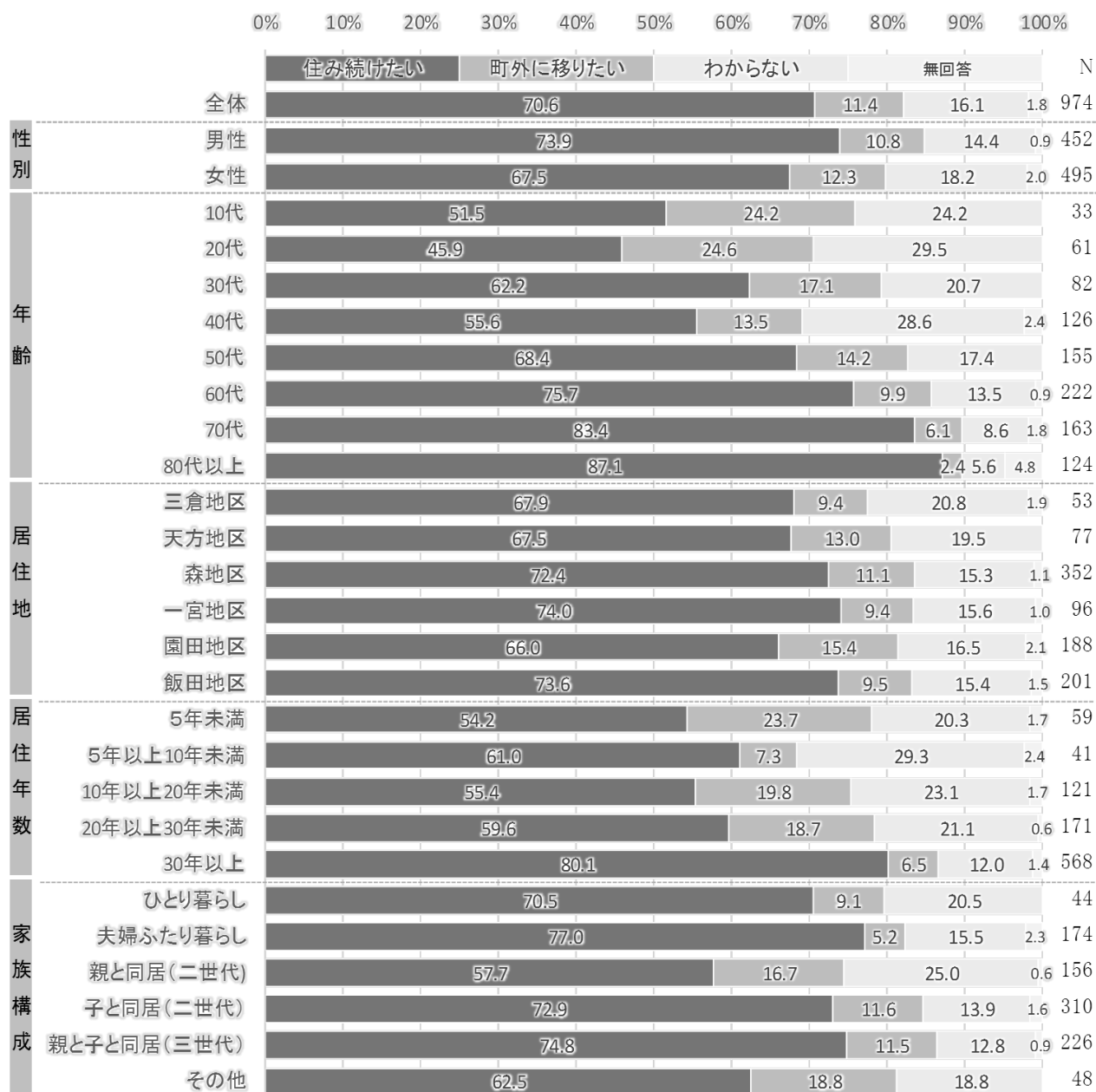
【問2】森町の住み心地はいかがですか <SA>

- 全体では、「住みよい」32.9%、「まあ住みよい」46.1%で、あわせて79.0%が住みよいと回答しています。一方、「住みにくい」4.1%、「やや住みにくい」9.0%で、あわせて13.1%が住みにくいと回答しています。
- 年齢別にみると、40代で「やや住みにくい」が20%程度とやや多くなっています。
- 居住地別にみると、一宮地区では「住みよい」、三倉地区では「やや住みにくい」が他の地区に比べてやや多くなっています。



【問3】 今後も森町に住み続けたいと思いますか <SA>

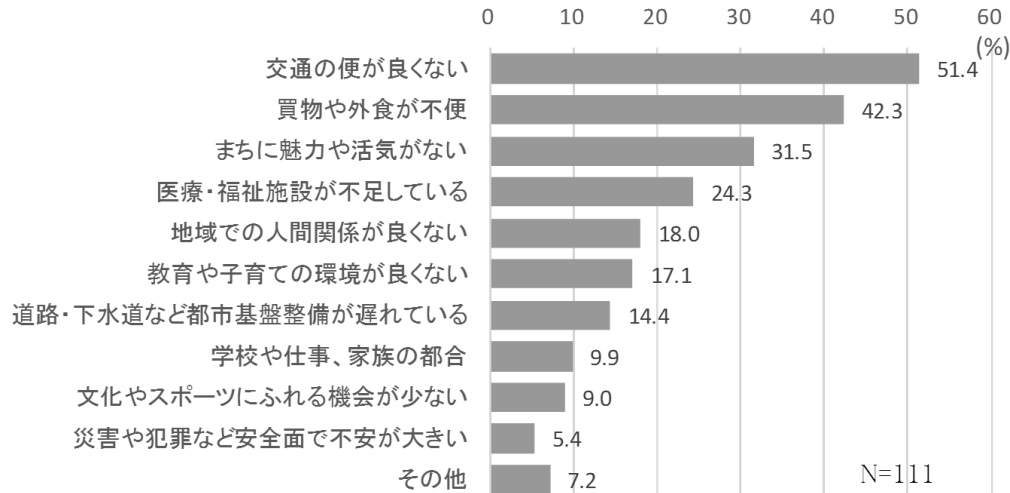
- 全体では、「住み続けたい」が70.6%、「町外に移りたい」が11.4%、「わからない」が16.1%となっています。
- 年齢別に「住み続けたい」と回答した割合をみると、20代では45.9%と半数を下回り、10代も51.5%となっています。



《問3で「町外に移りたい」と回答した方のみ》

【問3-1】町外に移りたい理由は何ですか <MA>

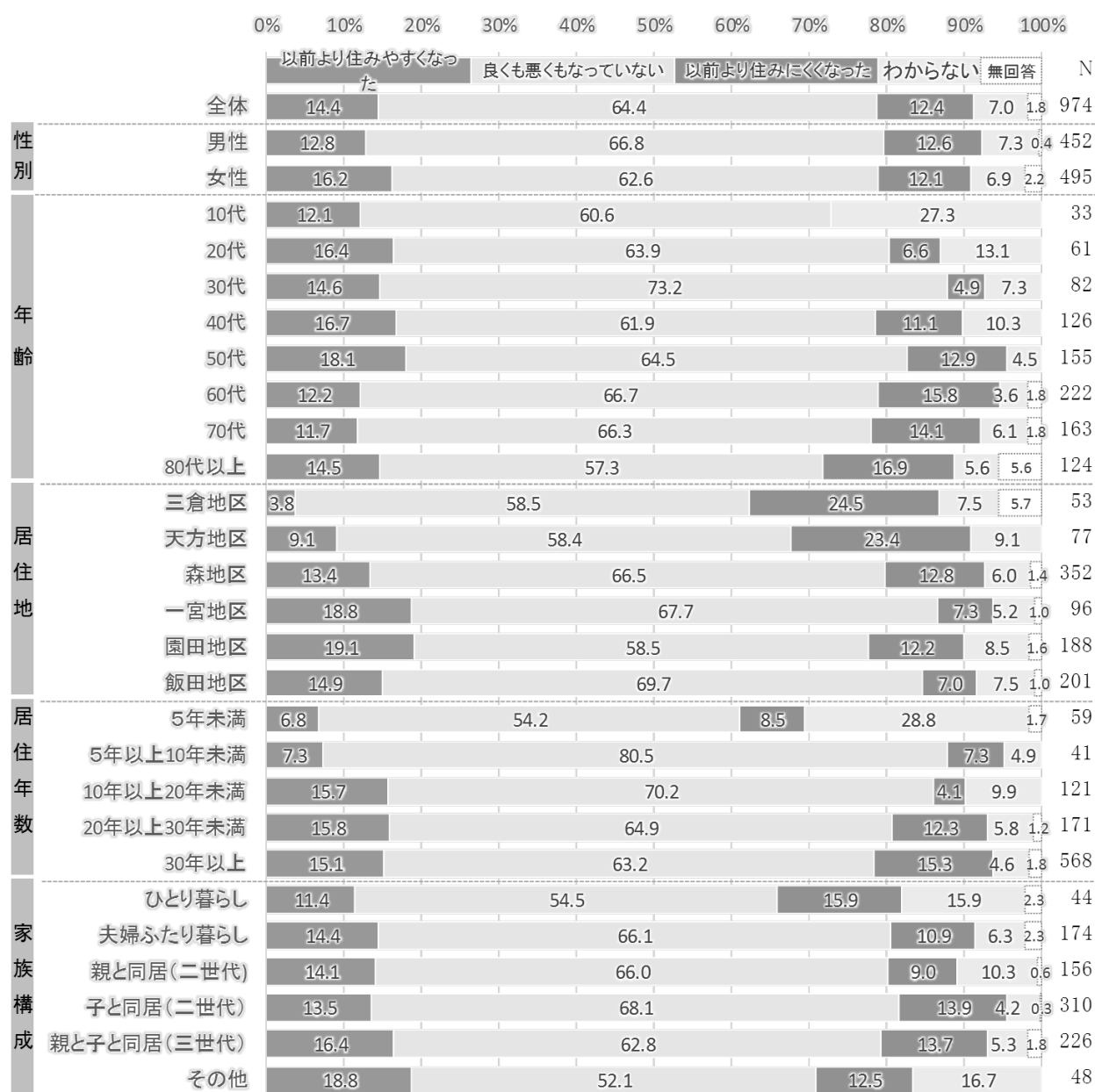
- 町外に移りたい理由としては、「交通の便が良くない」51.4%が最も多く、次いで「買い物や外食が不便」42.3%など、生活の利便性に関する理由が多くなっています。



	N	医療・福祉施設が不足している	教育や子育ての環境が良くない	買い物や外食が不便	道路・下水道など都市基盤整備が遅れている	交通の便が良くない	災害や犯罪など安全面で不安が大きい	まちに魅力や活気がない	文化やスポーツにふれる機会が少ない	地域での人間関係が良くない	学校や仕事、家族の都合
全体	111	24.3	17.1	42.3	14.4	51.4	5.4	31.5	9.0	18.0	9.9
男性	49	26.5	10.2	38.8	16.3	44.9	4.1	28.6	8.2	26.5	8.2
女性	61	23.0	21.3	45.9	11.5	57.4	6.6	32.8	9.8	11.5	11.5
10代	8	0.0	0.0	50.0	0.0	75.0	0.0	37.5	25.0	0.0	0.0
20代	15	13.3	0.0	66.7	6.7	66.7	0.0	40.0	6.7	13.3	20.0
30代	14	28.6	42.9	35.7	21.4	28.6	14.3	14.3	21.4	7.1	7.1
40代	17	29.4	29.4	29.4	11.8	35.3	5.9	23.5	0.0	11.8	23.5
50代	22	36.4	13.6	54.5	13.6	63.6	4.5	36.4	13.6	13.6	4.5
60代	22	27.3	13.6	36.4	27.3	50.0	4.5	27.3	0.0	45.5	9.1
70代	10	10.0	20.0	20.0	10.0	40.0	10.0	40.0	10.0	20.0	0.0
80代以上	3	33.3	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0
三倉地区	5	0.0	20.0	20.0	0.0	60.0	20.0	20.0	40.0	0.0	0.0
天方地区	10	10.0	20.0	70.0	10.0	90.0	20.0	0.0	20.0	0.0	10.0
森地区	39	30.8	15.4	46.2	12.8	38.5	2.6	38.5	2.6	23.1	15.4
一宮地区	9	22.2	11.1	55.6	22.2	66.7	0.0	33.3	11.1	33.3	11.1
園田地区	29	20.7	20.7	34.5	13.8	51.7	0.0	24.1	6.9	24.1	6.9
飯田地区	19	31.6	15.8	31.6	21.1	47.4	10.5	47.4	10.5	5.3	5.3
5年未満	14	42.9	28.6	42.9	28.6	50.0	14.3	42.9	0.0	7.1	7.1
5年以上10年未満	3	33.3	33.3	0.0	0.0	100.0	0.0	33.3	66.7	0.0	33.3
10年以上20年未満	24	12.5	12.5	41.7	12.5	58.3	4.2	29.2	8.3	20.8	8.3
20年以上30年未満	32	28.1	15.6	43.8	12.5	46.9	3.1	28.1	6.3	21.9	12.5
30年以上	37	21.6	16.2	43.2	13.5	48.6	5.4	32.4	10.8	18.9	8.1
ひとり暮らし	4	25.0	0.0	50.0	0.0	75.0	0.0	25.0	25.0	25.0	0.0
夫婦ふたり暮らし	9	22.2	0.0	66.7	0.0	44.4	0.0	33.3	11.1	44.4	0.0
親と同居(二世帯)	26	26.9	7.7	50.0	19.2	38.5	0.0	26.9	7.7	15.4	19.2
子と同居(二世帯)	36	25.0	25.0	33.3	19.4	52.8	5.6	30.6	2.8	19.4	8.3
親と子と同居(三世帯)	26	23.1	23.1	38.5	11.5	57.7	11.5	30.8	11.5	11.5	11.5

【問 4】ここ数年の間に、お住まいの周辺的生活環境は、全般的にどのよう
 になったと感じますか <SA>

- 全体では、「以前より住みやすくなった」が14.4%、「良くも悪くもなっていない」が64.4%、「以前より住みにくくなった」が12.4%となっています。
- 年齢別に「以前より住みやすくなった」と「以前より住みにくくなった」の回答割合を比べてみると、10代から50代では「以前より住みやすくなった」の方がやや多く、60代以上では「以前より住みにくくなった」とする回答の方がやや多くなっています。
- 居住地別にも「以前より住みやすくなった」と「以前より住みにくくなった」の回答割合を比べてみると、三倉、天方地区では「以前より住みにくくなった」の方が多く、森、一宮、園田、飯田地区では「以前より住みやすくなった」の方がやや多くなっています。



「以前より住みやすくなった」理由

- 新東名、遠州森町PA等により、交通環境がよくなった。
- 新東名、スーパー
- 新東名、スマートIC、天浜線病院前駅。
- 新東名、森町PA、スマートICにより県外への外出が楽になった。
- 新東名入口がすぐ近くにあるから。
- 新東名インターができたこと。
- 新東名開通。近所にコンビニが開店。
- 新東名開通によりアクセスが良くなった。
- 新東名が出来、スマートインターが設置され交通の便が良くなった。
- 新東名が出来た。
- 新東名ができて交通の面でよくなった。
- 新東名ができて便利になった。
- 新東名ができて便利になったし、天浜線も病院前の駅が出来た、また、家庭医（訪問看護）の病院が出来たこと。
- 新東名が通って、他地域に行きやすくなった。
- 新東名高速道のインターもでき、町全体が少しづつ良くなっている。
- 新東名スマートインターの開設
- 新東名とうの交通の便もよく、衣食住に以前より良い環境となりつつある。
- 新東名と森PAのETCゲート。
- 新東名により
- 新東名のIC、スマートICなど交通の便。
- 新東名のICが出来て高速の利用が便利になった。
- 新東名のSAにスマートチェンジができ、乗りやすくなったので。
- 新東名の開通。
- 新東名の開通。
- 新東名の開通。
- 新東名の開通で交通の便が良くなった。
- 新東名の開通で西へも東へも遠方に行く時間が短縮されたこと。
- 新東名高速道路が開通したことで外に出かけやすくなった。
- 新東名高速道路が出来、家から出入り口が近く便利になった。
- 第二東名開通によりアクセスが便利になった。
- 第二東名
- 近くに第二東名が出来た。
- 店舗が増えた。新東名が開通した。
- 東名あり、自然あり、店舗あり、病院あり、ホールあり、なんでもあるが、都会すぎない。
- 東名インターが出来遠出が楽になった。
- 森町PAが出来たり、東名ICが近くなった。
- 高速道路が出来たから。
- スマートインターで遠出が楽になった。体育館が新しくなり、使い勝手が向上した。
- 以前は袋井まで行かないと東名に乗ることが出来なかったが新東名が近くなり利用する車が多くなった。
- インターが出来、コンビニが出来便利になった。
- 上下水道の整備。新東名の開通により交通が便利になった。
- 公共下水道の整備。老人福祉施設開業。新東名の開通。天浜線新駅設置。
- 交通の便が良くなった。特に新東名スマートインター
- 商業施設が出来た。新東名が出来移動が楽になった。公園が出来た。医療が強化された。
- 新東名が開通し、森・掛川IC、遠州森町スマートインターが出来て、遠出しやすくなった。
- スーパー・コンビニ・薬局・新東名ができた。
- スマートインターが出来、出かけやすくなった。
- スマートパーキングが出来たため。
- 森町パーキングが出来、食事したり出掛けるのに便利になった。アクティも賑やかになった。
- 住宅が増え、道路・排水路が整備されてきた。
- 周辺の道路が整備された。
- 道路・排水路が整備された。
- 道路および水路が整備された。
- 道路改良が進み、町外・県外への外出が便利になった。
- 道路が整備され、車の通行が以前より良くなった。

- 道路が整備されて、太田川沿いの道路に出るのに狭い道を通らなくてもよくなったので利用することが増えた。
- 道路がよくなった。
- 道路が良くなった。
- 道路がよくなった。町の水道水が使えるようになった。
- 道路とか自然環境等衣食住全般的に以前と比べると格段に良くなっている。
- 道路良くなった。水難の心配がなくなった。
- 道路を広く、平らにする工事が増え、変わったから。
- 歩道・道路が整備された。
- お店、病院が近くに増えたり、道路や施設（体育館）も新しくなっている。
- 体育館が近くなった。
- 街灯の整備、農道の拡充
- 農道が拡幅され通行が便利になった。
- 道がきれいになった。
- 道幅も広く、バイパスができて事故も少なくなった。
- 橋が新しくなった。
- 駅が出来た。
- 環境が良くなった。
- 公園ができた。
- 交通が便利になった。
- 交通機関がある。
- 交通の便。
- 交通の便。病院の充実。
- 大型スーパーやコンビニも増え、病院も近くにあり便利になった。
- コンビニができた。
- コンビニが増えた。
- コンビニやドラッグストアが出来たから。
- 自宅から半径300m位に必要な商業が揃っている（銀行、ドラッグストア、駅、病院、コンビニ等）
- 近くにコンビニが出来た。
- 近くにセブンイレブンが出来た。車で数分かかるが今まで一番近かったコンビニよりも近く、ATMの利用も便利。
- 中川にコンビニができた。
- 病院やコンビニなど増え便利になった。
- 周辺で買物が出来る時が多くなった。
- 買い物がしやすくなった。
- 車を運転出来る事で周辺に買物できる店が増えた。
- スーパーなど出来て、買い物が楽になった。
- 生活用品の店が近くに出来た。
- ピアゴ・コメリができた。
- ピアゴが出来て良い。
- 店が増えた
- 新しく家を建ててきてくれる人たちがいる。
- 戸数が多くなり住みやすくなった。
- 戸数も増え若い人達も多くなって良いことだと思います。
- 住宅が増え、公園・公衆トイレ等が出来整備された。
- 転入者が増え、町内会全体に活気が生まれている。
- 人とかかわりが多くなり、コミュニケーションがある。
- 最近はどこで誰と会っても笑顔で挨拶をしてくれる。
- 知り合いが多い。町内の役員になれた。
- 知り合いが増えたため。
- 少しづつ要望にこたえてもらい生活しやすくなった。
- 地区の行事が少なくなってきた。
- 町内会仲良く生活しているから。現在は車の運転が出来るので町まで行けるから。
- 太田川堤防の草刈を地域の方が積極的にやって下さり、ゴミを捨てられる事が少なくなった。

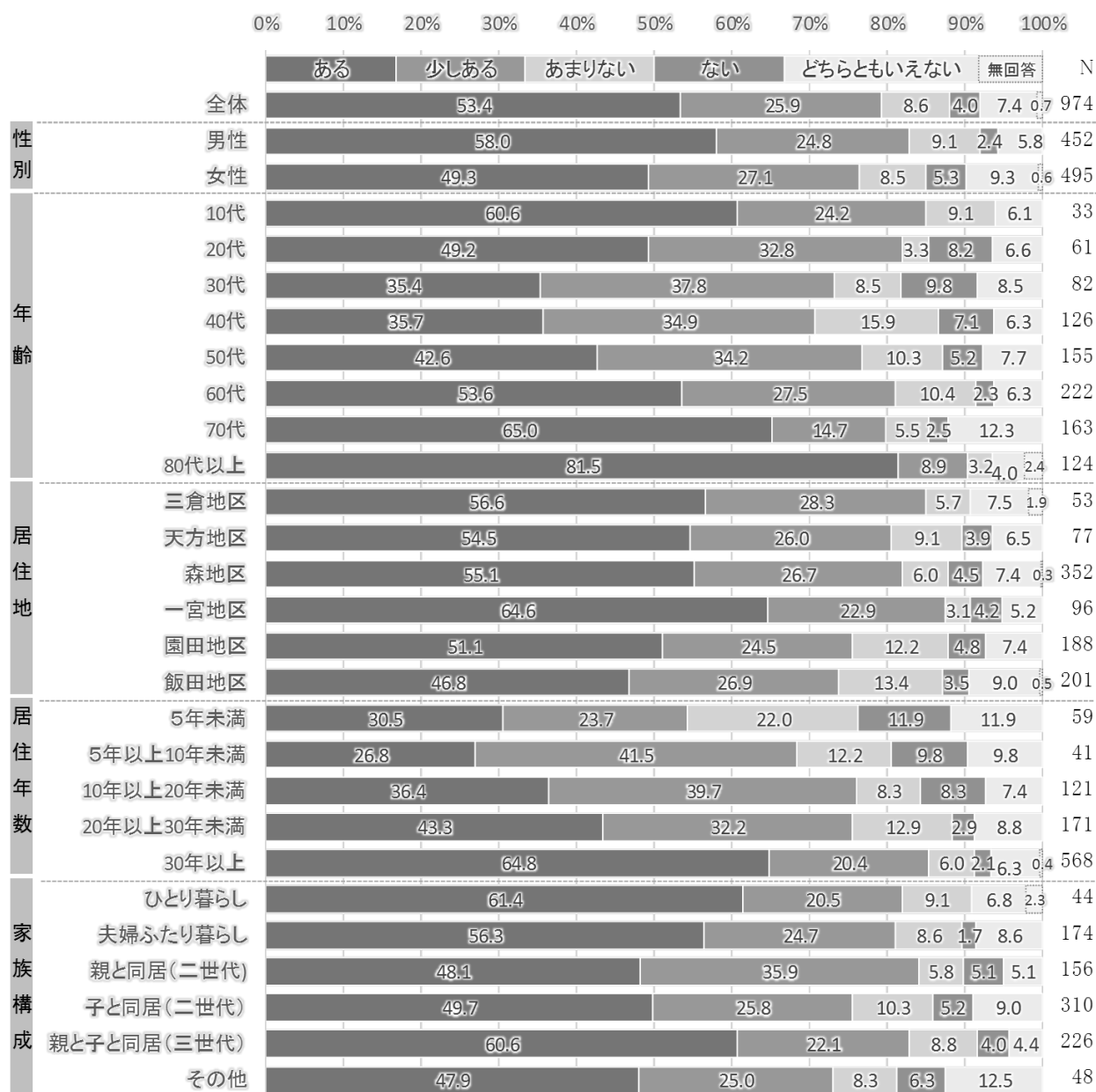
「以前より住みにくくなった」理由

- 買い物が不便、交通が不便、医療施設が遠い。
- 買い物できる店が減っている。
- 買物に歩いていける所がない。（日用品）
- 買い物や外食が不便、交通の便が良くない。
- 交通の便が悪い。買い物が不便。病院も遠い。
- 小売店などの減少。
- 個人商店が激減したため高齢世帯では食品の調達が不便。
- 戸数が減り商店街も閑散として活気がない。
- シャッター商店街の増加。
- 商店が少なく、買物に不便。
- 商店が少なくなった。
- 商店がなくなってしまった。
- 商店がなくなり買い物が大変。運転が出来なくなったら生活が大変。
- 商店が廃業し買い物が不便。病院が少なくなった。
- 近くに商店が減った。
- 近くに店がない。道が狭い。
- 東名高速の騒音が生じた。近くにあった小さな商店が、店主の高齢化、大型店の出店で無くなった。
- 店が少ない。
- 店が遠くなり買い物に不便。
- 店の数が少なくなった。
- 人口が少なくなっている。買物が不便。
- 人口が減ったことと店がない。働く場所がない。
- 人口の減少、商店の減少による。
- 道路の整備が滞っている。商店がなくなり空き家空き地が増えている。
- 空家が増えた。
- 組内の件数が少なくなっている。空き家が多い。
- 高齢のため施設に入ったり身内に引き取られたりで空き家になった家が数軒ありさみしい。
- 少子高齢化に伴って地域全体に盛り上がりがなく、住まい環境が大変悪くなった。したがって、空き家が多くなり、家の対策を講じてほしい。
- 地域住民の移動減少。空き家の増加。
- 隣の空き家が何年も片づけが出来てない。
- 人数の減少、空き家が増えた。子供が少ない。
- 農地の荒廃と空き家が目立つ。
- 新しい家が多くなった。
- アパート・借家が増えたこと。
- 家の裏に宅地が増えて騒々しくなった。
- 家の数も減り、会話もなく住みにくくなった。
- 家の近くに会社駐車場があり、車の往來が多く、通勤時など出入りがしにくい。通行人のマナーが悪い。
- 家の前に道路が出来た。
- 家族関係の変化により近隣との関わりが減ってきている。
- 若い人たちが町外に家をたて、人が減ってきた。
- 人口が減った。60歳以上の割合が多く子供が少ない。
- 空き巣や車の盗難が増えたと思う。
- 車が多くなった。
- 車が増えた。
- スピードを出す車が多く通行量が多くなり横断しにくくなった。
- 夏に川に来る人が増え、泊まる人もいる。マナーが悪い人もいて駐車方法、騒音、ゴミなど大変迷惑している。その件に関して森町の対応も悪く、真剣に考えているようにはみえない。
- 交通量が多くなった。
- 交通量が増加し、外出に危険を感じる。
- 交通量が増え危険。
- 小国神社の交通渋滞の日数が増えた。
- 小国神社の渋滞。
- 近所の工場がうるさくなった。交通量が増え、歩道のない道路は散歩しづらい。
- 道路が広くなり交通量が増え危険。飯田小学校の校庭の6本の大きな木があり大雨の時に怖い。
- 道路の幅は変わらないのに交通量が増えかなり危険。
- 新東名インター、スマートインター。
- 第二東名が出来、バイクの通行が増えうるさい。
- 第二東名ができて交通量が多くなった。
- 第二東名によって夜うるさい。パトカーとか。
- 東名が近くにでき便利な面もあるが、うるさい。

- 東名ができてから孤立した感がある。ガード下等夜が不安、環境が悪くなった気がする。
- 公共交通が減って移動がより不便になった。
- 交通機関が減った。山仕事等の収入がなくなった。年寄りが増えて働き手世話をしてくれる人が減った。
- 交通の便が良くない。
- 交通の便が悪くなった。
- 天方地区に住んでいるので交通の便が悪い。
- バスの本数が減ったこと。
- イオン周辺に医院等も増え便利。
- 高齢化で地域の役が増えている。
- 高齢化になり活気がなくなってしまった。町内会の役も大変だと思う。
- 高齢化のため、限界集落が多い。
- 高齢者が多く、子供が少ない。
- 自分も年をとるしまわりも年配者が多く、若い人達が減っています。何事も今までのようにはいきません。
- 少子高齢化過疎化により壮年層への負担が増加
- 年をとり、生活に不便を感じるようになった。
- 独居老人が病院に通う足がない。
- 畑地が付近にあちこちあり、持ち主が高齢になり管理できず荒地となり近隣同士で時々草刈り等をしている。迷惑している。
- 急速に高齢化が進んでいる、少子化も進んでいる、これらの対策をとってもらいたい。
- 外国人がうるさい。
- 外国人が多くなり少し不安。
- 近所づきあい。
- 近所の交際がうすくなった。
- 近隣との人間関係
- うまくコミュニティが取れていない。
- コミュニケーションがない。
- 人間関係が良くない。
- 地域の人間関係がよくない。子供が大きくなるにつれ、地域にからかかわることが多くなったから。
- 若い居住者が減少し町内活動に支障がある。町内役の負担増。
- 町内の戸数の減少。
- 町内の役職に就く人がいない（民生委員等）町内会および神社担当など人材不足。
- 町内の役が多い
- 若い人たちの働き場を作る。
- 若い人との会話がなくなった。
- 若者が親切でない。
- 個人的なことをとやかか言う人がいるように思う。あたたかい心が欲しい。
- 隣の子供がうるさい。
- 夏に川でキャンプなどして騒がしい。
- 暴走行為。大田川の汚れ。
- 治安が悪い。
- 自然が少なくなっている。小藪川が魚釣りが出来なくなり、子供たちの遊び場がなくなった。
- 獣が出没するようになった。
- 夜になるといのししが出て畑を荒らしたり穴を掘る。
- イノシシが増え荒らすので困っている。
- 牛糞が臭く、窓をあけておけない。
- 堆肥の臭いが長く続くので、町外から来た人が「くさい」という。
- 裏の草がのびて迷惑している。役場に相談しても対応してくれない。
- 色々遠くなった。
- スーパーがない。
- 税率のUP、農業収入の悪化、経費増による。
- 物価が高い。
- 山崩れがありそう。
- 道路の状況が悪い。
- 役場周辺ばかりにインフラ整備されている。町にわざわざ出かけない。
- 目に見える行政がない。
- 町長、議員とも何を考えているのか分からず。

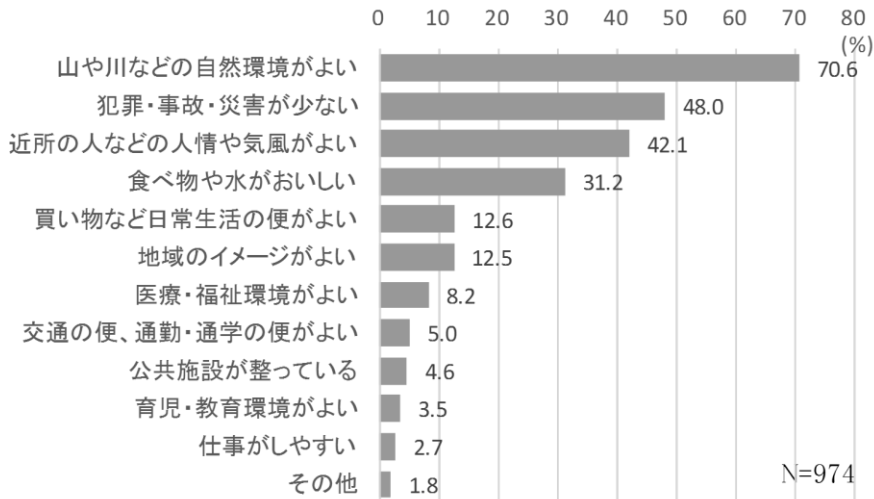
【問5】あなたは、森町に「自分のまちとしての愛着」がありますか <SA>

- 全体では、森町に“自分のまちとしての愛着”が「ある」53.4%、「少しある」25.9%で、あわせて79.3%が、愛着があると回答しています。一方、「ない」4.0%、「あまりない」8.6%で、あわせて12.6%が、愛着がないと回答しています。
- 年齢別にみると、30代、40代で、愛着が「ある」が35%程度と、他の年代に比べて少なくなっています。



【問6】森町のよいところはどんなところだと思いますか <MA>

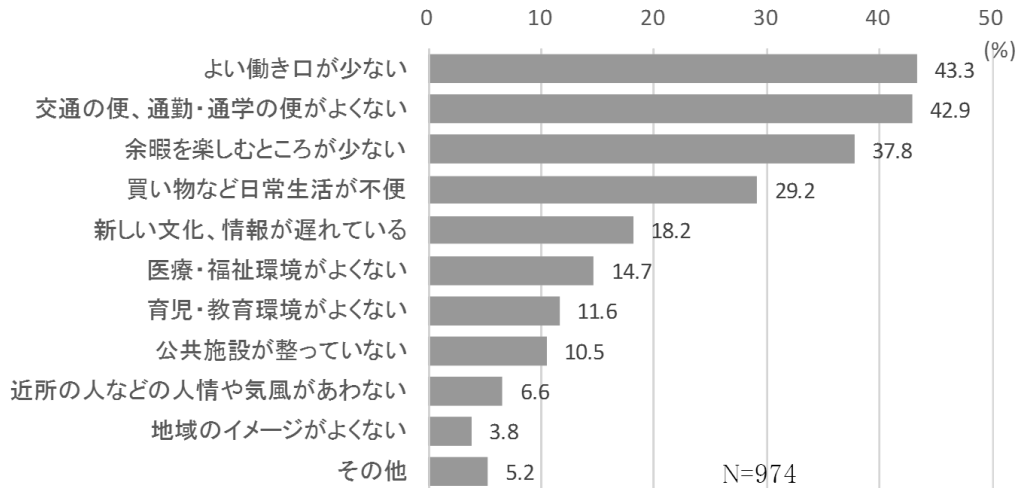
- 「山や川などの自然環境がよい」70.6%が最も多く、次いで、「犯罪・事故・災害が少ない」48.0%、「近所の人などの人情や気風がよい」42.1%が多くなっています。



	N	近所の人などの人情や気風がよい	地域のイメージがよい	山や川などの自然環境がよい	育児・教育環境がよい	医療・福祉環境がよい	犯罪・事故・災害が少ない	交通の便、通勤・通学の便がよい	食べ物や水がおいしい	買い物など日常生活の便がよい	公共施設が整っている	仕事がしやすい	その他
全体	974	42.1	12.5	70.6	3.5	8.2	48.0	5.0	31.2	12.6	4.6	2.7	1.8
男性	452	44.5	15.7	71.7	2.9	5.5	50.7	7.7	28.3	10.6	2.9	2.4	1.3
女性	495	39.4	9.9	71.1	3.6	10.5	46.5	2.8	34.5	14.1	6.3	3.0	2.4
10代	33	42.4	24.2	84.8	6.1	9.1	27.3	3.0	27.3	0.0	6.1	0.0	12.1
20代	61	42.6	18.0	80.3	3.3	1.6	45.9	3.3	32.8	3.3	0.0	1.6	3.3
30代	82	35.4	19.5	79.3	12.2	2.4	29.3	2.4	22.0	6.1	4.9	2.4	4.9
40代	126	36.5	15.9	67.5	7.1	3.2	45.2	3.2	26.2	7.9	4.0	0.8	1.6
50代	155	34.8	10.3	74.8	2.6	4.5	55.5	9.0	32.9	11.6	1.9	1.9	2.6
60代	222	41.9	10.8	68.5	1.4	7.7	59.0	7.2	34.2	15.8	4.5	3.2	0.5
70代	163	47.9	9.8	67.5	1.2	9.8	50.3	4.3	35.0	17.2	6.7	4.3	0.6
80代以上	124	53.2	8.1	64.5	1.6	23.4	39.5	2.4	31.5	18.5	8.1	4.0	0.0
三倉地区	53	54.7	5.7	75.5	3.8	7.5	39.6	0.0	45.3	1.9	1.9	0.0	0.0
天方地区	77	48.1	9.1	81.8	3.9	6.5	39.0	1.3	35.1	3.9	2.6	1.3	2.6
森地区	352	39.5	13.6	71.0	3.4	8.8	52.0	3.1	31.8	10.8	4.8	1.4	2.8
一宮地区	96	42.7	19.8	69.8	4.2	9.4	53.1	3.1	30.2	4.2	4.2	3.1	0.0
園田地区	188	41.5	9.6	66.5	2.1	9.0	45.7	8.0	25.5	17.0	5.9	5.9	2.1
飯田地区	201	41.3	13.4	69.7	4.0	7.0	47.3	9.5	30.8	22.4	5.0	3.0	1.0
5年未満	59	28.8	16.9	83.1	10.2	1.7	33.9	1.7	18.6	16.9	3.4	1.7	1.7
5年以上10年未満	41	43.9	7.3	78.0	7.3	4.9	43.9	2.4	24.4	4.9	2.4	0.0	0.0
10年以上20年未満	121	35.5	13.2	75.2	7.4	5.0	38.0	5.0	33.1	6.6	5.8	2.5	4.1
20年以上30年未満	171	38.0	10.5	67.3	3.5	4.7	55.0	5.3	28.1	14.0	3.5	0.0	2.9
30年以上	568	45.8	13.0	69.4	1.8	11.1	50.2	5.6	33.5	13.9	5.1	3.9	1.2
ひとり暮らし	44	50.0	13.6	72.7	2.3	15.9	36.4	2.3	25.0	18.2	4.5	2.3	2.3
夫婦ふたり暮らし	174	43.1	10.9	62.6	1.1	8.6	56.3	5.7	35.1	16.1	6.9	2.9	0.0
親と同居(二世帯)	156	40.4	20.5	74.4	4.5	7.1	44.9	5.1	25.0	6.4	4.5	1.3	3.8
子と同居(二世帯)	310	41.6	9.7	70.6	3.9	8.1	51.6	3.9	31.0	13.2	4.8	2.6	1.3
親と子と同居(三世帯)	226	42.9	12.4	74.8	4.4	8.0	41.2	7.1	35.4	11.5	3.5	3.5	2.2

【問7】森町の課題はどんなところだと思いますか <MA>

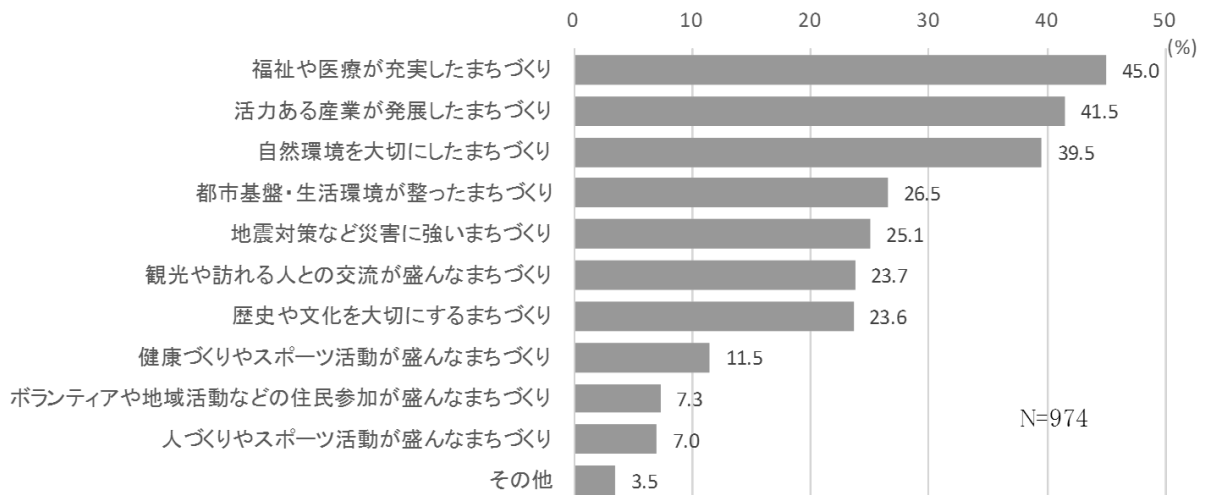
- 「よい働き口が少ない」43.3%が最も多く、次いで、「交通の便、通勤・通学の便がよくない」42.9%「余暇を楽しむところが少ない」37.8%が多くなっています。



	N	近所の人などの人情や気風があわない	地域のイメージがよくない	育児・教育環境がよくない	医療・福祉環境がよくない	交通の便、通勤・通学の便がよくない	買い物など日常生活が不便	公共施設が整っていない	よい働き口が少ない	余暇を楽しむところが少ない	新しい文化、情報が遅れている	その他
全体	974	6.6	3.8	11.6	14.7	42.9	29.2	10.5	43.3	37.8	18.2	5.2
男性	452	7.1	3.5	11.1	15.7	40.0	29.4	11.7	47.8	39.4	23.2	6.2
女性	495	5.7	3.4	12.7	14.3	46.3	29.5	9.3	39.6	36.6	14.1	4.4
10代	33	6.1	6.1	6.1	3.0	54.5	21.2	6.1	45.5	54.5	15.2	3.0
20代	61	4.9	1.6	8.2	16.4	57.4	23.0	9.8	39.3	42.6	27.9	1.6
30代	82	4.9	3.7	20.7	14.6	34.1	28.0	25.6	35.4	42.7	15.9	7.3
40代	126	11.1	1.6	20.6	25.4	43.7	22.2	10.3	36.5	34.9	16.7	5.6
50代	155	6.5	5.2	15.5	18.7	47.1	29.0	14.2	49.0	34.2	21.3	5.8
60代	222	7.2	5.0	10.4	18.5	42.8	23.0	8.6	55.4	40.1	19.8	8.6
70代	163	6.1	3.7	8.0	4.9	41.7	40.5	6.1	41.1	35.0	16.6	1.8
80代以上	124	4.0	3.2	2.4	7.3	36.3	38.7	7.3	32.3	34.7	12.1	4.0
三倉地区	53	9.4	1.9	15.1	17.0	60.4	54.7	5.7	39.6	15.1	11.3	5.7
天方地区	77	5.2	2.6	14.3	13.0	50.6	42.9	6.5	46.8	33.8	15.6	10.4
森地区	352	8.2	6.3	9.7	12.5	39.5	29.5	8.5	42.0	35.2	20.2	3.7
一宮地区	96	5.2	1.0	11.5	15.6	55.2	32.3	13.5	40.6	36.5	9.4	4.2
園田地区	188	5.9	3.7	12.8	10.6	45.2	28.2	11.7	42.6	44.1	18.6	7.4
飯田地区	201	5.0	2.0	12.4	21.4	34.8	15.9	14.4	48.8	45.3	21.9	4.5
5年未満	59	5.1	3.4	23.7	16.9	44.1	30.5	18.6	25.4	33.9	23.7	5.1
5年以上10年未満	41	9.8	4.9	34.1	17.1	34.1	26.8	4.9	31.7	24.4	17.1	9.8
10年以上20年未満	121	12.4	2.5	11.6	17.4	48.8	22.3	10.7	41.3	43.0	16.5	5.8
20年以上30年未満	171	7.6	4.1	7.0	18.7	45.0	24.6	11.7	48.5	37.4	24.6	5.8
30年以上	568	4.9	4.0	10.2	12.7	41.7	32.2	9.9	45.6	38.6	16.4	4.8
ひとり暮らし	44	9.1	0.0	4.5	11.4	54.5	54.5	15.9	27.3	38.6	11.4	2.3
夫婦ふたり暮らし	174	6.9	2.9	10.9	10.3	43.7	38.5	6.9	43.7	37.9	20.7	6.3
親と同居(二世帯)	156	9.0	3.8	7.1	15.4	46.2	28.8	9.6	45.5	44.9	18.6	3.8
子と同居(二世帯)	310	7.7	5.2	10.6	16.1	42.6	23.5	11.3	43.9	33.2	19.0	4.8
親と子と同居(三世帯)	226	3.5	2.7	17.7	16.4	40.7	29.6	12.8	43.8	38.5	15.0	5.8

【問 8】森町は今後どのようなまちづくりに力を入れていくべきだと思いますか <MA>

- 「福祉や医療が充実したまちづくり」45.0%が最も多く、次いで、「活力ある産業が発展したまちづくり」41.5%、「自然環境を大切にしたまちづくり」39.5%が多くなっています。

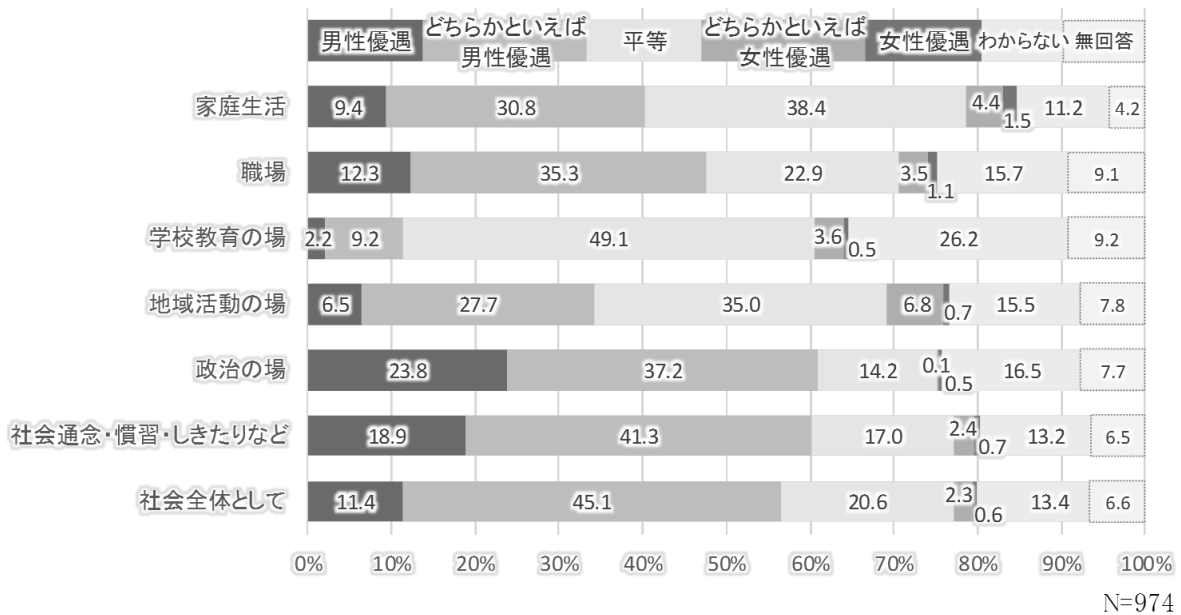


	N	活力ある産業が発展したまちづくり	自然環境を大切にしたまちづくり	都市基盤・生活環境が整ったまちづくり	福祉や医療が充実したまちづくり	人づくりやスポーツ活動が盛んなまちづくり	健康づくりやスポーツ活動が盛んなまちづくり	地震対策など災害に強いまちづくり	歴史や文化を大切にするまちづくり	観光や訪れる人との交流が盛んなまちづくり	ボランティアや地域活動などの住民参加が盛んなまちづくり	その他
全体	974	41.5	39.5	26.5	45.0	7.0	11.5	25.1	23.6	23.7	7.3	3.5
男性	452	44.5	43.1	27.4	40.0	8.6	11.7	21.9	27.9	28.3	5.5	3.8
女性	495	39.6	36.2	25.9	48.9	5.9	11.5	27.9	20.0	19.8	9.1	3.4
10代	33	24.2	39.4	24.2	18.2	21.2	9.1	18.2	33.3	30.3	9.1	0.0
20代	61	37.7	44.3	36.1	37.7	6.6	8.2	27.9	16.4	34.4	0.0	6.6
30代	82	34.1	34.1	24.4	43.9	9.8	8.5	31.7	24.4	31.7	4.9	2.4
40代	126	31.7	29.4	28.6	44.4	7.9	10.3	22.2	21.4	25.4	4.8	6.3
50代	155	37.4	45.2	36.1	40.0	7.1	10.3	26.5	25.8	23.2	5.2	7.1
60代	222	50.0	41.4	27.9	45.0	6.3	11.3	22.5	27.5	26.6	9.0	2.3
70代	163	50.3	39.3	21.5	50.9	6.1	17.8	27.6	19.6	17.2	9.8	1.2
80代以上	124	41.9	42.7	14.5	54.8	3.2	11.3	21.8	23.4	14.5	11.3	1.6
三倉地区	53	49.1	43.4	28.3	45.3	5.7	9.4	20.8	18.9	18.9	9.4	1.9
天方地区	77	45.5	50.6	20.8	39.0	5.2	11.7	24.7	27.3	26.0	7.8	10.4
森地区	352	46.6	33.8	26.4	46.3	8.2	10.8	25.3	22.7	24.4	6.0	2.0
一宮地区	96	39.6	40.6	29.2	49.0	4.2	10.4	24.0	28.1	20.8	11.5	3.1
園田地区	188	36.7	38.8	27.1	38.3	8.5	14.4	21.8	21.8	22.3	8.5	5.9
飯田地区	201	35.8	45.3	26.9	49.3	6.0	11.4	29.4	25.4	25.9	6.0	2.0
5年未満	59	35.6	37.3	32.2	47.5	8.5	11.9	30.5	16.9	25.4	5.1	3.4
5年以上10年未満	41	29.3	51.2	36.6	31.7	9.8	9.8	24.4	9.8	19.5	7.3	2.4
10年以上20年未満	121	31.4	41.3	28.9	38.0	13.2	9.9	23.1	24.0	28.1	3.3	6.6
20年以上30年未満	171	40.9	31.0	31.0	45.0	7.6	11.7	28.1	21.6	27.5	4.1	4.1
30年以上	568	45.6	41.5	23.9	47.4	5.3	12.0	24.1	26.1	22.0	9.3	2.8
ひとり暮らし	44	38.6	31.8	31.8	52.3	13.6	15.9	9.1	18.2	25.0	11.4	4.5
夫婦ふたり暮らし	174	46.6	46.6	25.9	48.9	3.4	10.3	25.9	23.0	17.8	9.8	0.6
親と同居(二世帯)	156	37.2	41.7	29.5	35.3	9.6	7.7	28.2	25.0	29.5	8.3	4.5
子と同居(二世帯)	310	42.3	39.0	24.2	48.1	7.4	14.8	23.5	21.0	24.2	5.8	4.5
親と子と同居(三世帯)	226	41.2	38.5	29.6	43.8	5.8	10.6	26.1	29.6	23.9	5.3	3.5

2 平等の社会づくりについて

【問 9】 男女の地位は平等になっていると思いますか <SA>

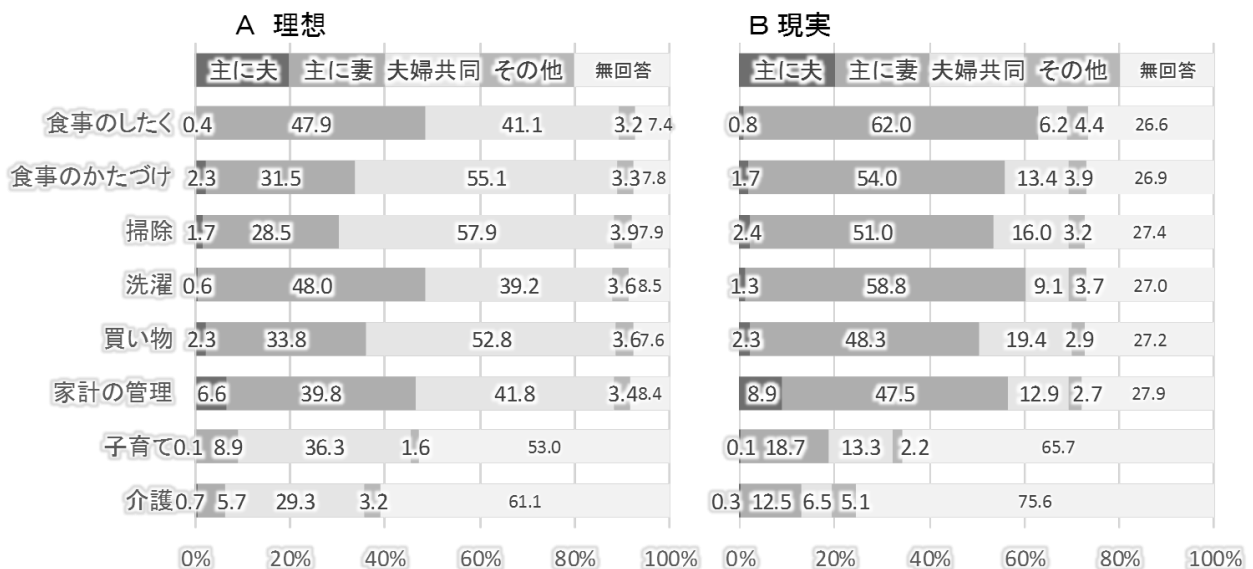
- 『学校教育の場』を除いて、全般的に「男性優遇」「どちらかといえば男性優遇」と思っている人が多くなっています。



【問 10】 日常的な家庭の仕事の分担について伺います

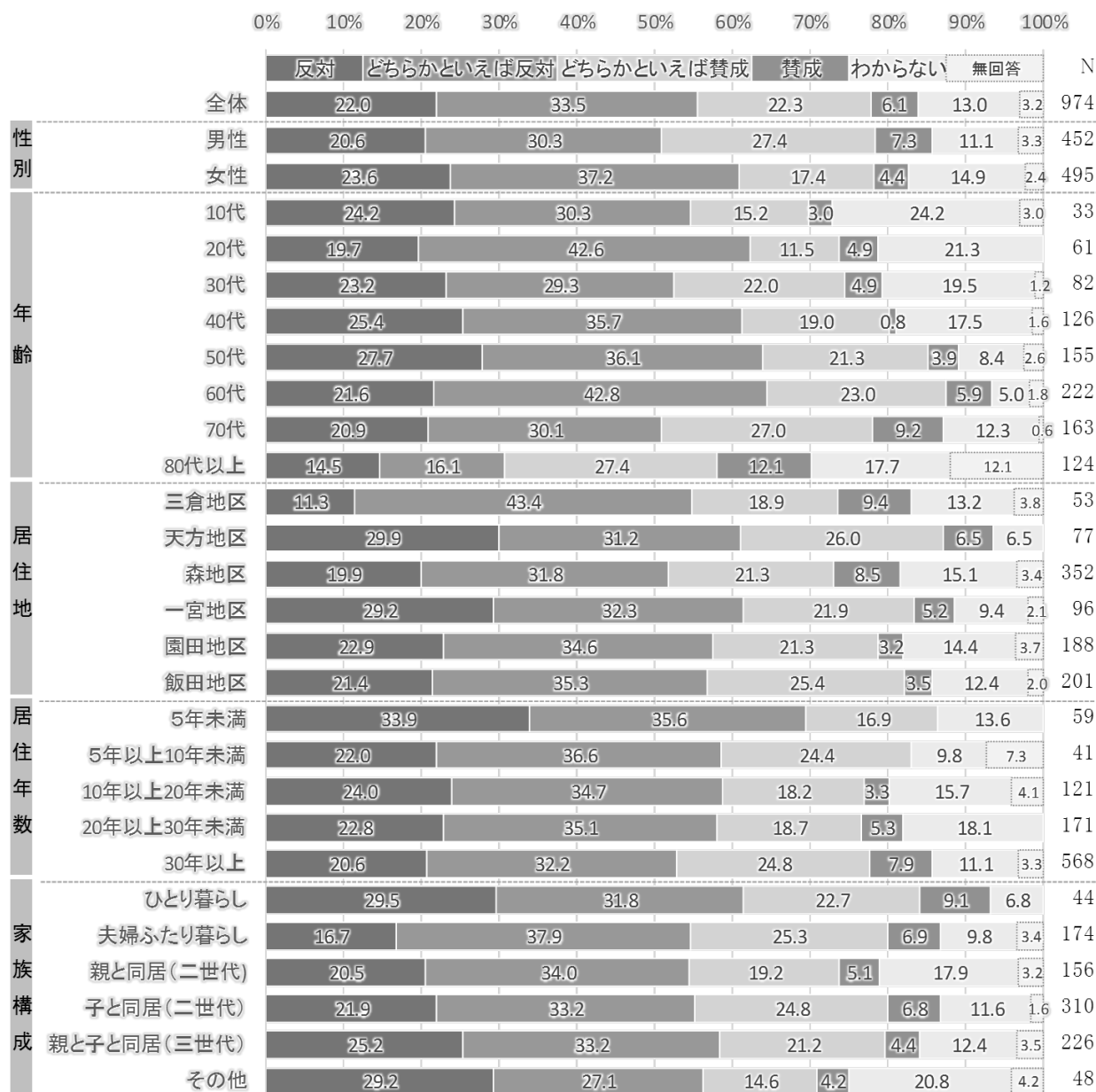
「A理想」は全員の方がお答えください。「B現実」は配偶者のいる方のみお答えください。

- 理想では、『食事のしたく』や『洗濯』は「主に妻」、そのほかの家事は「夫婦共同」が多くなっていますが、現実では、家事全般的に「主に妻」が多くなっています。



【問 11】「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」というような男女の役割を固定的に考えることについて、どのように思いますか <SA>

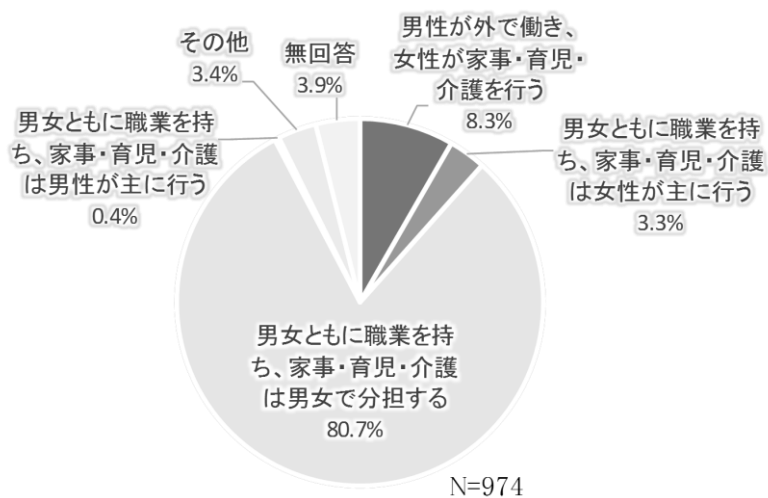
- 全体では、「反対」22.0%、「どちらかといえば反対」33.5%で、あわせて55.5%が、男女の役割を固定的に考えることについて反対と回答しています。一方、「賛成」6.1%、「どちらかといえば賛成」22.3%で、あわせて28.4%が賛成と回答しています。
- 年齢別にみると、10代から70代では反対の考えが50%を超えていますが、80代以上では「どちらかといえば賛成」が多く、反対より賛成の方が多くなっています。



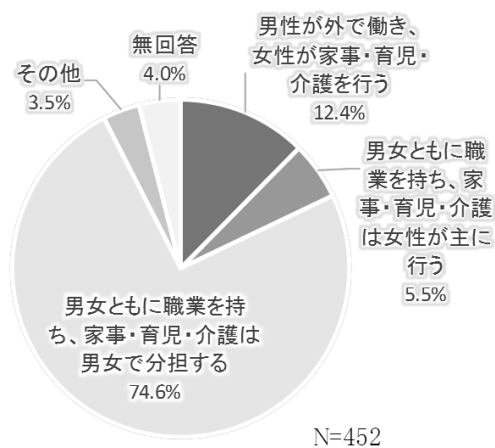
【問 12】 仕事、家事、育児、介護について男女がどのようにかかわるべきであると思いますか <SA>

- 全体では、「男女ともに職業を持ち、家事・育児・介護は男女で分担する」が 80.7% となっています。
- 性別にみると、男性は「男女ともに職業を持ち、家事・育児・介護は男女で分担する」が 74.6% と女性に比べて少なく、「男性が外で働き、女性が家事・育児・介護を行う」12.4%、「男女ともに職業を持ち、家事・育児・介護は女性が主に行う」5.5%となっています。

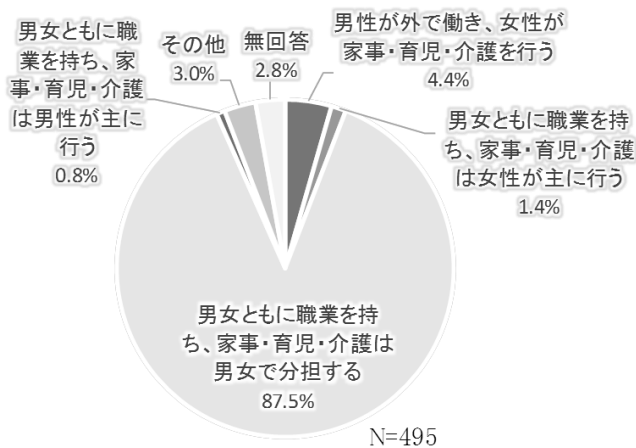
(全体)



(男性)



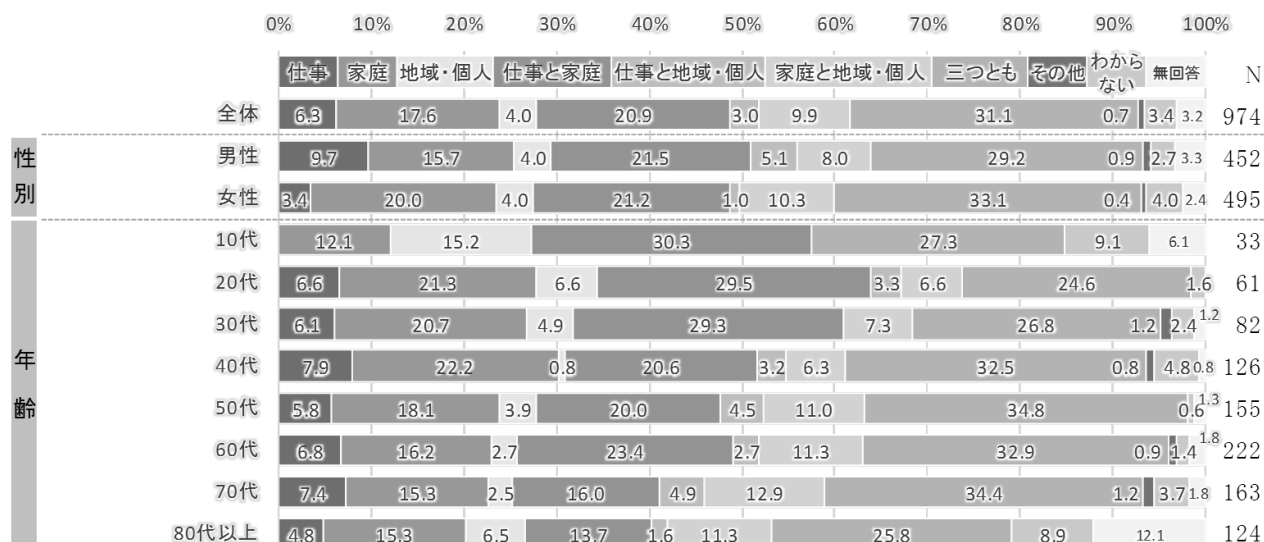
(女性)



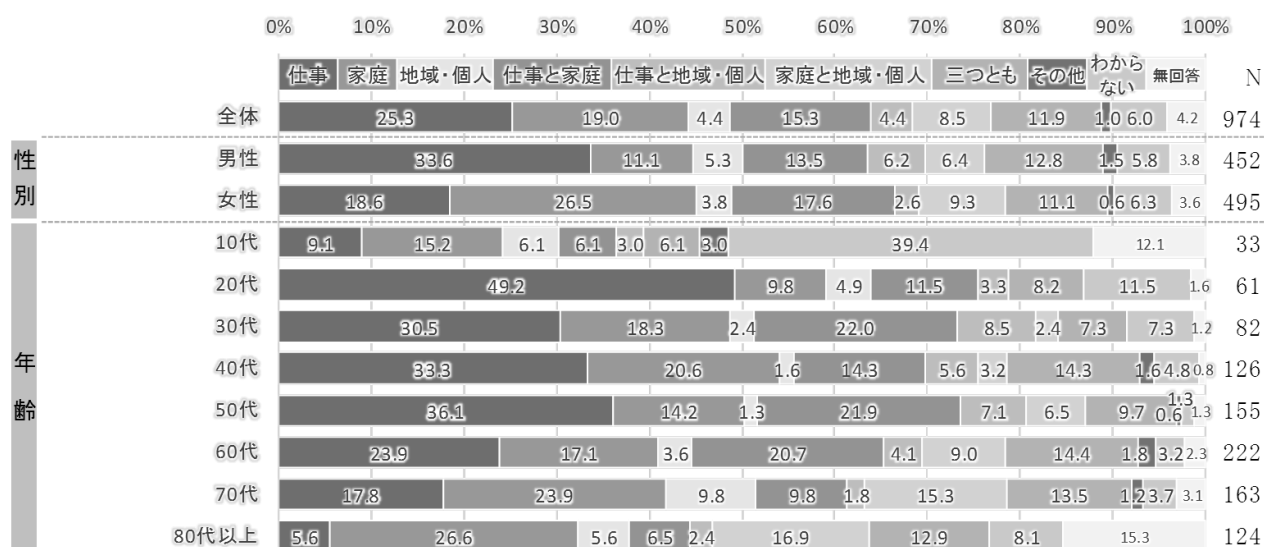
【問 13】あなたは、生活の中で仕事、家庭生活、地域・個人の生活で何を優先しますか<SA>

- 希望としては「仕事と家庭生活と地域・個人の生活の三つとも大切にしたい」が最も多くなっていますが、現実としては「仕事」が最も多くなっています。
- 性別にみると、現実として、男性では「仕事」、女性では「家庭」が多くなっています。

(A 希望として)

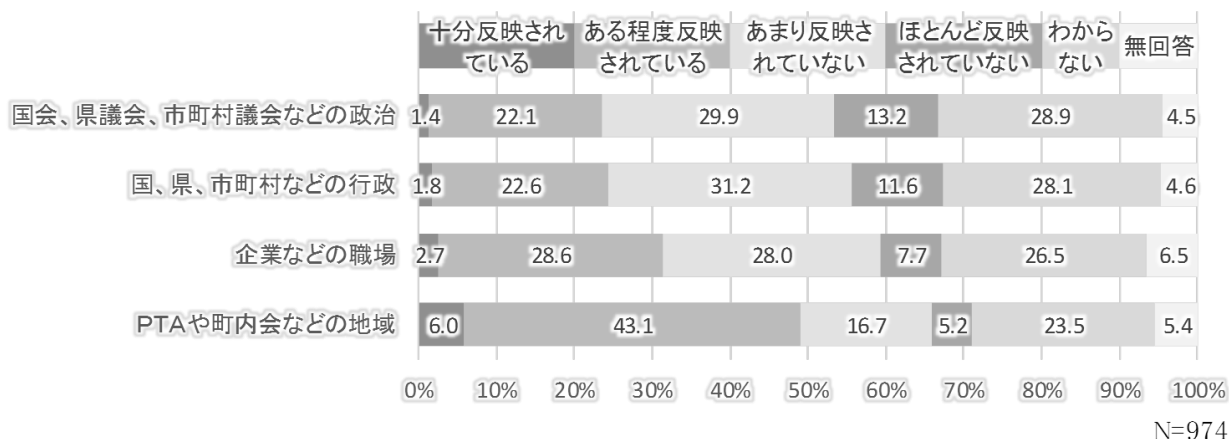


(B 現実として)



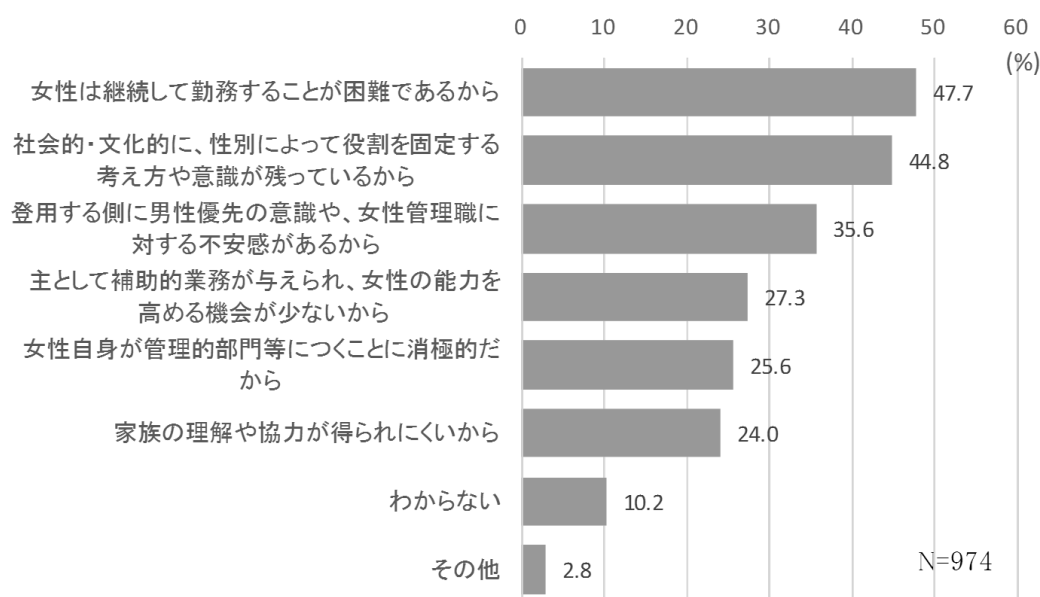
【問 14】あなたは、次のような分野で女性の意見がどの程度反映されていると思いますか<SA>

- 『PTAや町内会などの地域』では、「ある程度反映されている」が43.1%と多くなっていますが、『政治』や『行政』に関しては「あまり反映されていない」と思っている人の方が多くなっています。



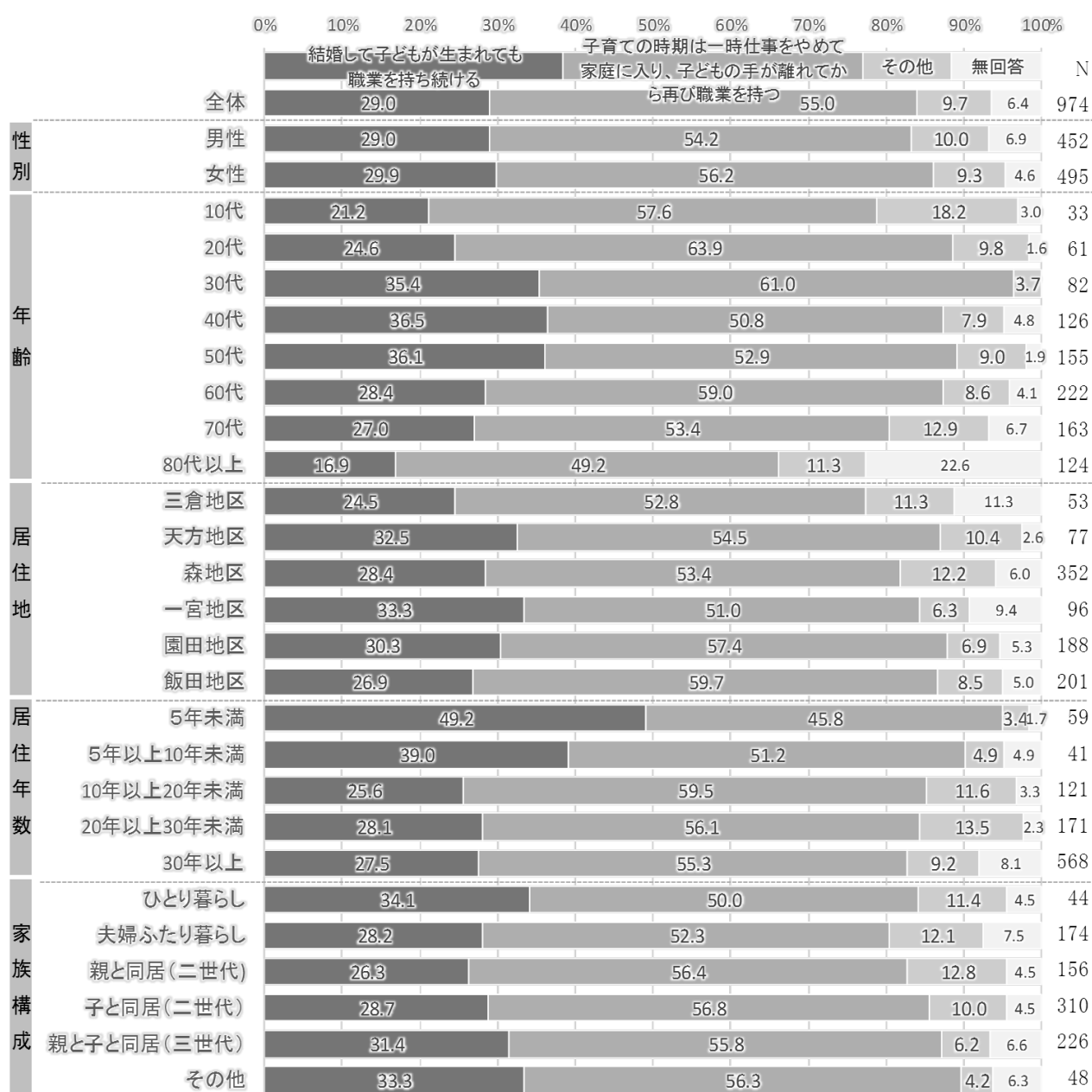
【問 15】現状では、意思決定を行う管理的部門や指導的地位への女性登用が未だ少ない状況にあります。あなたは、その理由としてどのようなものがあると考えますか。 <MA>

- 「女性は継続して勤務することが困難であるから」47.7%が最も多く、次いで、「社会的・文化的に、性別によって役割を固定する考え方や意識が残っているから」44.8%、「登用する側に男性優先の意識や、女性管理職に対する不安感があるから」35.6%が多くなっています。



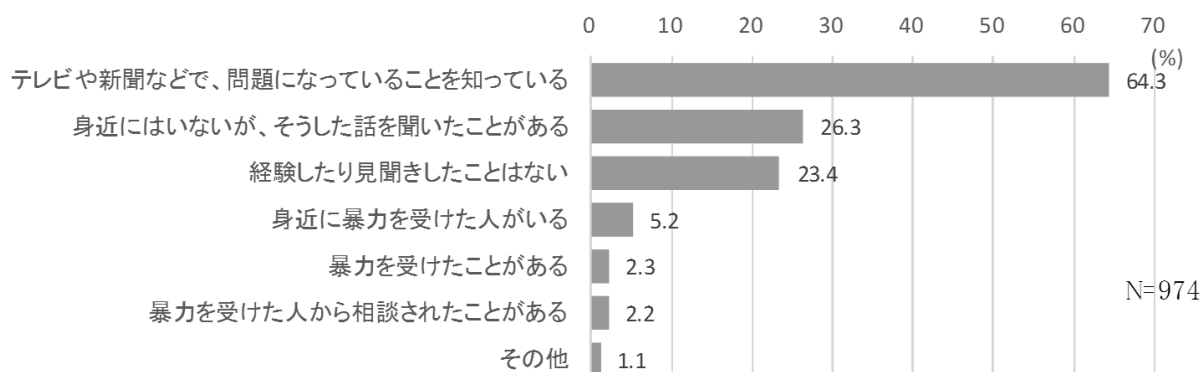
【問 16】あなたは、女性にとって職業との関わり合い方で最も望ましいのはどのようなものだと思いますか <SA>

- 全体では、「子育ての時期は一時仕事をやめて家庭に入り、子どもの手が離れてから再び職業を持つ」55.0%が最も多く、「結婚して子どもが生まれても職業を持ち続ける」が29.0%となっています。
- 性別にみても、男女による差はほとんどありません。
- 年齢別にみると、30代から50代では「結婚して子どもが生まれても職業を持ち続ける」が36%程度と全体に比べて多くなっています。



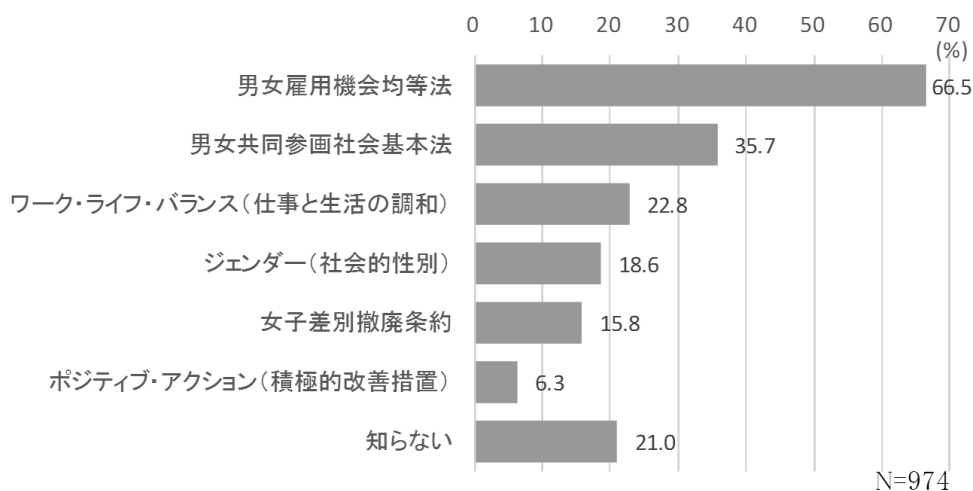
【問 17】 過去 1 年間に、「夫や妻・恋人など親しい間柄にある男女間の暴力」(ドメスティック・バイオレンス) について、経験したり見聞きしたことがありますか。 <MA>

- 「テレビや新聞などで、問題になっていることを知っている」は 64.3% となっています。
- 経験したり見聞きしたことがある人は少ないものの「身近に暴力を受けた人がいる」5.2%、「暴力を受けたことがある」2.3%、「暴力を受けた人から相談されたことがある」2.2% となっています。



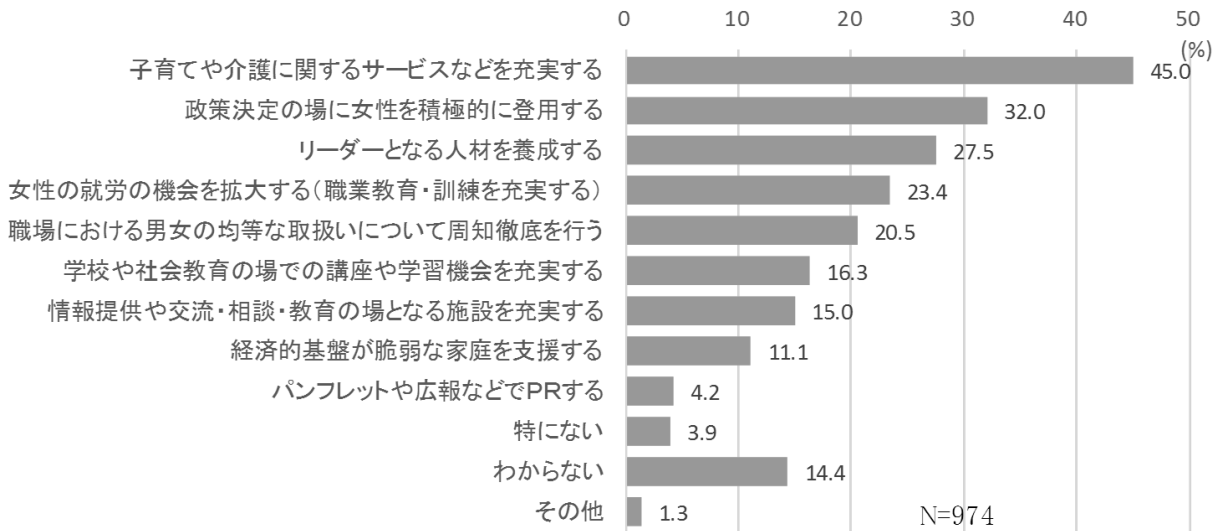
【問 18】 あなたは、次にあげる男女共同参画社会に関する言葉を聞いたことがありますか <MA>

- 「男女雇用機会均等法」は 66.5% となっていますが、そのほかは半数以下で、「ワーク・ライフ・バランス (仕事と生活の調和)」は 22.8%、「ジェンダー (社会的性別)」18.6% となっています。



【問 19】男女共同参画社会を実現するために、どのようなことに力を入れていくべきだと思いますか <MA>

- 「子育てや介護に関するサービスなどを充実する」45.0%が最も多く、次いで、「政策決定の場に女性を積極的に登用する」32.0%、「リーダーとなる人材を養成する」27.5%が多くなっています。



	N	政策決定の場に女性を積極的に登用する	リーダーとなる人材を養成する	学校や社会教育の場での講座や学習機会を充実する	経済的基盤が脆弱な家庭を支援する	子育てや介護に関するサービスなどを充実する	女性の就労の機会を拡大する(職業教育・訓練を充実する)	職場における男女の均等な取扱いについて周知徹底を行う	パンフレットや広報などでPRする	情報提供や交流・相談・教育の場となる施設を充実する
全体	974	32.0	27.5	16.3	11.1	45.0	23.4	20.5	4.2	15.0
男性	452	36.9	28.3	17.9	13.9	42.9	21.9	23.0	3.5	15.3
女性	495	28.7	27.1	15.6	8.5	47.5	25.7	18.6	5.1	14.5
10代	33	30.3	12.1	24.2	15.2	30.3	21.2	21.2	12.1	21.2
20代	61	27.9	21.3	8.2	26.2	54.1	29.5	18.0	1.6	6.6
30代	82	25.6	24.4	9.8	12.2	57.3	32.9	15.9	6.1	12.2
40代	126	28.6	26.2	12.7	9.5	46.8	23.8	17.5	2.4	8.7
50代	155	33.5	23.9	18.7	11.0	54.8	27.1	23.2	2.6	16.1
60代	222	38.3	29.3	19.8	11.7	51.8	25.7	26.6	4.5	19.4
70代	163	33.7	33.1	19.0	8.0	34.4	16.6	19.6	3.7	18.4
80代以上	124	27.4	32.3	14.5	7.3	25.8	15.3	15.3	5.6	12.1
三倉地区	53	26.4	22.6	18.9	9.4	32.1	17.0	18.9	7.5	11.3
天方地区	77	35.1	39.0	20.8	14.3	36.4	29.9	16.9	3.9	18.2
森地区	352	30.7	23.9	17.0	10.8	45.5	21.6	21.3	4.3	17.0
一宮地区	96	32.3	32.3	16.7	11.5	52.1	28.1	14.6	5.2	19.8
園田地区	188	30.9	26.1	14.9	11.2	42.0	21.8	22.9	4.3	13.3
飯田地区	201	36.3	30.8	14.4	10.9	51.2	25.9	22.4	3.0	10.4
5年未満	59	27.1	27.1	18.6	13.6	52.5	35.6	11.9	3.4	13.6
5年以上10年未満	41	22.0	26.8	17.1	4.9	48.8	34.1	19.5	2.4	19.5
10年以上20年未満	121	32.2	22.3	14.9	16.5	41.3	22.3	17.4	3.3	18.2
20年以上30年未満	171	28.1	24.6	12.9	14.0	53.2	27.5	19.3	4.1	12.9
30年以上	568	34.5	30.1	17.1	9.5	43.0	20.8	22.9	4.6	15.1
ひとり暮らし	44	34.1	40.9	9.1	13.6	47.7	15.9	15.9	4.5	22.7
夫婦ふたり暮らし	174	39.7	29.9	19.0	9.2	39.7	18.4	21.3	5.7	18.4
親と同居(二世帯)	156	34.6	20.5	18.6	13.5	39.7	25.6	19.9	5.1	13.5
子と同居(二世帯)	310	30.0	30.3	16.5	11.3	44.8	22.6	23.2	2.9	14.2
親と子と同居(三世帯)	226	27.4	26.1	15.5	11.1	55.8	26.1	18.6	4.4	12.8

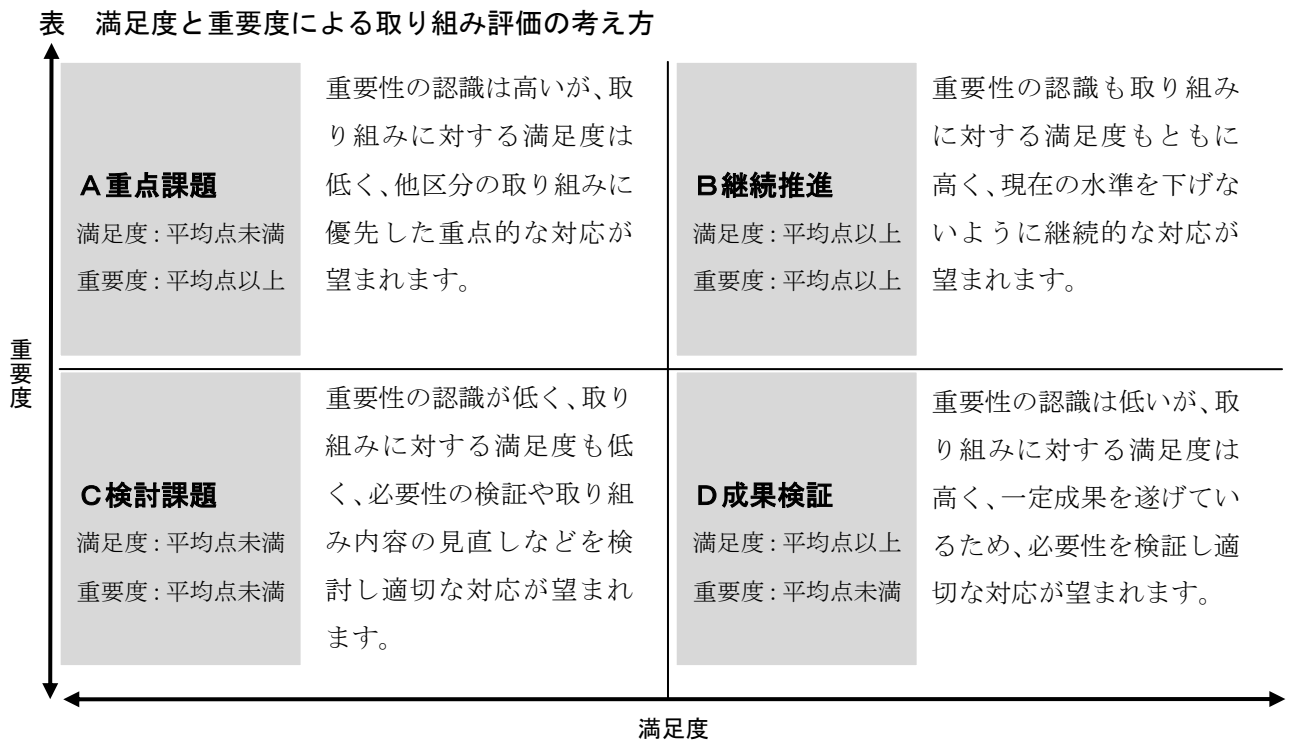
3 まちづくりに対する評価や期待について

【問 20】現在の評価「満足度」と、今後への期待「重要度」のそれぞれについて、あなたの今のお気持ちに最も近い番号をそれぞれ1つ選んでください。※「わからない」場合は「ふつう」に○をつけてください。

満足度・重要度について、5段階で評価をしてもらいました。評価結果について、以下のように点数化し施策毎に平均点を算出しました。

現在の評価（満足度）	満足=+1.0	やや満足=+0.5	やや不満=-0.5	不満=-1.0	ふつう・無回答=0
今後への期待（重要度）	高い=+1.0	やや高い=+0.5	やや低い=-0.5	低い=-1.0	ふつう・無回答=0

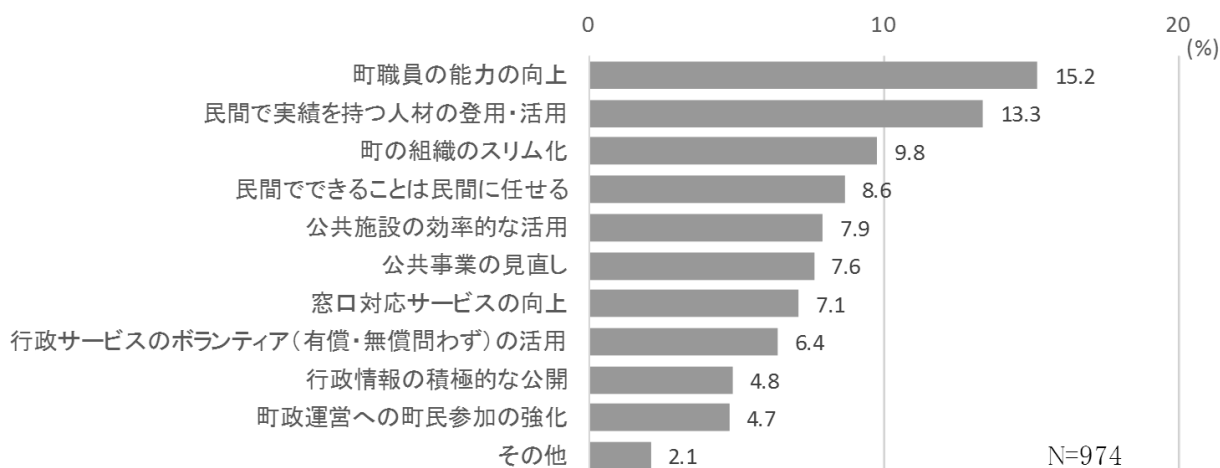
満足度をX軸、重要度をY軸とするグラフ上に各取り組み点数を散布図で表すと、次ページの図となります。平均点で区分される4つの領域のどこに位置しているかで各取り組みを評価します。各領域の定義は次のとおりです。



4 今後の町政の進め方について

【問 21】 森町の町政運営について今後どのようなことを望みますか <SA>

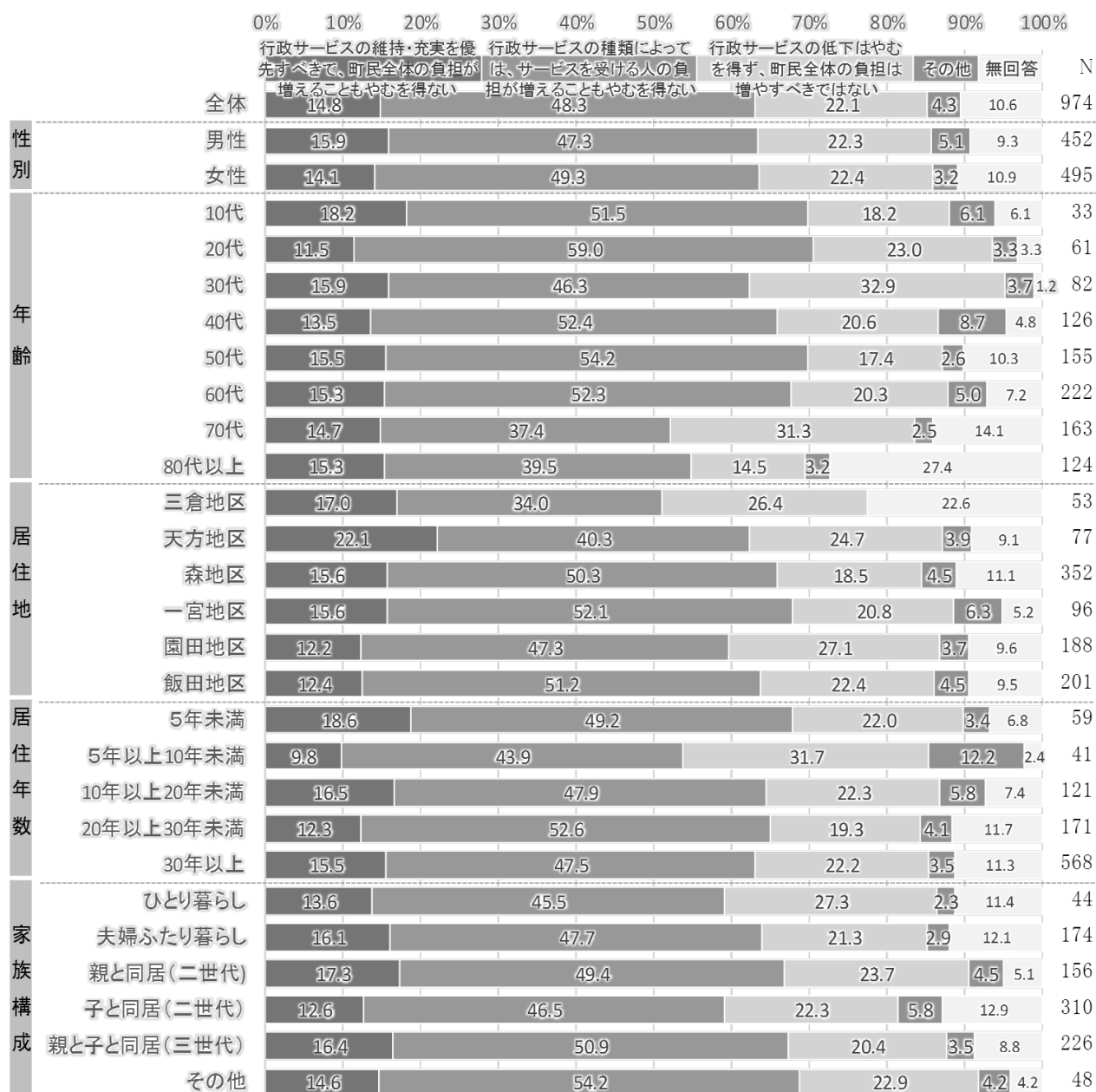
- 「町職員の能力の向上」15.2%が最も多く、次いで、「民間で実績を持つ人材の登用・活用」13.3%、「町の組織のスリム化」9.8%などが多くなっています。



	N	町の組織のスリム化	町職員の能力の向上	行政サービスのボランティア(有償・無償問わず)の活用	民間で実績を持つ人材の登用・活用	民間でできることは民間に任せる	窓口対応サービスの向上	公共事業の見直し	行政情報の積極的な公開	公共施設の効率的な活用	町政運営への町民参加の強化	その他
全体	974	9.8	15.2	6.4	13.3	8.6	7.1	7.6	4.8	7.9	4.7	2.1
男性	452	10.4	14.6	6.6	13.5	10.8	6.9	7.5	4.0	6.0	6.0	2.7
女性	495	9.3	16.4	6.3	13.5	6.9	7.1	7.9	5.7	9.7	3.8	1.0
10代	33	6.1	12.1	9.1	9.1	0.0	9.1	0.0	6.1	21.2	12.1	6.1
20代	61	9.8	24.6	3.3	19.7	6.6	6.6	6.6	3.3	6.6	3.3	1.6
30代	82	9.8	12.2	6.1	9.8	4.9	8.5	8.5	7.3	14.6	6.1	1.2
40代	126	7.9	12.7	7.1	10.3	10.3	13.5	12.7	1.6	9.5	3.2	2.4
50代	155	11.0	17.4	3.2	14.2	9.0	7.7	10.3	7.1	6.5	3.2	1.9
60代	222	12.2	14.4	6.3	15.3	11.7	5.9	8.6	4.1	5.4	6.3	2.7
70代	163	9.8	21.5	6.7	9.2	7.4	6.1	4.9	6.7	5.5	4.9	1.2
80代以上	124	7.3	7.3	10.5	17.7	8.9	0.8	3.2	3.2	8.1	3.2	0.8
三倉地区	53	9.4	9.4	7.5	15.1	7.5	7.5	5.7	0.0	7.5	5.7	0.0
天方地区	77	10.4	13.0	7.8	11.7	7.8	3.9	6.5	3.9	6.5	13.0	0.0
森地区	352	9.7	16.2	5.7	12.2	8.0	7.1	8.2	4.8	8.2	4.5	2.3
一宮地区	96	7.3	20.8	5.2	14.6	7.3	5.2	10.4	7.3	7.3	2.1	2.1
園田地区	188	8.5	15.4	6.4	12.2	10.1	6.9	6.9	8.0	8.0	4.8	1.6
飯田地区	201	12.4	13.4	7.0	16.4	10.0	9.0	7.0	2.0	8.5	3.0	3.0
5年未満	59	6.8	13.6	5.1	6.8	5.1	16.9	13.6	3.4	10.2	1.7	1.7
5年以上10年未満	41	7.3	19.5	2.4	4.9	4.9	7.3	22.0	7.3	12.2	4.9	2.4
10年以上20年未満	121	7.4	14.9	7.4	10.7	5.8	11.6	6.6	8.3	9.9	6.6	2.5
20年以上30年未満	171	8.2	19.3	8.2	15.2	5.8	4.7	8.2	2.3	5.3	4.7	2.9
30年以上	568	11.1	13.9	6.2	15.0	10.6	5.8	6.2	4.8	7.9	4.8	1.6
ひとり暮らし	44	6.8	25.0	6.8	13.6	2.3	11.4	6.8	0.0	6.8	9.1	2.3
夫婦ふたり暮らし	174	13.8	14.4	5.2	12.1	11.5	6.3	6.3	4.6	5.7	6.3	1.7
親と同居(二世帯)	156	9.0	15.4	3.8	16.7	8.3	10.3	7.7	4.5	6.4	5.1	3.8
子と同居(二世帯)	310	9.4	15.2	5.8	11.3	9.7	6.8	9.4	5.5	7.4	2.9	1.3
親と子と同居(三世帯)	226	8.0	13.3	8.0	15.9	8.0	5.3	8.0	5.8	11.5	4.9	0.9

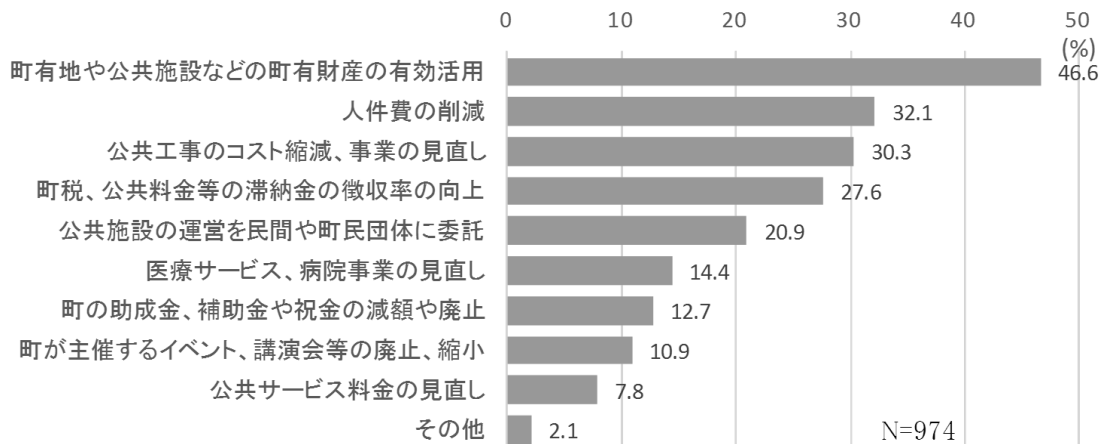
【問 22】 厳しい財政状況を踏まえ、サービスと負担のバランスを見直さざるを得ない場合の対処として、あなたのお考えに近いものを選んでください
〈SA〉

- 全体では、「行政サービスの維持・充実を優先すべきで、町民全体の負担が増えることもやむを得ない」が 14.8%、「行政サービスの種類によっては、サービスを受ける人の負担が増えることもやむを得ない」が 48.3%、「行政サービスの低下はやむを得ず、町民全体の負担は増やすべきではない」が 22.1%となっています。



【問 23】財政を健全化させていくために、今後さらに重点をおくべき項目は何だと思いますか <MA>

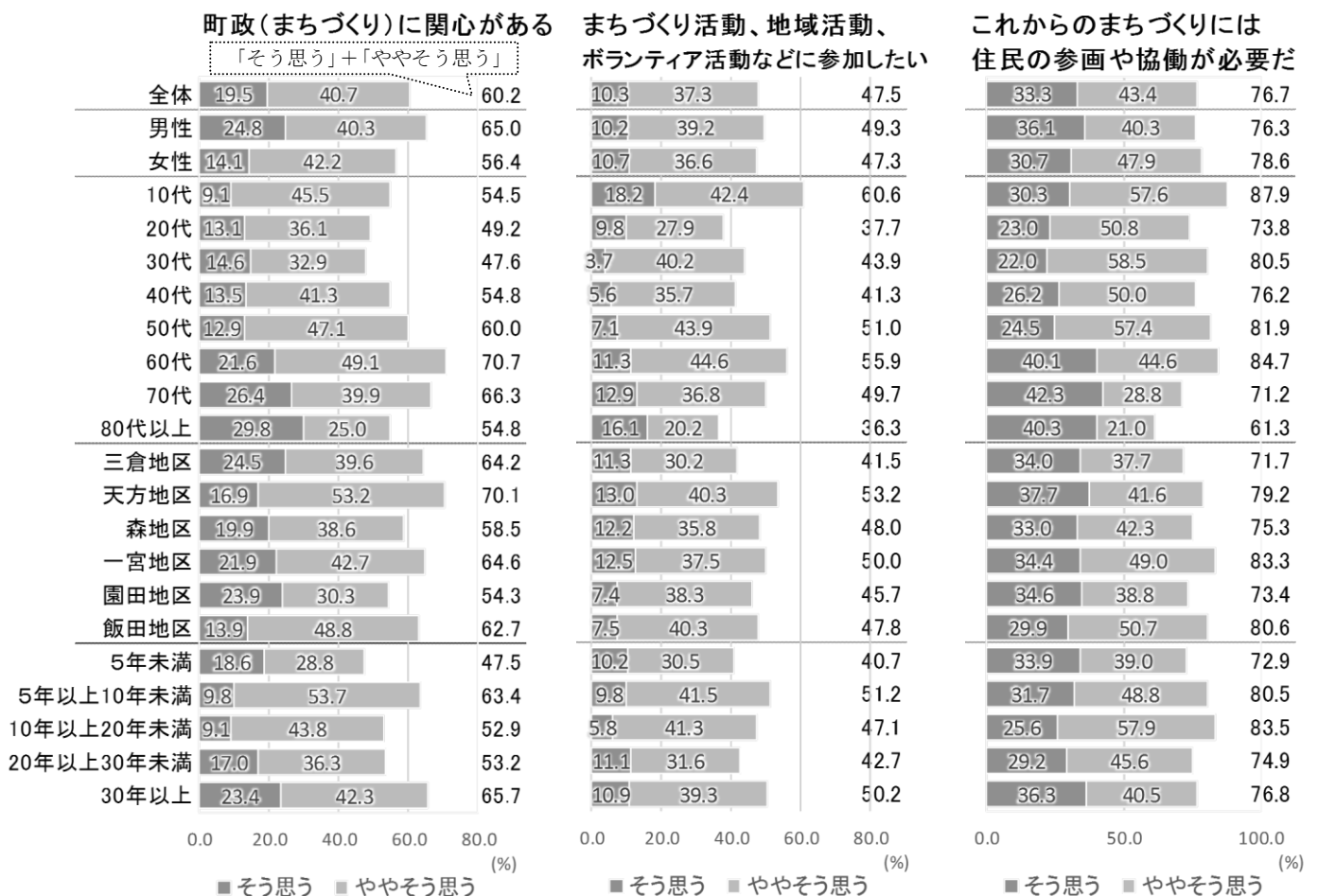
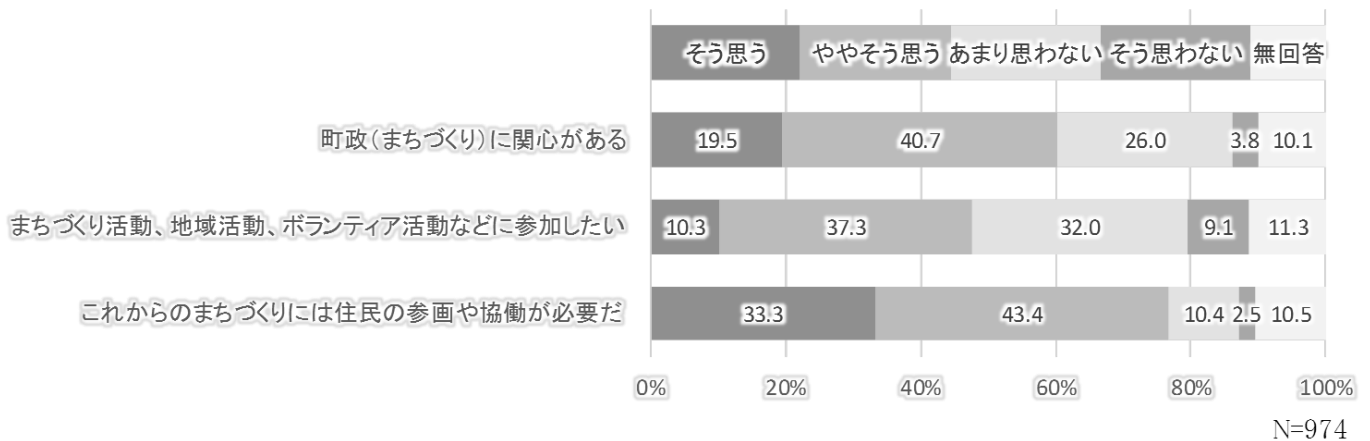
- 「町有地や公共施設などの町有財産の有効活用」46.6%が最も多く、次いで、「人件費の削減」32.1%、「公共工事のコスト縮減、事業の見直し」30.3%などが多くなっています。



	N	公共工事 のコスト 縮減、事 業の見直 し	町の助成 金、補助 金や祝金 の減額や 廃止	町が主催 するイベ ント、講 演会等 の廃止、 縮小	公共施設 の運営を 民間や町 民団体に 委託	町有地や 公共施設 などの町 有財産の 有効活用	人件費の 削減	医療サー ビス、病 院事業の 見直し	公共サー ビス料金 の見直し	町税、公 共料金等 の滞納金 の徴収率 の向上	その他
全体	974	30.3	12.7	10.9	20.9	46.6	32.1	14.4	7.8	27.6	2.1
男性	452	31.6	12.4	11.7	24.6	46.7	35.8	15.7	8.2	26.8	3.1
女性	495	29.5	13.5	10.3	18.0	46.5	28.9	13.1	7.5	28.9	1.0
10代	33	27.3	3.0	15.2	6.1	48.5	3.0	18.2	12.1	12.1	6.1
20代	61	39.3	11.5	14.8	26.2	34.4	41.0	16.4	9.8	31.1	1.6
30代	82	39.0	12.2	11.0	14.6	43.9	30.5	12.2	15.9	23.2	1.2
40代	126	29.4	10.3	14.3	18.3	40.5	32.5	17.5	7.9	23.0	3.2
50代	155	30.3	14.8	12.9	25.2	51.0	32.3	13.5	8.4	31.0	0.6
60代	222	36.0	14.9	10.4	25.2	50.9	39.6	13.5	6.3	33.8	2.3
70代	163	24.5	14.1	8.0	19.0	48.5	36.2	17.2	4.9	22.7	1.8
80代以上	124	20.2	11.3	7.3	19.4	45.2	17.7	9.7	5.6	29.0	2.4
三倉地区	53	15.1	13.2	7.5	18.9	45.3	30.2	17.0	13.2	18.9	1.9
天方地区	77	36.4	9.1	5.2	19.5	48.1	31.2	19.5	7.8	26.0	3.9
森地区	352	28.4	12.5	11.1	20.7	48.6	31.5	11.9	8.2	29.5	2.3
一宮地区	96	31.3	14.6	11.5	25.0	54.2	29.2	13.5	9.4	29.2	1.0
園田地区	188	29.8	14.9	12.8	17.0	38.3	33.0	14.9	7.4	27.1	1.6
飯田地区	201	35.8	11.9	11.9	24.9	48.3	35.3	15.9	4.5	27.4	2.0
5年未満	59	25.4	6.8	10.2	18.6	32.2	25.4	27.1	15.3	20.3	1.7
5年以上10年未満	41	34.1	12.2	22.0	24.4	39.0	36.6	14.6	9.8	22.0	4.9
10年以上20年未満	121	36.4	8.3	14.0	14.9	47.1	21.5	16.5	7.4	24.0	1.7
20年以上30年未満	171	33.9	12.9	11.1	20.5	41.5	35.7	15.8	4.7	29.8	1.8
30年以上	568	28.3	14.4	9.5	22.9	50.9	33.8	12.1	7.6	29.2	2.1
ひとり暮らし	44	25.0	15.9	6.8	20.5	45.5	11.4	18.2	4.5	34.1	4.5
夫婦ふたり暮らし	174	32.2	14.4	6.9	23.0	45.4	33.9	14.9	4.0	29.3	2.3
親と同居(二世帯)	156	31.4	10.3	12.8	19.9	45.5	33.3	14.7	12.2	30.8	1.9
子と同居(二世帯)	310	29.4	12.6	13.9	18.1	46.1	36.1	14.5	7.7	24.8	1.3
親と子と同居(三世帯)	226	31.0	14.2	9.7	24.3	50.9	29.2	11.1	7.1	29.2	2.2

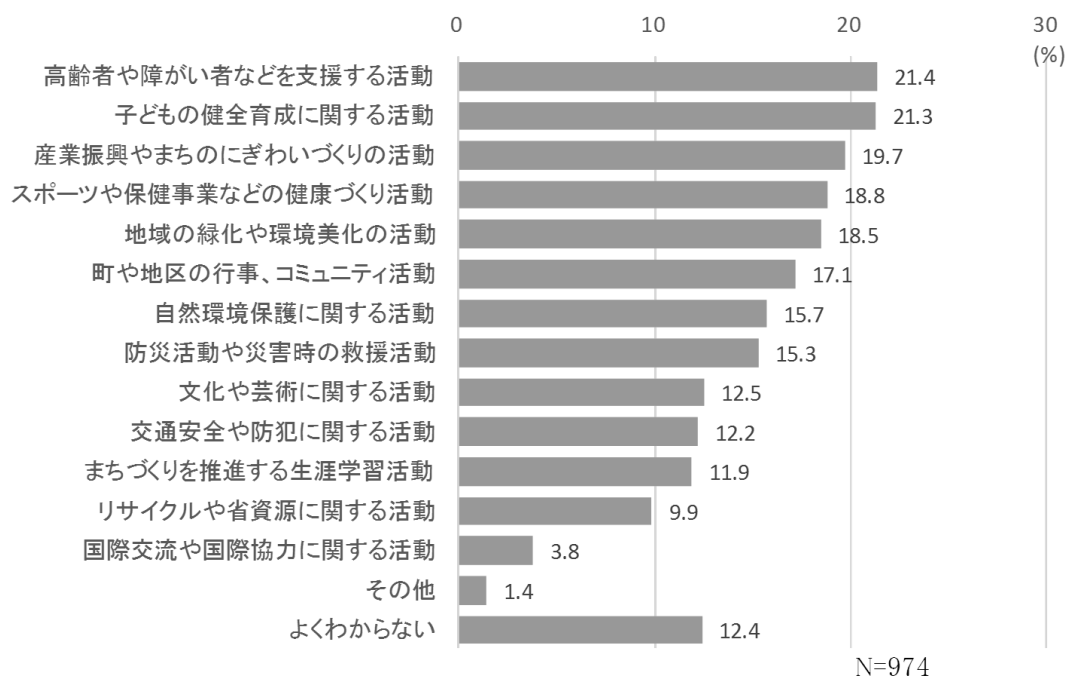
【問 24】 町政や住民参画・協働について、どのようにお考えですか <SA>

- 町政（まちづくり）に関心がある、「そう思う」19.5%、「ややそう思う」40.7%で、あわせて60.2%となっています。
- まちづくり活動、地域活動、ボランティア活動などに参加したい、「そう思う」10.3%、「ややそう思う」37.3%で、あわせて47.5%となっています。
- これからのまちづくりには住民の参画や協働が必要だ、「そう思う」33.3%、「ややそう思う」43.4%で、あわせて76.7%となっています。



【問 25】住民と行政による協働のまちづくりを進めていく中で、どのような活動なら参加したいと思いますか <MA>

- 「高齢者や障がい者などを支援する活動」21.4%が最も多く、次いで、「子どもの健全育成に関する活動」21.3%、「産業振興やまちのにぎわいづくりの活動」19.7%などが多くなっています。



	N	高齢者や障がい者などを支援する活動	スポーツや保健事業などの健康づくり活動	まちづくりを推進する生涯学習活動	文化や芸術に関する活動	自然環境保護に関する活動	リサイクルや省資源に関する活動	地域の緑化や環境美化の活動	子どもの健全育成に関する活動	防災活動や災害時の救援活動	交通安全や防犯に関する活動	国際交流や国際協力に関する活動	産業振興やまちのにぎわいづくりの活動	町や地区の行事、コミュニティ活動
全体	974	21.4	18.8	11.9	12.5	15.7	9.9	18.5	21.3	15.3	12.2	3.8	19.7	17.1
男性	452	18.1	18.4	11.9	11.5	20.8	8.4	18.8	21.0	15.3	15.3	3.5	23.7	17.7
女性	495	24.2	19.6	11.9	13.5	11.1	11.1	18.4	22.0	16.0	9.7	4.0	16.2	16.8
10代	33	12.1	24.2	12.1	9.1	9.1	0.0	21.2	18.2	6.1	12.1	12.1	18.2	30.3
20代	61	18.0	18.0	9.8	18.0	6.6	6.6	11.5	26.2	21.3	13.1	9.8	31.1	13.1
30代	82	11.0	22.0	9.8	17.1	9.8	4.9	8.5	43.9	24.4	7.3	7.3	25.6	20.7
40代	126	19.0	22.2	11.9	15.1	11.9	6.3	15.1	27.0	17.5	8.7	4.8	23.8	15.1
50代	155	20.6	16.8	15.5	16.8	14.8	9.7	16.1	24.5	21.3	8.4	4.5	21.9	15.5
60代	222	21.2	19.4	13.1	11.7	25.7	16.2	25.7	15.3	10.8	15.8	2.3	21.6	18.0
70代	163	22.1	21.5	12.3	10.4	17.2	8.0	22.1	14.7	14.1	14.7	1.8	11.0	19.0
80代以上	124	33.1	11.3	6.5	4.8	12.1	12.9	17.7	13.7	9.7	12.9	0.0	12.1	12.9
三倉地区	53	32.1	9.4	9.4	11.3	17.0	13.2	17.0	22.6	7.5	5.7	1.9	22.6	7.5
天方地区	77	19.5	26.0	14.3	11.7	22.1	3.9	24.7	22.1	11.7	10.4	1.3	11.7	19.5
森地区	352	19.6	19.3	10.2	13.6	14.8	7.7	19.0	17.9	15.6	11.4	4.0	17.6	16.2
一宮地区	96	22.9	22.9	14.6	12.5	13.5	12.5	18.8	20.8	18.8	10.4	4.2	20.8	20.8
園田地区	188	19.1	18.6	10.6	13.8	16.5	14.4	15.4	17.6	14.4	14.9	3.2	23.9	17.0
飯田地区	201	23.4	16.4	14.9	10.4	15.4	10.0	18.9	30.3	17.4	14.4	5.5	20.9	19.4

5 まちの将来イメージについて

【問 26】 これからの森町が目指すべきと思うまちのイメージや、森町にふさわしいと思う町のキャッチフレーズを自由に記入してください

- 「住みたいまち」「若者」「子ども・子育て」「自然」「安心・安全」「健康」「歴史・文化」「活気・活力」などのキーワードが多くあげられました。

(キャッチフレーズ)

- 住みたい森町づくりの推進
- 住みたくなる町
- 住み続けたい 住んでみたい町
- 住みやすい町
- 住みやすい町、住みたいと思う町
- 住みよい町
- 住みよい町、住めてよかった町
- 住めばわかる森町の魅力
- 住んでみようと思う森町へ来てね
- 住んで良かった、安住の 地森町
- 誰でも住みやすい環境作りを目指す
- 誰もが住みたくなる町、それが森町！！
- 子育て世代が住みたくなる町
- 住みやすい町、活力のある森町
- 自然環境を大切に住みやすい町
- 自然そのままより住みやすい町へ
- 赤ちゃんからお年寄り、障がい者が住み易いまち
- 一生住み続けたいと思える町
- 内側・外側共にクリーンで住みやすい町
- 高齢者も住みやすい町
- 道路を広く、バスが走りやすく、住みやすい町
- 日本でいちばん住みやすい町森町
- 森町に住んで良かったと思える町づくり
- 山に住もう 森町に住もう
- 福祉、医療が充実した住みよいまち
- 緑豊かな住みよい町
- 森町の人々はみな温かく住みやすいやさしい人ばかり
- 子供も若者もお年よりもだれにも挨拶住みよい町
- 若い世代が一生住みたいと思える若者にやさしい町
- 若い人たちが住みやすい町に
- 若者が住みたいと思う町
- 若者が住み続けたいと思う町
- 若者が住み続けたと思う町づくり
- 若者が住みやすい町作り
- 若者が安心して子育てができる町
- 田舎だけど若者が集う活気ある森町
- 子供や若者が元気に生き生きしているまち
- みんなで作ろう若者のまち
- 若者が帰ってくる町、町外から来る町
- 若者が老人を支えられる町
- 若者に魅力ある町
- 安心して子育てのできる町
- 子は宝、安心子育ての町
- 育児、教育環境が充実した子育てのしやすいまち
- 子育てしやすい町
- 子育て世代が暮らしやすい町
- 子育てのしやすい町
- 地域で子育てやらまいか
- 人にやさしく子育てのしやすい町
- 森町の男性は祭りだけではない！ 子育てもちゃんとできるんだ！
- 若い夫婦が子供を育てたいと思えるようなまち
- 子供、高齢者にやさしい町
- 子どもから大人まで みんなでつくる元気なまち
- 子供から高齢者までみんなに優しい町
- 子供達の声があちらこちらより聞こえてくるようなまち
- 子供たちの成長を町全体で見守る町
- 子供の遊び声が聞こえる町
- 子供の教育が充実した町
- 子供やお年寄りに優しいまち
- 子供や高齢者に優しい町
- どこの子にも毅然とした態度で指導できる大人に
- お年寄りから子供まで笑顔な町
- 健全な子供たちを育てよう
- 高齢者・子供にやさしい町

- 高齢者から子供までイキイキ生活できる町
- 高齢者が意欲を持ち積極的に活動できる元気な町
- 高齢者にやさしい町
- 高齢者福祉の充実した町
- 人とのつながり温かいまち
- 人とのつながりを大事にする町
- 人と人が集う町は森の町
- 人が集まる町
- 人と人とのつながりを大切にすまち
- 人と人とのふれあいを大事にする町
- 人に優しい町
- 人の悪口を言わない近所づきあい
- 一人ひとりが輝き躍動するまち
- 一人一人が参加する町づくり
- 一人ひとりがつながる美しい輪のまち
- 一人ひとりが森町町民の自覚を持ち、よりよい町にしよう
- ひとり一人が若々しく創造するまち(1.すぐやろう 2.必ずやろう 3.出来るまでやろう)
- 1人1人の元気・明るさが集まるまち
- 声かけて手を取り合って町づくり
- こころ穏やか、心和む町森町
- 心に残るまち
- 心も体も生きている町
- 心安らかに暮らせる町森町！
- 心やすらぐ時間もたいせつ！心燃やす時間もたいせつ！
- あったかいまち、やさしいまち、人情の町
- 人情の有る町
- 人情味あふれる遠州の小京都森町
- 平和、人情豊かな森町
- 皆で触発し合う街創り、人創り
- 未来へすすむ森町
- 未来を育てる古都森町
- みんなが笑顔でくらすまち
- みんなが家族のように支え合い、何があっても負けないまち
- 皆が信頼して争いのない毎日笑顔で暮らせる町
- みんながほっこりするまち
- みんなで築く、明るい森町、明るい社会
- みんなで元気に明るく生き生き暮らす町
- みんなでつくる町・
- いつでもどんな時でも、たすけあい なんでも身近にある森町
- 老いも若きも一丸となって盛り上がる町
- おたっしや度日本一の町
- 穏やかに優しい気持ちで暮らせるまち
- 三世代交流が活発な町
- 1人暮らしでも安心して住める町
- 笑顔で安心して暮らせる町
- 学童が安心して通学出来るまち
- 現在の森町に安心して生活しています
- 高齢者、子供たちが安心して過ごすことが出来る町
- 高齢者が安心して暮らせる町
- 心豊かな人づくり 安心して暮らせるまち
- 子供が安心して遊べる町
- 子供達等が安心して遊べる町
- 女性が安心して子供を産み、育てることができる町
- 病気になっても安心して暮らせるやさしい町
- 森町に来ただけでいやしの空気が漂っている温かさで安心を感じる町
- 健康で安心安全な町
- 安心、安全 明るい森町、明るい未来
- 安心、安全思いやりのある町づくり
- 安心、安全なまち
- 安全、安心をみんなで守るもりまち
- 安全安心して住める町
- 高齢者の安心・安全の生活を保護される町づくり
- 子供がたくさん集まり安心安全な町
- 安全できれいな町づくり
- 交通安全を充実
- 災害に強い町
- 災害に強い町森町
- 防災対策の整った町
- 犯罪や事故のないまちづくり
- おたっしや度ナンバー1＝健康元気な町
- お達者度日本一の人も財政も自立した健康な森町
- 健康長寿で生きがいのある町
- 健康づくり
- 健康の充実
- 商業、工業が盛んな町
- 家庭も地域もみんなで作る元気な森町を！
- 企業誘致で森町を元気に
- 元気モリモリ！森町
- 小さくても健全で元気な町づくり

- 活気あふれる人集う町
- 活気あふれる森町目指して前へ進もう
- 活気ある町
- 活気ある森町、さらなる飛躍
- 活気のある町
- 子供の笑い声の絶えない活気ある町
- 活力ある高齢者の暮らす町
- 活力ある町作り
- 創意工夫でオリジナルの活力ある町づくり
- 美しい自然、笑顔と活気のある町
- 活気あふれる自然の町
- 自然を大切に 活気あるまちづくり
- 豊かな自然、温かい人の心で活気ある町
- 緑の自然と活力ある産業が共存する町づくり
- 豊かな自然と伝統文化が息づく活力あるまち
- 豊かな自然にあふれた町に活力を持った住民一人一人が協働の精神を持って生きていける町づくり
- 健康が自慢で一人一人が自然を、人との関わりを大切にする町
- 豊かな恵まれた大自然、心豊かに健康で暮らせるまち
- 自然環境がよく安心安全な町に
- 自然がいっぱい安心して住める町 森町
- 「なんにもないけどなんでもある町」・・デパート・大学ないものはたくさんあるが、祭り・人情・おいしいものなんでもある
- 美しい自然に囲まれた森町
- 美しい自然を守ろう
- エコ活動で自然を愛する町
- 穏やかで健やかな皆と自然あふれる町
- かわせみがいつでも見られる豊かな自然のある町
- 観光と農業・自然のマッチング
- 季節に合った自然環境を満喫できる森町
- この自然の中で心豊かな人を育てる町づくり
- 静かな自然に囲まれた落ち着いた雰囲気のある町
- 自然、環境を保ち、豊かな町づくりのある森町
- 自然、人の力で心安らぐ町づくり
- 自然
- 自然あふれる、地域ごとの魅力のあるまち
- 自然あふれる森町から世界にクリーンなIT産業の最先端を発信する町(自然と産業の調和)
- 自然いっぱい、愛がいっぱい、元気いっぱい
- 自然が好きだから森町がスキ
- 自然環境の多い町
- 自然環境を壊さない町
- 自然環境を大切にしまち
- 自然環境を大切にす町
- 自然と人が集まる町
- 自然と文化が共存するまち
- 自然と文化が交差する森町
- 自然と文化が調和する町
- 自然と便利さの調和
- 自然な恵みを受けて皆が前向きに歩む事
- 自然に触れ合える森町
- 自然の中で心癒されるまち
- 自然の恵みで心も身体も健やかに enjoy! スローライフ森町
- 自然はもう完璧だと思う
- 自然も人も温かいまち
- 自然豊かな創造をみんなでつくる町
- 自然豊かな森町に住もう
- 自然豊かな森町を一人の力、みんなの力で明るく楽しい町づくり
- 自然を生かした町(観光)やもの作り(特産物)
- 自然を生かした豊かな町
- 自然を活かし町の全員で協力できる町
- 自然を大事にする町
- 自然を残す
- 自然を守って明るい社会
- 小京都を物語る自然と共生できるまちづくり
- 伝統と自然、特産物を大切にする町
- 伝統を守り、自然を守る 人と人とのつながりを大切にする
- 人情あふれる人々、自然いっぱいの町
- 春はお花見、夏は花火、秋は紅葉狩り、冬は神社で初詣で、四季が楽しめる自然豊かな町
- 人と自然の一体化
- 人にやさしい町、自然を楽しめる町
- 人の温もりと溢れる自然で豊かな心を育めるまち
- 文化と自然の調和のまち
- 豊富な自然がいっぱいある町
- 緑いっぱい自然あふれるきれいな町
- 緑がいっぱい自然豊かな森町
- 未来へ遺す文化と町 豊かな自然
- 民、企業、自然が共存する町
- 山・川・寺院・町並み 自然と調和の町づくり

- 山や川の自然豊かな明るい町
- 豊かな自然、子供が生き生きと生活する町
- 豊かな自然、残していこう未来のために
- 豊かな自然、豊かな心を持つ町
- 豊かな自然、豊かな人材、豊かな財政の森町
- 豊かな自然と地域の触れ合いによりみんな心を通わせる町
- 豊かな自然と昔から継承されてきた文化を活かした町
- 豊かな自然を活かす 人々が集まり楽しむ場所をつくる
- 森町水は植物と人間が育つ
- 環境美化に取り組む教育を推進する 資源を大切にすまち
- 空気がおいしい
- 公園をもっと皆さん利用しましょう
- 田舎だけど・・・不便じゃないよ
- いなかっていいじゃない！！
- 田舎の良さができればいいと思う
- 田舎らしさを残した温かい町
- 美しい山河、やさしさ溢れる森町
- 今のように緑あふれる町
- どこかなつかしい緑のまち 森町
- 風情と新緑馨る町 遠州の小京都
- 緑あふれる癒しの町・茶と花の町 森町
- 緑あふれるまち 笑顔あふれるまち
- 緑と笑顔が溢れるまち
- 緑と水とおいしい食材に気軽に出会える街
- 緑の多い所や、やさしく美しい町づくり
- 緑豊かなのんびりとした町
- 緑を大切にし、人にやさしい町作り
- 皆の衆、守りましょう 我が森町の緑と水、情の宝
- 河川がきれいな町
- きれいな河川と木漏れ日の町
- きれいな河川を後世に
- 守ろう私たちのきれいな森町
- 自然、食、人、歴史、伝統あふれるきずな強い町
- 自然、歴史、農作物をアピールする
- 自然と歴史を守る美しい町
- 深い自然、深い歴史そして深い心あるまち
- 歴史と自然を体験できる町
- 文化歴史の宝庫森町
- 歴史ある、祭りのまち
- 歴史ある町(萩、津和野、木曾の奈良井、妻籠などを参考にして観光客を増やす)
- 歴史と文化が残る風情豊かな町
- 歴史と文化の香る町 新しい芸術も生まれ続ける作家ぞろいの元気な町 自分の楽しみに見つかるかも
- 歴史と文化を大切に これからも発展し続けるまち
- 歴史と文化を大切に未来を築く町
- 歴史を振り返り、文化遺産に触れることができる町
- 祭りで燃焼し、再生を図る町
- 祭りを大切にすまち
- 森の祭りをいつまでも大切に
- 生涯学び続ける場所作り
- 神社仏閣が多い町
- スポーツ・文化芸術活動の振興発展
- スポーツイベントの開拓
- 青少年が健全に生活できるような環境づくりを中心とした町
- 伝えよう森の文化、もりもり広がる森町を！
- 特色ある産業と文化の発展で心豊かなまちづくり
- 文化的水準の高い町
- 観光客が大勢来る町
- 観光都市 森町
- 観光と文化の遠州の小京都 森町
- 新東名で交通も便利になって観光に来やすい町
- 他の地域の人が観光に多くの人が訪れる観光の町
- 農業 商業 工業 観光業全てを兼ね揃えたまち
- 名所古跡に観光客を呼び込む町
- 森町一周の観光ルートを
- 町外から森町に遊びに来てもらえるような町づくり
- おもてなしナンバー1タウン
- 遠州のコペンハーゲン
- 遠州の小京都 茶と菓子でおもてなし
- 美味しいものがたくさんあるまち
- おいしい森町
- 町外から多くの人が訪れる魅力ある森町
- 伝統ある魅力あふれる町
- 伝統を大切にすまち・・・まつり
- 医療・医療施設の充実した町
- 医療の充実
- 福祉と医療を充実と進む町
- 福祉の社
- 目指せ教育と福祉の理想郷

- 行きかう人が誰にでも挨拶をするまち
- 自分の事より人の事を優先する助け合いの町
- 自力で生活できる人づくり
- 人生活き活き過ごすために趣味のある人生づくり
- 世代を越えた人たちが一つの輪になれる町
- 町民の負担減らして人口増やそう
- 町民ひとりひとりが生きがいを持ち生涯現役の町
- 都市へ出て行った人もやっぱり森町へ戻ってみようかなと思えるようなまち
- 何のイベントでもよいので人の集まるような町づくり
- 人間を大切にす町
- ひょっこり人々、たっぷり山々、ほっこり森町
- 普通のまち、だけど森町住人だよ
- 文化を大切にし、森人皆で作る豊かな町
- 森町の人は一一人が自分に誇りをもち、生き生きしている！
- 3やる森町「考える・若がえる・見ちがえる」
- 皆でつくろう子孫のための町づくり
- 60過ぎたらボランティア活動
- One for all All for one. This is the hospitality of Mori town.
- 新たなアイデアと創意で活性する町
- いい匂いがする町
- 石松頑張れ
- 思いやりと笑顔のあふれるまち
- 「美味しい森町」・季節ごとに美味しい物があるので、旬を楽しめる町だと思う
- 買い物を森町で楽しめる町
- がんばれ森町
- 愚直の町、森町
- 経済豊かな町
- 交通の便
- 固定概念をなくした自由な町づくり
- 古都の中にも安らぎと慌しさの共存するまち
- この環境に誇り、感謝心
- これからが期待！！みててね森町
- 財政作成する町づくり
- 四季 優美なまち
- 失敗こそ将来への糧
- 地場特産品が多い町
- 地元で働きたいと思える町
- 地元の高校に進学したいと思える町
- 住民が自由に発言できる町
- 春夏秋冬おいしい町
- 食の森町を考えてみようか、森町ならではのメニューを
- 世界の静岡森町
- ゼロからの出発（何もないからなんでも出来る 本気を出せば何か出来るはず）
- 大好きな森町
- 縦横のつながり平等なみんなで作る町づくり
- 誰もがもう一度訪れたいと思う町
- 地域全体で豊かに活性力を育むまち
- 知恵と技術で勝負！めざせ未来の農業
- 土に根を下ろし、風と共に生きよう 種とともに冬を越え、鳥とともに春をうたおう
- 強みを磨き続ける町に
- てやんでい！ここが俺ら(オイラ)の故郷(ふるさと)でい！（森のいしぼんに因んで）
- 東西南北、老若男女みなが笑顔で暮らす町
- 背水の陣
- 始めから終わりまで全て森町で
- 働く場、仕事
- 開けた町づくり
- フレッシュ森町
- 他の市や町から孤立していると思われない様な町
- 誇れる町森町
- 皆のふるさと
- 無理をしない毎日が過ごせる町
- 森に行くといいことあるぞ、と皆が感じられる町づくり
- 森町散策見つけよういいところいっぱいあるよ
- 森町でアウトドアを楽しもう
- 森町風土は長寿の元
- やすらぎを感じれるベッタウン
- 山や川 心もなごむ あたたかさ 森町は 心と心通う町
- 唯一無二の町
- 豊かな生活、明るい未来
- 夢、アイデア、努力
- 夢見て先見て働協の町
- 良心市の野菜食べて長寿町
- レジャーの町
- 忘れられない町、残さなければならぬ将来ある町づくり
- 私たちのふるさと森町。

(3) 自由意見

「森町のまちづくり」について、334 名の方から 572 件の意見をいただきました。
いただいた意見は、問 20 の「26 施策」ごとに分類整理しています。

■ 施策別意見数

1	子育て支援	19 件
2	児童福祉	0 件
3	こころと身体健康づくり	8 件
4	地域の医療体制	6 件
5	地域の福祉の取り組み	8 件
6	高齢者福祉	22 件
7	障がい者福祉	4 件
8	学校教育	13 件
9	地域における人づくり	19 件
10	文化活動	5 件
11	スポーツ振興	7 件
12	計画的な土地利用	39 件
13	道路・交通ネットワークづくり	50 件
14	上下水道の整備	3 件
15	情報通信基盤の整備	0 件
16	防災対策	9 件
17	交通安全・防犯対策	7 件
18	農林業の振興	17 件
19	商工業の振興	54 件
20	地域の資源を活かした観光振興	34 件
21	多様な観光形態	22 件
22	美しい景観の保全と形成	19 件
23	森林の保全	6 件
24	河川の整備	14 件
25	廃棄物の適正な処理とリサイクル	3 件
26	環境保全活動	4 件
27	まちづくり全般	180 件
27-1	人口減少、少子高齢化	(22 件)
27-2	しごと	(11 件)
27-3	移住・定住	(43 件)
27-4	その他まちづくり全般	(33 件)
27-5	町政運営	(44 件)
27-6	住民参画・協働のまちづくり	(27 件)
計		572 件

1. 子育て支援

- 保育園を充実させてほしい。
- 保育園を増やしてほしい。入園の優先順位を考え直してほしい。
- 保育園や介護施設の入所待ちがなくなるよう各施設を充実してほしい。
- 子供がいるので、子育て支援、小児科、保育園、幼稚園の充実を望む。飯田地区に保育園や小児科があったらいいと思う。
- 森町も人口減少が危惧されている。少しでも減少を食い止めるため町民の健康づくり、また、これからの時代を築く子供たちを安心して育てられる環境づくり、母親が安心して働ける保育施設の充実(保育所の待機児童が多すぎ)など早急に進めてほしい。
- お仕事を続けたいお母さんにとって、夏休み中とかに預かってくれる所がないのだそうです。三倉に居続けるかどうか検討しているそうです。若者がこれ以上流出しないよう子育ての現実を知ってほしい。
- 学童が年々少なくなり、少子化が心配。
- 子育てがしやすい町にしてほしい。
- 子育てしやすい環境にしてほしい。お見合いなどどんどんやるべき。
- 子育て世代が住みやすい町にして町民が増えるように。
- 子育て世帯の負担は大きく、たくさん欲しいと思っても育てる事ができないので、改善して欲しい。
- 子供たちが進学するにあたり、交通手段が少なく、金額が高額すぎる。森町で子育てするのは大変。だから子供たちが離れて行ってしまわないのでは。
- 福祉サービスも良い、子育てもしやすい町になれば、人口増加にもプラスになり、産業発展にもつながり、活気ある町になるのではないかな。
- 森町に住んでいて良かったと思うような場所であることを願っています。人口の増加と若者が住めるような場所、子育てが安易に出来る場所。
- 少子高齢化、過疎化の現実に対し、町外からの移住者を増やす。特に若い世代。そのために「子育てをしてみたい森町」を作る。中山間地を中心に空き家が増加している→補助しても住む人を誘致(町外者)。住みたくするには子育ての環境の充実、交通基盤の整備、地元で職場を持つため企業の誘致(新東名ICが2つある利点が有効に活用されていない)→企業誘致には土地の有効利用。子供が多くいる町は明るい。
- 若者が安心して楽しく住めるよう子育てや教育に力を入れる政策を考えてほしい。人口を増やし(もちろん年配の方たち、高齢者の方たちへの配慮は必要ですが)未来のある人たちに明るい光を差し伸べられるような町づくりを実現出来たら素晴らしい。森町は独自で自立できる経済力を持ち続けられるようみんなで力をあわせて町づくりをしていけたら理想的。
- 子育ての中の若い世代の人たちがこの町に定住したくなるような町づくりの一環として他市町村まで出掛けなくても町内で子供をのびのびと遊ばせることが出来る大規模な公園の建設を希望しています。町内には子供を連れて出かけたくなるような楽しい遊び場がほとんどありません。浜名湖パルパルのような遊具中心の遊園地ではなく、森らしい自然を活かした広々とした公園が良いと思います(アスレチックやロングすべり台等) 予算的に課題も多いと思いますが、藤枝の蓮花寺公園等を参考に御一考ください。豊田JCTから東海環状道路「鞍ヶ池」の公園なども参考になるかと思います。他所へ出かけるのではなく、新東名を利用して他所からも人を呼び込めるようなそんな魅力あるスポットをぜひこの町に作ってください。期待しています。
- あまり大きくない町で財政のことも無理とは思いますが、子供たちが外で遊ぶ姿が少なくなった。なぜかという、昔は近くの田、空き地、集会所等で遊べたが、集会場は駐車場、遊び場ではない。車の通りが激しいので遊んではいけない。このような状況で、子供たちが自由に遊べる場がそれぞれの地域、地区にほしいと思う。森の中心部には公園等それぞれありますか。中心部をとりまくそれぞれの地域に目を向けていただけたらと思う。
- 子育て世代として、森町に大きな公園、プールなど親子でまたは子供同士で身体を動かして健康に過ごせる施設がほしいと思っています。子供の遊び場が少ない事は少子化につながっていくと思います。

2. 児童福祉

意見なし

3. こころと身体健康づくり

- 大人も子供も健康で元気に生活。
- 散歩道を山に整備し、健康づくりをアピール。
- 外からきた人間から見ると人が住んでいるのかどうかわからないくらい、ひっそりとしています。車がなくても自分で動ける町を希望します。年寄りや免許がなくても小さいバスを山奥の方もまわることで家の人に気兼ねせず歩き回れる。心身ともに健康でいられる町が好きです。
- 大人も子供もとにかく声かけを忘れないで、笑顔いっぱい暮らせていける町を。人それぞれに感謝を忘れないで。自分の体は自分で守れるように。
- 健康日本一の推進。高齢者の健康管理への行政のバックアップ（医療費軽減に向けて）。
- 高齢者への介護や医療の充実ももちろん大切だが、「元気な高齢者」になるため、子供や働き盛りの頃から健康に対する意識を高める教育活動に力を入れると良いと思う。
- 個々の相談でも気軽にできるような環境作りが大切。
- さびれた感じがする。貧しくても心まで貧しくならないよう、心持だけは自慢できる住民でいたい。

4. 地域の医療体制

- 医療・介護に力を入れるべき。
- 病院は対応がいいし、住みやすい森町になればいいと思う。
- 高齢化社会の中で医療の充実を。
- 60代の夫婦だが、病気のため働けず年金生活。病院代が高いためかかれない。車もないと不便なので手放せない。医療福祉をもっと改善してほしい。
- 森町病院のことだが、診療明細書、領収証納入通知書、予約番号券について、紙が大きすぎてもったいない。これだけでもかなりの経費が安くなるはず。
- 家庭医療クリニックについて、夏の集団検診がうけられず個人的に特定健診を受けた時、医師が提出した問診票をざっとみてこちらの何か状態の変化はあるのかとか、質問はあるのかとかそういうことを想定していましたが「あとで案内があるので待っていてください。」と退室されて、次に別の医師の触診があるのかと思って待っていたら「終わりましたので待合室へ行ってください」とのこと。医師から「終わりました」の音が聞きたかったです。また、以前孫を予防接種に連れて行った時のこと、注射を嫌がるのでだましだまし案内された部屋で待つこと15分、やっと来た看護師から体温を測ってもらい、少し不安気味になったところへ「では注射の用意をしますのでお待ちください」の一言で「注射はいや！」とパニックに。その後医師がくるまで約10分。この時間は幼児には酷です。また、とにかく個室での待ち時間が長いです。医師の人数的なものなら入室してからこれ位は待つとか一言あると気分がやすまります。全てに「声かけ」を工夫してほしいです。期待が大きかった分利用して残念に思うことを記しました。

5. 地域の福祉の取り組み

- 病気になり、仕事ができなくて生活保護を受けても足りず、身内の協力を得て生活しています。こういう人たちがこそ安心して治療ができる町にしてほしい。
- 生活が困難のため助成金を出してください。
- 近くに頼れる人がいない人でも、働きながらも、介護負担が大きくなり過ぎないように、福祉の向上を期待する。
- 子供だけでなく大人の引きこもりについて、家族・本人に対し、福祉の力で良い方向に支えていってもらえたらと思う。
- 一人暮らしの高齢者との地域住民の関わり方と行政形態。
- 福祉施設を増やして欲しい。
- 福祉に力を入れてほしい。

- 町議を減らすことで医療と福祉へ充実した対応ができる。長泉町を参考にしてほしい。

6. 高齢者福祉

- オランダの地域包括ケアシステムを目指せばいいと思う。行政と自治体、ボランティア等一体で高齢者が自立した老後を過ごしたい人が集まり、一般の方も集まり、人口が増えるのでは。
- 高齢者が安心して暮らすことが出来る生活の基盤づくりに力を入れてほしい。医療・福祉・介護の充実。
- 町内の高齢者は住みなれたところで介護できるように、地区ごとぐらいに施設をつくってほしいです。
- ますます高齢者が多くなり将来施設になかなか入れない様な気がする。支援に力を入れてほしい。
- 高齢者が安心して住める町づくりを希望します。
- 高齢者の家を巡回してほしい。
- 高齢者が多いので情報の発信をもう少し皆に分かりやすくしなければならない。孤立する人が増える。
- これからは高齢老人が増えるのですから、ボケ防止に気をつける町にしてほしい。
- 浜松市で作業療法士をしているが、浜松市では高齢者を対象に、運動機能向上トレーニング教室等やっているが、森町でもこのような運動クラブをおこなってはどうか。
- 今後の高齢化社会に対応するきめ細かい行政をお願いしたい。
- 独居の高齢者への生活支援サービスが増えると良い。
- 年金暮らしなのでやさしくしてほしい。いじめないようにお願いします。
- 一人暮らしの高齢者支援が必要。
- 老人の一人暮らしでも安心して住める町づくり。
- 森町人口の減少、老人の増加による活力の減少。
- 森町も高齢者が増えたので高齢者にやさしい町にしてほしい。
- 老人にとって住みよい町づくりをお願いしたい。
- 老人にやさしい公共施設や乗り物があるといい。
- 高齢者の全てをターゲットとした事業を考えていくべき。
- 高齢になっても元気に生活でき、自立した生活が送れるように、高齢者の健康維持が出来るような環境づくり。
- 老齢化になってしまい車の不自由さを感じます。お買い物などにボランティアの方々に月に2回位サービスが出来たらいいと思っています。節に望んでいます。
- 望月プラザの中にあるヘルスについて、電気の椅子の件ですが、たとえ30円～50円でも払うべきだと思う。1日に3回も乗っている人がいるし、森町内の人より町外の人が多いと思う。マナーも悪い。

7. 障がい者福祉

- 障がい者福祉を充実させてほしい。例えば放課後ディサービスが利用できると本人も親も負担が減ると思います。
- 身体障害者の施設を作してほしい。
- 本人はダウン症と自閉症をもち、満足な人格は持ち合わせていない。今は家の手伝い、自分のことは自分で出来るくらいで次の事の判断力にかけている。言われたことは充分とは言えませんが、できる。今は近くの良い施設を探している段階。良い施設の案内をお願いしたい。
- 私は特定医療費（指定難病）受給者証を持っていて指定難病名が2つあるが、働かなくては家のローンもあり、生活できない。月1回病院にかかり、1万円かかる。何年後かには2万円に上がるそうで。できれば体調のためにも仕事をしなくても主婦業だけで生活していけるようにしてほしい。難病だからと理由をつけたくはないが、子供も2人育て、今後今よりもお金がかかる。難病の通院費などどうして上がるかが分からない。もっと体の弱い人にやさしい町づくりをしてほしい。働きたくても体が持たず半日しか今は出来ません。何か良い、難病の人が体を一番に生活できるような体制を作って欲しい。半日で今6

万円ほどしか収入がない。でもその分を町から寄付金として毎月支給していただけると本当に気持ち的にも明るくなると思う。私のようにつらい思いをして働いている難病の方がたくさんいると思う。

8. 学校教育

- 共働きのため、夏休み・冬休みなど長期の休みのときの放課後児童クラブの利用制度を見直してほしい。
- 未来の子供たちが勉強やスポーツで力を出せるように支援できる町。
- 小学生の時から稲作体験など沢山の事を教えて、若い人を素直に育てていくことが大切。地に着いた人を育てていく事が大切。
- 小学校の遊具の少なさには驚きました。
- 少子化対策。よりよい教育の実現が出来ることよい。
- 森町は年々高齢化そして少子化しています。子どもたちもどんどん外に出て行ってしまふ。まずは魅力ある町に、他から移り住みたくなる町にしてほしい。幼稚園、小学校までは少人数制でもどうにかやっているかもしれませんが、中学校でも少人数となると考えてしまいます。
- 近隣の小学校は児童数が少なくなり、中学校も同様に少なくなっている。自分たちの母校を残したい。これからこの森町に住み続けるのにあたって教育も充実してほしい。
- 若い人が住んでみたいと思う町づくり。小中学校の再編等、教育環境を整えるべき。冷暖房完備の学校を建てるとか。
- 町立幼、小、中の生徒数が減少しているのに統合等は町では考えていないのか。PTAが発言しなくても財政的に厳しいなら早急の速やかに実行していただきたい。
- 森町にある高校のレベルを上げてほしい。学力面でも部活面でもぱっとしない。森町のイメージダウンにつながっていると思う。
- 短大等の（若者が集う）誘致。
- 大学を建てる。
- 森町の魅力が町外に住む人にあまり伝わってないと思う。交通の便もよいし、子育て世代が引っ越してきたくするような教育環境などでアピールできるものがあればいいと思う。

9. 地域における人づくり

- 挨拶の出来る人を育てる町にしてほしい。
- あいさつをしっかりと出来る子供が増えるような地域の取り組み。
- 笑顔・人情・助け合い。
- 若者が自分勝手すぎ、人を傷つけたりすることが多い。安定した安心の生活がしたい。
- 学生が怖い。
- 自分の住む地域、町内会を住みやすくするために努力すること。
- 高齢化が進み、子供が少なくなっている。地域の人が毎日楽しく健康で暮らせるよう、明るい挨拶の声かけ、楽しみのある活動、高齢者に仕事があったらいいと思う。地域の輪を広めよう。
- 老人は皆その道のプロなので、若者達と語り合える場が出来ないか。老人の生きがいにもなるし、若者へのメッセージにもなるのでは。
- 若い人たちに頑張ってもらいその中に古い人たちも入れていただき昔を思わせながらよき森町を作ってもらいたい。
- 行政と住民がいかに共同参加できる環境と仕組み作りが大切と思う。まずは、基礎となる地域活動に多くの住民が参加したくなるものを見つけることが重要であり考えなければならない。
- 町政と一体化した町づくりをさらに推進していただきたい。現在の姿は高感度ほぼ良しというところ。好感度5を目指して地域住民の心を1つにして頑張っていきたいと思う。
- 森町という町を残して他の地域との共同を努めたい。

- つい車で遠出してしまふ。また、地域の方が他人におせっかいを焼きすぎる面が多々ある。個々の考えがあるのだから、ほっておいてほしい。地域の方は、町外の考えや暮らしの経験していないから、自分の基準と常識に他人に押し付けている。
- 自然を考え生活に移した町ではありますが、地域によっては昔ながらの考えが強く結局子供たちが学生生活から地元に戻らない気持ちとして（生活に不便）（交流が深まらない）などずいぶん進化されたと思うのですがまだまだ年齢の高い人たちが2人、1人になっても暮らしている現実です。私たちも交通の足が途絶えたらと不安になることがある。自給自足の経験を持たないものにとっては残念ながら不安もある。安心して生活できるレベルの努力中です。
- 町内の集まりを減らしてほしい。
- 転入者（若い人）が転入してきた場合、いろんな意見で町内会がうまくいかない。十分な説明も必要だが、昔からの風習がなくなってしまう。このような時に相談できる場があればと思う。
- 森町民の考えが古すぎ、もっと広い世界を知るべき。他県から来た人にしてみると閉鎖的で冷たい。
- 森町は自然が多く、比較的静かな環境に思われます。都会と違い近所づきあいができることは、いろいろな面で助け合いが大切だと思います。
- いつまでもある人とのつながり 「昔ながら」を守りながら、こり固まらず変わっていく。

10. 文化活動

- ミキホールでのコンサートの多さもいいです。
- 伝統や文化が継続される中で、新しい風を取り入れていくことが今後必要。
- 町民全員が気軽に参加できる企画を立ててほしい。
- 他の人から祭り馬鹿だと思われる。恥ずかしい。
- 若い人が町づくりに参加してくれるといいと思う。祭り大好きの人が多いからその人たちに協力してもらえそうなイベントがあればいいと思う。ゆるキャラもいたらいいと思う。

11. スポーツ振興

- 新しく体育館が出来たがテニスコートがなくなってしまい困っている。オムニコートと壁打ち用のコートを作してほしい。
- 子供たちが伸び伸びと遊べる場。
- せっかく大きな体育館が出来たのだから、子供から大人までみんなで楽しめるスポーツが出来たらいいと思う。磐田に卓球があるように。
- 体育館がきれいになって良かった。ただ、テニスコートがなくなり残念。公園も作してほしい。
- 体育館を作してほしい。
- 森町は自然が素敵なので大自然に触れ合えて、子供が広々遊べる公園を作してほしい。
- 老人や若者が楽しく遊ぶようなところを作してほしい。

12. 計画的な土地利用

- 空き家を少なくしてもらいたい。
- 空き家の有効活用（若者の誘致）
- 空き家、空き地の増加に対する有効活用。
- 空き家、老人世帯が多いので、有効活用していただきたい。できるなら若い世代の方々の移住を望みます。
- 空き家が多いので活用すべき。
- 空き家の有効活用、移住制限の充実、子育て支援等で人口が増える様な町づくりをお願いしたい。
- 空き家や農業も出来ない様な荒れた土地が増えているためいい利用法があればいいと思う。
- 人口増加を第一に考えて欲しい。空き家、空き地が多すぎると思う。地主に売るよう勧めて欲しい。
- 子育てしやすい町として空き家など安くしたり誰もが安心して過ごせる花と緑のある公園づくり等。

- 一番必要な事は人口の動きであり年齢構成であると思います。人口を増やすビジョンは①企業誘致（吉川ダムの水を工業用水に・海外進出企業の国内生産シフト期・隣接市町村にある大手企業の関連子会社の誘致・中小企業の協同厚生福祉施設の提案）②空き家の活用による住民誘致。
 - 森町の中央に建つ100年以上経った古い家を整理する。（固定資産税を安くして行う）
 - 思い切った区画整理をして今住んでいる子供たちがとどまりたいと思う整備を進めるべき。
 - 町内全体は人口が減少しているが、各自治体の中では宅地造成などで人口が増えているところがある。地域によっては宅地を増やす余地があるのに、行政が積極的に着手せず、今後町外の方も森町に居住できる宅地の造成、販売を可能性のある自治体と協議をし、人口増につなげていただきたい。
 - 地震に強い町、自然豊かな町、森町は磐田袋井の住宅地として森町を生かして行きたい。
 - 長期不在住宅の整備。
 - 都市計画の向上。
 - 何を建ててもよいが町民の意見を聞くこと。
 - 二世帯の賃貸マンションの設置。
 - 自然も多く、災害の少ない、いい土地だと思うので、もっと何か出来そう。
 - 都市基盤、生活環境の整備で人口流入が期待できる。
 - 森町森の番地の空洞化の対処をしない限り、袋井や掛川への人口流出は止められないと思う。
 - 土地の有効利用。
 - 空き地の活用を望む。
 - 一宮財産区有林材木の利用、土地の利用、空き地の利用。
 - 農地の宅地化の簡素化
 - 企画整備された田畑は他の運用の許可がおりず、今後後継者のない土地を有効利用できる方針を望む。
 - 田は駐車場に。
 - 農業者の高齢化により耕作放棄地があちこちに見られる。特に茶畑は多く、新東名の森・掛川インター出口付近にもあるが、新しく森町の特産物になるお茶よりも手のかからない作物を皆で植えたらどうでしょう。高齢でできない農家には若い人に土地を貸すシステムを作って活用していけたら素晴らしいと思う。
 - 不在者の土地及び行き止まりの場所等があるので、となりの田畑の方が迷惑している。対処してほしい。
 - 町南部の土地の有効活用。
 - シャッターの下りた商店をインターネットで古着を売っている若い人に貸して、商品の倉庫に使ってもらい一緒にイベントができればいいと思う。ネット通販なら場所も選ばずネットで宣伝もできる。
 - 皆が楽しめる施設の充実を計画してほしい。
 - 森町病院前駅やアリーナを作ってよかったと思えるように有効活用してほしい。税金の無駄遣いのように思える。
 - 豊かな自然環境にありながらあまり活かされていません。自然の中での体験が存分にできる場があればいいと思います。近くに高齢者の集まれる場があれば自然と交流できると思います。
 - 温泉を掘ってほしいです。
 - 空港を造る。
 - インターが出来てもその周りに何もできない。ガソリンスタンドや道の駅、アウトレットなどもう少し収入を得ることを考えるべき。
 - 森町は今後どんな町づくりをするか、具体出来な都市計画の時期プランを示してほしい。
 - 新駅の利用状況はどうか。無駄を省き本当に必要なものを作るといい。
- 13. 道路・交通ネットワークづくり**
- 交通の便が良いまちづくり。

- 交通の便が良くなることで、人々の活動や活気が出ると思う。
- 交通の便が悪いので改善してほしい。
- 交通の便を豊かにしてほしい。
- 町で行う行事は交通の便が悪く参加できない。
- 生涯学習についても中心部にいける年代で交通にも便利な人は良いと思いますが、活動の場に出かけるのに困難な方が増えてくるとも考えていきたいと思う。
- 車に乗る事が出来なくなると、病院・買物に困るので、交通の便を良くして欲しい。
- 天宮地区に住み現在は車の運転をしているので不便はあまり感じないが、将来運転しなくなったら、買物に行くのに大変になると思うので、何か考えてほしい。
- 新体育館は町外から来る人にとっては不便な場所。新設する時は使う人に配慮を。
- 高齢化社会の中、車がないと森町では不便。町内循環バスやタクシー券の発行等考えてほしい。
- 高齢者の買物難民、人との交流の場への移動手段が少ない。路線バスや軽い車等利用できれば、独居でも日中独りでも外出の機会が増えるのではないか。有料で利用できるのが良い。
- 磐田市総合病院などの高度医療が受けられる施設への交通の便が良くなるよう(直通バス等)して欲しい。
- 日中のバスが全然なく、老人はとても不便を感じている。道路の一方通行が生活の中で不便。
- 今は車に乗れるけど免許証を返納した場合買い物が不便になるので何とかならないか。
- 高齢者の自動車事故が多くなっているが、免許を返納した高齢者が生活していく上で交通の便が悪い地域が多いと思う。町の方で高齢者の足となるサポートを考えてもらいたい。例えば元気な 60 代の人たちでお年寄りの足をサポートするシステムを作ったり、タクシーを 2 名以上で利用することで、負担を下げるなどの方法を考えてほしいです。
- 身近な人達も高齢になり、やがて免許証を返上し車なしの外出や買物が不便になることが心配です。
- 個人商店が減少し、町中に住んでいても老夫婦世帯は車もなく、バスの運行も少なく大変。お金の負担無く買物が出来るよう考えて欲しい。
- 山間地にバスを巡回してほしい。
- 週一回送迎バスを回してほしい。(園田下)
- バスを森まで延ばしてほしい。
- 福祉バスの充実をしてほしい。
- アクセスをもっと良くして欲しい。
- 一日も早く小国神社への交通を完成していただきたい。
- 新体育館から北に抜ける道路を早く開通させること。
- 新東名森、掛川 IC の有効利用。森町 PA、スマート IC の有効利用。
- 新東名のインターを降りても何も無い。県道 40 号線は壮大な田舎道。
- 新東名のスマート I C は町民に対して作った意味があるのか疑問。森掛川 I C を利用するのと時間に差がなく、小国神社の利用者にしかメリットがない。
- 新東名も開通し、これを活かしての住みよい町づくりを創意工夫されたい。
- 新東名をもっと利用すべき。
- 森 IC を主幹に環状線を作り、第一・第二東名のアクセスをよくして、住宅、工場等を誘致し町の活性化を図る。
- 企業誘致。そのために道路整備。
- 第二東名を生かした流通の拠点づくり。
- 新東名をもっと活かしたい。
- 森町の新東名の P の E T C の利用をもっと増やすことを考える。

- 病院に行く時はタクシーを使っているのですが、お金がたまらない。袋井のコミュニティバス・フーちゃん号のようなものは出来ないのか。
- 東名、新東名の近くにある（他県から呼び込む）。
- 道路整備をしてほしい。小京都と呼ばれるような整備をしてほしい。
- 森町PA下りスマートインター入口がわかりづらい。上り坂を登って左カーブすぐにあるので通過してしまい、PA駐車場に入ってしまうときがある。
- 第2東名もインターとパーキングができ、他県からの流入が増加する中で、森町の中に入る森川橋、戸綿側の通行のしにくさを日々痛感しています。そこで森町の東の玄関をスムーズに、森川橋から東北にまっすぐ戸綿工業団地に抜ける道路をつくってほしいです。
- 森川橋から城ヶ平までの道路を広く町外の人たちにも分かりやすいようにしたらどうか。
- 道路の補充が遅れている、借金をしても早く道路を良くしてほしい。
- 都市計画道路の早期整備が必要。
- 大河内線をもう少しよくしてもらいたい。
- 山間地の道路はガタガタ、整備もされない。
- 山間地の道路整備をしてほしい。道が狭く落ち葉・倒れ木など危険・不便。
- 町から一步山に入ると木々が大きくなりすぎて道路が狭いし暗い。明るい森町とともに田舎も明るい町にしてほしい。
- 町づくりにはまず道路整備が不可欠である。
- 道が狭く、一方通行が多い。駐車場が少ない。
- 道がなければ発展はないと思います。町道の整備を要望します。
- 色んなイベントを行う際、いつも駐車場に困る。

14. 上下水道の整備

- 家と家との間をとらないと、上下水道の普及にも苦勞するのではないか。
- 町中ではインフラ整備は進んでいるが天方地区より奥はほとんど進んでいない。もう少し山間部の町民のことも考えてほしい。
- 第二東名が出来ても何も変化がない。下水道を整備しても下水道料金が上がるだけ。来年町長が変わったら、もっと住みよい町作りをしてほしい。

15. 情報通信基盤の整備

意見なし

16. 防災対策

- 山間地域で災害時停電や通行止めで孤立しない町づくり。
- 災害に強い町づくり。
- UPZに関わる対策、町民への説明および今後の対策等を周知していただきたい。
- 災害対策が不十分。地震に対する備えや訓練等が十分に出来ていない。
- 建設物の安全（杭の問題）が取り沙汰されていますが、森町においても公共事業等の強度等を十分に検証し、常に公表していただきたい。
- 津波被害の不安などにより、内陸への関心が高まっていると思うので、それを利用できないかと思います。
- 浜岡原発が30km圏内にある限り、大事があれば我がふるさととは永久に人の住むことのできない里になってしまう。また安保法案、憲法解釈により危険な国になりつつある日本にとって原発が攻撃目標になることから廃炉にすべき。町の考えを明確に。
- 人の出入りが激しくなるから防犯の強化もお願いしたい。
- 町中の消防団員。活動しないのに退団金をもらうべきでない。

17. 交通安全・防犯対策

- 交通事故のない町。
- 通学路に危険な道路がある。早急に改善するべき。
- 「おたっしやNO1」の森町、朝夕ウォーキングしている人をたくさん見かける。しかし、道幅がせまく、夕方などはとても危険。また、高校生、中学生の自転車も上へ下へと行きかっている。太田川の堤防が何箇所かでとぎれているので、市場まで一本で行けるようなウォーキングロードを整備したり、その中央から半分を色分けして自転車と歩行者が区別できるようにすると安全だと思う。
- 暴走族の撤廃。
- 皆が安心して暮らせる町であってほしい。
- 防災対策、安全な道路 河川と安全な思想（原発対応）未来永久に続く安全な町、安心して住める我が森町の構築を。
- 祭りにこだわりすぎ！夜遅くまで太鼓の音がうるさい。せめて22時までにしてほしい。

18. 農林業の振興

- 茶畑や田んぼの荒れたところの改善。
- 高齢化が進み、畑の耕作ができず、荒れた茶畑が見られる。森町は農林業の町、山や田畑の土地利用について根本的に考え、新しい方向性を出していくことが急務。
- 若者が参入したくなるように農業に対して新たな産業の発展。
- 農業振興に多くの予算をあてているが、若い就農者が増やしていくように、農業で生活子育てが安定してできるようにより効率的又産地ブランをより周知、よりETC（エトセトラ）。トウモロコシや柿の路肩販売など地域にはない森町の特色ある農業で農業の6次産業化もあり、知恵をしぼればますます魅力が出る地域だと思う。
- 農家の人は皆元気。年をとってもやるべきことがあるというのはやりがい、生きがいにつながっているのだと思う。後継者不足の現状だが、農業に興味を持ってくれる人たちが集まってこられる町になればいいなと思う。
- 森町でできる産物のPRをしてほしい。
- 特産物を活かした町外のPRが不足している。
- 中川下では梨、森町はレタス、とうもろこし、柿、お茶とたくさんの農作物がある。それらを中心に活性化。あとはそれらを受け継いでくれる後継者問題。
- 農産物のアピール力強化（治郎柿、茶等）。
- 農産物をもっとアピールしましょう。柿ワインや原木だけでは地味です。もっとピーターコーンやレタス、コシヒカリ、マスクメロン他山の幸、川の魚等いっぱい誇れるものがたくさんあります。もっとアピールしましょう。箱物も実に活用して森町独自の慣習を構築しましょう。
- 森町はアピールの仕方が下手だと思います。柿・お茶・とうもろこし等もっと全国にアピールする方法があるのではないのでしょうか。
- 森町特産品の生産・販売。
- 森町特産品の全国へのPR。
- 森林（木材）を利用した新しい産業の掘り起こし。
- 農作物のアピール。
- 名産物が豊富。
- 森町特産品がもっと若者にうけるものがあると思う。

19. 商工業の振興

- 買物が不便。
- 森町で買い物する機会は少ないのだが、いつも思うことがある。

- さずか屋さんみたいなお店がどんどん減っているので改革が必要。
- 商業を発展させてください。店が少ない。
- 食事をする店が少ないと思うので、森町独自のおむすび、ハンバーガー、おにぎらずなどを開発する。
- 昔ながらのお店の方の愛想が悪い。
- もう少し遊ぶ場所、お店を増やしてほしい。
- コンビニ増やして。
- 森のピアゴ辺りにコインランドリーが出来たらと思う。
- 商店街の衰退、新町通り、仲横通り、本町通り、栄町通り、もっと活性のある町にしてほしい。森より安い森の人が山梨に買い物に行く町税も入らない。
- 大型スーパーの進出により、商店街が閑散としている。専門店等を出店し、森町外からのお客さんと呼べる森町に出来たら。
- 商店街が閑散としている。息子に森町に住んでほしいと自信を持って言えない。
- 商店街の活性化で川越市の町づくりの様な町がよいと思う。
- 町中心部の商店街整備と活性化。
- 活気ある町。シャッター街を明るくする。
- 高速が出来、人が集まるようになってきた。さらに人を呼び込める商業、町おこしをしてほしい。活用するべき。
- 商業施設、レジャーランド等。
- 商業施設をもっと増やしてほしい。
- 生活する環境は素晴らしいが、商業施設が少なく魅力がない。
- 森掛川PAの付近に商業施設等を建ててもらいたい。
- 商業が低下していると思う。商工会、町が店舗を設立し借用するシステムを作ってはどうか。
- 休日を森町内で過ごせるような施設やイベントをつくる。
- 若者に人気あるスーパー・ショップの誘致。
- 天宮の方にスーパーや遊びの施設を作れば活気が出ると思う。
- 森町病院前に駅ができ、文化会館もあるので周辺が整備され、お店等増えたり活気づくると良いと思います。
- 公共施設や遊び場などを作って、わざわざ隣の町に行かなくても済むようにしてほしい。
- 娯楽施設、遊園地等の誘致で他県からの人を呼び込む。
- 自然の環境を残しつつ新東名からのアクセスを利用して企業の誘致を進める。
- 新東名インターを利用して産業導入。
- 第二東名があり、まわりに土地があるので他ではないもの（たとえば競馬場など）を誘致、大型ショッピングモールなどを誘致していただきたい。
- 第二東名が出来て大変助かっている。その周辺に何かできたらいいと思う。
- 森中心から離れた三倉天方地区に、道の駅のようなものがあれば。
- 工場団地の確保、寮の敷地確保。
- 多くの企業に森町に工場をつくってもらう。企業が増えれば住民も増える。そのためにも大型ショッピングセンターなどの施設が欲しい。
- 企業誘致活動はどうなっているか。
- 企業の積極的誘致で働く場の確保。
- 企業誘致し、雇用が生まれる機会を増やすことで定住人口による発展に期待したい。
- 企業誘致を進めて町外に出ている人や、就職先がなく困っている人が地元で働けるようにしてほしい。

- 工業団地に多くの企業が来る整備を。
 - 大企業を誘致して財政を潤してほしい。
 - 町の活気を取り戻すには財政を豊かにする必要があると思います。多くの法人を誘致して人口を増やし、税金を上げるのが普通だと思います。東京名古屋間、静岡浜松間という立地、新東名というインフラを活かし IT 企業のサテライトオフィスを誘致するなどしても良いのではと思います。
 - 工場誘致、人口増加への施策。
 - 知人がやりたい仕事が町内になく往復に時間かけてパートに出ている。多くの企業を町内に誘致してほしい。
 - 農地の転用を図り、商店、企業を誘致。
 - 起業支援、企業誘致を積極的に推進することにより、税金が確保され、若い夫婦たちを町内に呼び込むことが可能となり、その結果、町の活性化につながっていくのではないかと思います。特に子育て世代の若い夫婦たちへの投資が将来町の労働力人口の増加につながるのではないかと思います。優先順位から考えれば将来の森町を担う人たちへの施設の充実を最重要課題として取り組むべきだと思います。
 - 今後子育て、医療、福祉、災害等支出が増えるので収入を増やすことを考えてほしい。法人税の増加のため企業が少なすぎる現在、袋井市等企业が多い、森町に企業を誘致するよう県、経団連などに呼びかけアピールをして人材のパイプを作り働きかけに力を入れることを提案する。町も企業と一緒に資金がなくては何もできない町も破たんする時代。経営アドバイザーを頼み分析していただき経費削減に努力してほしい。
 - 中小企業でいいので誘致してこれからの若者が遠くまで仕事に出なくていいようになるといいです。100%の若者が仕事に就けるようにしてください。
 - 海岸沿いから大手・中小企業（工場群）が内陸部へ移転しているが、森町としてももっと積極的に誘致してみてもいい。
 - 企業誘致、新しく地場産業を興すなどして地域経済を活性化させないと、まちの発展・存続は無理。今の安月給では家庭も持てそうにないし、安定した雇用と、それなりの社会保障サービスは絶対必要。
 - 魅力ある観光、のどかな自然、強い地盤など住みやすい環境、雰囲気のある森町、食べ物もおいしいが移り住む人は少なく子供の数も減っている。企業誘致したり、転入者にやさしい環境作りが必要。
 - 近年、防災意識の高まりから内陸部への工場移転の話聞く。森町の工業団地などを積極的に活用できれば税金の改善が期待できるのではないかと。
 - 森掛川インター、森町PAと新東名の出入り口ができて他県からの観光客が見込める今、民間のレジャー施設やショッピングモールや工場などの誘致活動を積極的に行ってほしい。お年寄りばかり優遇されていて子育て世代にとっては負担がとても大きい。自治会費もとても高く使用方法ももっと見直すべき。古い考えの方が多く、若者にとっては住みにくい町。
 - 森町掛川インターの付近に工場団地確保。
 - 自然を活かしたエネルギー作りも生き残る道と思う。
- ## 20. 地域の資源を活かした観光振興
- 天方城等の散歩コースを充実。
 - 太田川ダム周辺をウォーキング出来るようにしたり楽しめる場所にしたらいいと思う。
 - 森町は和菓子屋が多いのでウォーキング大会等で和菓子とお茶で接待し町のPRをする。
 - 空き家が多いので、もっと空き家を活用してはどうか。遠州の小京都、お茶屋さんが多い等もっともって活用できることは多い。
 - 城下町らしい土産物売る。
 - 次郎柿と森山焼をあわせて宣伝したらどうですか。お茶、小口神社、大洞院、友田家、森町はいいところで大好きです。
 - 自然豊かであり、お寺も多くもう少し観光に力を入れてほしい。

- 小京都と言っているが具体的にどう変わっているか実感が無い。観光に来た人もまた来たいと思ってもらえる町にするべき。
- 遠州の小京都、やわらぎの町。
- 遠州の小京都と言われる町づくり。
- 観光資源の有効活用。
- 森町はお寺がたくさんあることは周知されているのでそのお寺を見学に訪れるだけでなく非戦の音楽会（例えばですが）とか催しを試みたらどうかと思う。
- 訪れたい町づくり（小国神社やアクティ森等頑張っていると思います）
- 観光地に足を運んでくれる人達のために、喫茶店やガソリンスタンドなど必要ではないか。
- 森町にあるものを取り入れ、現代の人々が興味を引かれるようなまちおこしが起こると良い。
- 森もり2万人まつりの人出は多い。なぜ人が集まるかを考え、普段の人の流れに力を入れる方法を考える。
- 新築になった森アリーナをもっと活用しよう。
- 山の中の人たちがもっと活性化するような魅力的なものを協力してやってもらいたい。
- 花の森町として、花を植えると人が集まると思うので、ラベンダー、バラ等植えるといいと思う。
- 町全体の資源の活用に向けての工夫とアピールが必要かと考えます。
- 町の魅力を最大限生かせるような活動をお願いしたい。
- 他地域から遊びに来られる方の誰もが言ってくれます。「森町はのんびりできる所がたくさんあっていい。結構行くよ。」やはり森町はそこら辺りからの発展ではないでしょうか。
- 伝統を大切にするのもいいが時代に合った新しいことも取り入れた方がいい。
- 自然を生かしたまちづくりがされていて、森町の良さを生かしていると思う。他市町の人達にもよく知られている。アクティ森や小国神社などを観光地としてよりのぼしていかれたらもっと良くなると思う。
- アクティ森について。たくさんのお客さんがくるので、もっとお金を落とす方法を考えてもらいたいですか。（例えば）1 アクティ森に来なければ手に入らないグッズをつくる。2 若い女性をターゲットに甘いもの（ケーキ類）の販売3 子供連れには記念バッチとか。4 昭和レトロの駄菓子を売るスペースを設ける（大人はノスタルジー、子供は素朴な親しみを覚える。）5 体験コーナーでは竹トンボ作り、竹馬等も面白いと思います。6 夏等は金魚すくい、ヨーヨー釣りなど子供たちにとっては楽しい夏の思い出になるのでは（マナーを防ぐために常に面白いアイデアを考え出す。）7 リピーターを増やすために、支払った金額に対してポイントを与え、たまると森の特産品プレゼント。
- 町内によって人の増減の差が出ているので、それぞれの町内でもっと住みよい町づくりを考えてみたい歴史ある建物等をもっと森町外にもアピールして森町をもっと知ってもらいたいことも大事なのかなと思いました。
- 新東名が開通し、森にICが2つ出来たことにより週末には他県の車が多くみられる。テレビなどでも取り上げられている効果だと思う。もっと集客するために観光スポットの強化PR、商業の強化が必要。
- 森町蔵展をやるのはいいが、町の中の車の通行があって駐車場の案内が全然ないので、お客様が文句出して困っている。（もりもり祭り）もりの祭典のときは駐車場の案内の紙を広告で出して蔵展のときも駐車場の紙をつけて欲しい。
- 森町中の商店がピアゴとコメリができて益々静かになってきたが、これでは森町の将来はない。町で真剣に商工会の事を考えて対策を立てるべき時が来ている。新しい体育館も出来て、これからは町民同士の交流を活発にして町外もどンドン呼んで森町スポーツの発展に利用して欲しい。第二東名草ヶ谷スマートインター出来ても小国神社へ観光客が9割行っているようで森町の奥に呼んで欲しい。
- 遠州の小京都といわれていますが、それを活かすためにも恵まれた豊かな大自然と、文化施設および歴史ある神社仏閣等を観光の対象として、加えて周りの町並み、特徴のある商店街の構築があってこそ人の流れを呼び込むことができるものと考えます。現状中心部の商店が次第に消えていき活気に乏しい。町並みを活かしながら、特長を持つ商店の育成と中心各所に駐車場を設けて買い物客を呼び込む町づくりを望みたい。

- 森やアクティ森に代表される自然を体験できる施設を充実して多くの人に活用してもらいたい。
- 森町の遊歩道をもっとアピール。小国神社等を結び付けていく観光等考えてみては。
- 現在ある施設を利用したイベント等の実施。
- 花火大会と森ほたるを同時に行えないか。

21. 多様な観光形態

- 森町の歴史、産業観光による集客の案内所による便益。
- 小国神社、森ほたる、アクティ森等、やはり静かで落ち着いた観光文化のまちのイメージを大切にしてもらいたい。
- 小国神社の観光のための様な森パーキングのスマート I C を街内へ荷利用強化する。
- 公共施設のふる活動。観光や訪れる人を大切にし、それらに必要とする施設を予算をたてて建設する。新設された森アリーナ等大いに活用し、宿泊、食事処等うるおいある町中（ええら森町）に向け実現していただきたく思う。
- 第二東名を利用した観光事業。
- 道の駅の整備。
- 道の駅的な、森町の農産物等を販売したり、観光バスが立ち寄って昼食が出来る施設を、三ヶ日線沿いに作ってほしいです。
- 森町にキャンプ場やバンガロー、温泉施設等つくって東京などから利用客を呼び込むとよいと思う。
- 遠州森町パーキングエリア付近に大々的な観光施設を作ること等。
- 施設を充実して他町から森町に集まるようになればいいと思う。
- 温泉施設を作ってほしい。
- 宿泊施設を整備して外からの観光客などを呼んで町を活性化させてほしい。
- 土地の誘致や大きな公園など外から人を呼べるようなものがほしい。宿泊施設などもないので、旅行者もいない。目玉となるものが少ない。
- 発展途上国のように外貨を十分稼ぎ、誘客が一番手短な手法と思う。自然も大事だが、テーマパーク的なもの、大型商業施設など又既存の観光施設にもっと力を入れて集客をねらう。
- 環境と農業をもっと結びつけた町づくりが必要。
- TVメディア等での町アピール（ロケ誘致など）
- 森町のゆるキャラを作ると、もっと町が活性化すると思う。
- 静岡県のご当地キャラはいるが、森町にはいないと思う。（17年間見たことも聞いたこともない）なので、ご当地キャラなどを作ってほしい。個人的にはゆるキャラでもご当地アニメでもなんでもいいと思う。そういったものがあると森町がより盛り上がるのではないかと思う。
- 何を食べようかよりどりみどり、もろこし、レタスにお茶、和菓子、観光めぐりの途中でほっと一息、もりの茶フェ。
- 年間通じて観光客が来てくれる目玉がなく、あっても整備が整ってない。B級グルメなどあればもっとアピールすべき。
- バイクツーリングで来てくれる人に町の特産品を買ってもらえるよう、宅配料金を安くするようなツーリングチケットみたいなものを作ったらどうでしょうか。
- 町外の人から、森町の人々は保守的だと言われたことがあります。もっと町外、県外の人々との交流をし、何度も足を運びたい町になってほしいと思います。

22. 美しい景観の保全と形成

- 新東名開通に伴い観光面ではチャンス。その中で町全体の景観が重要。面積の半分は森林で、中心部の整備とともに、森林の整備・美化・保全を推進していただきたい。
- 森町の町並みをいかに発展させるか。

- 森町は現在のままでよい。城下～天の宮～新町～横町 本町、この町の姿はこれからも残していきたい。
- 森町は自然あり、とてもいい所。
- 森町は自然豊かで祭りが盛大で文化も守られ素晴らしいと思う。
- 一人一人が森町を大切に作る町になり続けてほしい。
- 長生きしてもらえる街になり心、目を楽しめる森町にしていきたいと思う。
- 古い家並みが数なくなり、太田川もアユが生息できる環境が失われつつあるのが残念。自然に恵まれた森町、美しい自然を後世に残せる努力をしてほしい。
- 空き家対策、古い看板の撤去、河川の整備・・・クリーンな町。
- 恵まれた自然環境や里山環境を最大限に活かして「森町で子育てしたい」「森町で老後を過ごしたい」と思える町づくり。
- 閉鎖的な部分があるのであまり変わらないと思う。自然を大切にしていくことに力を入れてほしい。
- 自然がたくさんある町にしてほしい。
- 自然を活かした町づくりに期待しています。
- 自然環境・地域の緑化や環境美化、古い物を大切に産業振興及び観光業に力を入れてほしい。
- 役場通りの並木が不揃いで汚い。森の茶と言われるように茶の木等で揃えてはどうか。
- 花いっぱい町づくり。
- 植樹祭が無くなってしまったのは残念。“皆が花と緑を育てていく気持ちを持つまち”。
- 静岡県西部の中心として周りの市町村への積極的なアプローチ、つながりを深めていく必要があると思う。そのために森町の良いところ（歴史的建造物、美しい景観）を全面に宣伝し自然をできるだけ傷つけないように公共交通機関の発達が必要不可欠であると考えている。
- 農業従事の道路を農業器具で泥だらけにすることは取締できないか。

23. 森林の保全

- 三倉・天方地区については山の資源活用ができ、部落の存続ができれば山の保全もできると思います。太田川水源の保全にもなります。
- 森林の保全が欠落しているので、倒木、土砂災害につながる。山間地の環境保全のための良い環境作りが必要。
- 道路工事は住みよい町づくりに必要だが、森林破壊がさみしく感じる。今ある自然を大切にし、清掃除草など環境をよくする町にしたい。
- 災害のために山の整備。荒れている山が多い。散策できるようにしてほしい。
- 森林を利用した遊歩道の整備。
- 名前の森から森林資源を活用できる対策を、日本の問題として考えなければならないと思う。

24. 河川の整備

- 太田川が汚い。整備すべき。
- 太田川の清掃。
- 堤防の草の整備。
- 太田川の雑木をきれいにしたい。
- 川に草がたくさん生えていて見た目も安全面もよくないので改善してほしい。
- 太田川の草と木が大きくなりすぎて見た目も安全もよくない。
- 川の雑草を取り除き、きれいな川にしてほしい。
- 太田川について。森川橋より上流の川の中に雑草がはびこっています。とても見た目が悪いです。町外からアクティ森へ訪れる人は川沿いを車で走るのでどうしても目に入ります。
- 太田川の水をきれいに。

- 道路や川の整備し清い水を取り戻す。
- 太田川をもとの濁りない清流に。
- 太田川はダムが出来てから、水が汚いように感じる。水量を増やし目いっぱいダムから放水してはどうか。川原は草が茂り、川底が高い。除草して、石・砂をしゅんせつしたら川もきれいになると思う。
- 太田川を整備して皆が利用できる場を作った方がいい。
- 河川敷を利用して飯田地区にも公園を作ってほしい。

25. 廃棄物の適正な処理とリサイクル

- 近隣住民が日常的に家庭のゴミを燃やしていますが、行政として何ら対処もせず環境美化もないと思います。大きな目標を掲げる前に、日常的なことから環境美化に努めてほしいと思います。
- ゴミの処理の仕方が分からず、溜まってしまう。古紙や空き缶・衣類等は回収してくれる施設があるが、その対象品がもっと増えたらいいと思う。
- ごみ袋のサイズを一種類ではなくもう少し小さいサイズを大、中、小と分けて取り扱って。ビニールの厚さも、薄くてほしい。

26. 環境保全活動

- 環境美化。草刈りとか地域みんなで取り組みしたらいいと思う。
- 河川改修、山崩れ防止等の工事を行う場合、周りの自然との調和を考えコンクリートで工事した部分が目立たないようにしてほしい。
- 太田川河川敷の整備をし、公園、グランドゴルフ場、花いっぱい等の環境整備をしてもらいたい。
- 省エネもいいですが、特に太陽光発電の設置についてむやみやたらにあるので、山の壁面、空地など見た目が悪く環境によくはない場合もある。

27-1. 人口減少、少子高齢化

- 町の人口減にストップ。
- 現在森町は過疎化している。町政は何をしているのか。
- 町中のゴーストタウン化は仕方のない事なのか。
- 働き口や教育環境を見ても充実しているとは言えない。結果、他市町村、地方へ出て行くため、人口が減少する。人口減少を止めるのか、それとも地方から人を呼べる町づくりをするのか。どちらにするかによって、今後の政策の方向性が決まる。
- 人口増の施策を充実してほしい。町内会単位の見直し。
- もりもり2万人祭りとも言えないほどの人口減少に対し、どう考えているのか全然わからない。
- 祭りの時だけ元気が出る町。少しおかしいと思います。シルバー民主主義より、若者子育て世代が住みよい町づくりをすれば、町全体に活気が出ると思います。人口増加は国力・町力だと思います。
- 家の周りなど、所々家がなくなり過疎化し人が少なくなり、若者・子供がいなくて寂しい。活気ある町にして欲しい。
- 老人の介護問題も大変ですが、若者が住んで子育てをしたくなるような森町を目指さなければ、人口が増えず便利な都会へ行ってしまうと思います。これからの若い人20~30代の声も大切にしてほしいと思います。
- 高齢者も子どもも安心して住める町であってほしい。
- 少子化対策。
- 誰もが安心して住める町。これから国や町を背負ってくれる子供たちの声をする町。
- 老人が増えて子供が少なくてもこれから増えるように、そして安心して住める町。
- 内政の諸悪の根源は少子化にある。

- 結婚して子どもを産み人口を増やすため、30 半ばで未婚の人も回りにたくさんいるので、お見合いパーティーなどの企画をどんどんやってほしい。例えばテレビでやっているナイナイのお見合い大作戦に依頼するとか。
- 結婚相談の機会をもっともっと積極的にやって、若者の合コンを作って森町の人口を増加すべきである。町でも予算を作って真剣にやってもらいたい。これから森町人口どんどん少なくなっている。役場の人も頑張ってください。森町はとりあえず観光事業でお客を呼んで外の事やってください。
- 高齢者が多い町なので若者が増えるといい町になると思う。
- 若い人の参加で事業の盛り上がり…よびかけ。
- 若者がいきいき働き、高齢者のパワーもうまく活用して産業を盛り上げていくべき。
- 人口が減る中、ビジョンは①住民生活区域の集約化（ライフラインの集約化・防災の強化・地域住民の連携）②高齢者の仕事の確保（高齢者の共同作業所等の設立）
- 消防団の活動について、人数が少なくなり、町外に住んでいる人もいるため、人数が集まらない。そのため一人一人の負担が多すぎる。仕事の内容も昔の人と違い、夜勤、土日出勤などがあり出れない人もいる。子供がいる家では家庭内でもめている人もいるみたいで、考えてもらいたい。このままだと消防の活動が嫌で町外に出て行く人もいる。
- 山間地に住む町民のことも考えて下さい。町の役を選ぶにも年寄りでもやらなければいけない現実を。町の人と同じようにはもう無理がある（高齢化の進む限界集落の役は縮小する）

27-2. しごと

- 働く女性が住みやすい、生活しやすい町にしてほしい。
- 働く場所をつくる。
- 働ける場所がないので何とかしてほしい。
- 若い人達が住みやすい働く場所があると。
- 若い人の働く場所を拡充して、転出を防ぎ流入者が増えるように努めるべきと思います。
- 学生や若者が就職しやすい町。
- 自然を活かしたまちづくりを計画してほしいです。小さな子どもたちを大切に働く女性が生き生きと生活できる町を。
- 就職先を増やしてほしい。
- 新東名活かし雇用をはかる。
- パートで働いているため、あまり町内の事は分からないが、これを機に少しは知りたいと思っている。
- 生活できる賃金の確保。

27-3. 移住・定住

- 若い人たちが住みやすい町になってもらいたい。
- 若い人が住み易いと思えるような町づくりを目指して欲しい。
- 若い人たちが住みたい、戻って来たいと思わせるまちづくり。
- 若い人達が住みたくなるような町だったらいいと思います。
- 若者が転出しな魅力ある町づくり
- 若者が他に向かないように魅力ある町づくり。
- 若者の積極的登用を求める。
- 若者を上手に生かした町づくりを望む。
- 若い人、子供たちが住みやすい町づくりを行う。
- 森町は山間地が多く若者が少ない。人口流出を阻止してほしい。
- もっと若者が住みよい町にしてほしい。

- 住みやすい町になれば人は増えると思う。
- 山間地でも安心して移住、生活できる町づくり。
- この土地で子育てをしたいと思う町(特に町外者に)中山間地の交通基盤を整備し空き家に移住者を誘致。
- 他県との交流を活発にする。(それによって活気づき、森町に興味を持ち、住んでみたいと思う人たちがいれば幸い。人口増にもつながる。)
- 自然豊かな町(アクティ森より奥へ行くと、得も言われぬ素朴な自然がある。インターネットで発信し、とにかくストレスがたまりがちな都会人はこれを見て森町に興味を持ち住んでみたいと思う人たちがいれば幸い。これも人口増につながる)。
- 特産物も多くあるのに町民も他市に出て地元を愛する人が少なくなってしまった。
- 外部の人から魅力と感じられるようなものをもっとアピールする。
- 町民が住みやすい環境にするだけでなく、外部(町外)から人が移り住んでこられるような“なにか”を掲げて、それに向かって町民全体で盛り上げていく。
- 第二東名を利用して他縣市町村から来られる方が増えた。その方々が“森町っていいな、住んでみたい”と思うような町づくりが必要。
- 森の地元意識が強すぎて新しい人が転入しにくいように思う。
- 外部の人を受け入れようとしない人が多く、転入者が苦勞している。改善すべき。
- もっと開かれた森町にならないと転入者がこないのではないか。田舎なのか町なのか中途半端。
- 他の市から来た人への受け入れ態勢がよくない。派閥があるため、無くした方が良い。
- 県外からの受け入れもよいのですが、変な人を入れないように。
- 昔からの風習を全て無くすことなく次世代につなげて行ってほしい。森町への転入者の方々には言い伝えなどをお渡ししたらいいのではないか。森町住みよい町。
- 昔からの考え方をもう一度見直すべき。見て見ぬふりをしている部分が多い。若い人の意見を取り入れるべき。
- 伝統も大切、変化も大切。高齢者へのサポートを見て、また森町で、これからも森町でという思いを持つ若者を増やすことも大切。
- 若者がもっと興味を持てるような場や機会をつくる。積極的に参加したいと思えるようなもの。
- 街コンや何か若い物が集まれる所をつくって意見交換などをしてほしい。
- 安心して住める町を目指し(防災・子育て・医療等)ベッドタウン的な町づくりを目指す。森町から通勤可能な市町に優良な職場がたくさんある。
- 学校へ行くにも仕事をするにも町と県を出ていかないと生活ができない。家(親元)から通えるような町にしてほしい。
- まちづくりには若い力が必要。若い人たちが暮らしやすく住みたいと思ってくれるまちづくりが大事なと思う。私も高齢者の中に入っていきますので、共存できる未来ある明るい森町であってほしいと思う。
- 高齢化社会になっていく中で、若者を引き込むことが重要だと思う。特に学生は町外に出ている人が多く、町外から森町を見た時の良い点、課題点を的確につかめると思う。そこから定住、人口減少の歯止めにつながるのではないのでしょうか。
- 人口が減少して戸数も減り活気が低迷していると思います。若者にとって住みやすい町を考えていただけるようにお願いします。
- 三倉・天方へ転入がしやすいよう、賃貸住宅を整備してください。子供たちが戻るなら、実家同居を強めるか増改築しなければなりません。これができないとアパートのある地域や袋井・磐田に住むようになってしまい人口増が望めません。
- 最優先課題は人口問題。方策としてはA工場誘致(森町で働いてみたいと思えるような魅力ある会社。県外からも募集)B若者が森町に住みたいと憧れる町にする(役場の若い職員さんの考えなどを参考にされたらどうでしょう)Cインターネットで全国に若者や若夫婦の定住を募る。(特典をつける)D森町での

若者向けのイベントを開催し、恒例行事とする（これによって若者の交流が盛んとなり、定住する若者も中にはいるかも。どのようなイベントにするかはこれも役場の若い職員さんの考えなどを参考にされてはどうか）

- 子育て中は学童保育もなく、交通は不便、医療費は補助されないなど、森町に住むメリットを感じなかった。現在の我が家ではその年齢の子供はいないが、ずいぶん子育てにやさしい時代になったと思う。子供たちが選択するのだが、森町に結婚しても住みたいと思うような町に近づいたのではないかと思う。私の友人の数人に自然の多い森町、何といてもおいしい食べ物が森町の魅力だと言う。うらやましい！とも言う。もっとそこをメインに行政もアピールしてみてはどうか。他、市町からもっと森町へ出向いてもらったらどうか。
- 今後高齢者が多くなる一方の森町、若い人のIターン、Uターンが増えるような元気のある森町になってくれるといいと思う。
- 少子化、過疎化が急激に進み、森町の中心街でも空き家、シャッター街が進んでいる。森町で生まれ育ちながら、社会人になれば故郷を離れていく者が大半。この先の事を考えると非常に危機感を覚える。今の児童が成人した頃には森町の人口はどうなっているのか。人口構成はどうなっているのか非常に不安を感じる。例えば祭り1つをとっても開催ができるかどうか。何故、故郷を離れていくのかよく考え対策を期待する。
- 森町の人口が袋井山梨に流れたことは重大です。森町病院前に駅を作ったのですから周辺を住みやすい環境に整備する。天浜線を充実することで人の流れが出来ます。遠州森駅前に観光協会があるがぶらりと来た人が気軽に降りて歩いて行ける工夫がほしい。飲食店がわかりづらい。トイレポイントもわかりづらい。観光客向けの飲食店があってもよいと思う。足腰が弱くても観光できる宿泊設備がほしい。三ヶ日線、二車線化して袋井インターとつなげる計画があるが人口の多い浜松とつなげた方が観光しいては人口増の手助けになる可能性がある。空き家対策を役場が仲介することで県外から住みたい人が来るかもしれません。農業体験（短期、長期）行うことで森町で農業を仕事にしたい人がでるかもしれません。年齢問わず人を増やす努力はどんなことでもすべきです。
- 森町のロゴマークが新しくなったのは良いのが、もう少し若者向けのデザインでもよかったと思う。過疎化が進み少子高齢化している森町にはもっと子供が必要だと思うので、そういうところからでも興味もてるようなデザインにした方がいいと思う。通っている電車が天浜しかないので交通費がとてかかり、不便。せめて、森から袋井にいける電車がほしい。そもそも森にショッピングモールなど遊ぶところがないから町外に住みたくになります。自然豊かで子供には良い環境ですが、中学生になってからはしばしきびしい。古民家などを残しつつ、現代化してくれるとうれしい。残っていない古民家は借家や泊まり所になると売れると思う。
- 森町の美しい景観や歴史的な建造物を守りながら、公共交通機関の発達が進んでいってほしい。もっと多くの若者が森町の良さを知って移住してこられるように魅力を全面にアピールしていくべき。それが若い人材、新しいアイデアつまり積極的なチャレンジの幅を広げていくことになると思う。急がず何年も時間をかけて今の森町の良さを残しながら、さまざまな年齢層で活気が溢れる森町になっていってほしい。

27-4. その他まちづくり全般

- 住みよい町だが、インパクトに欠けている。
- 袋井から引っ越してきて、緑や自然が豊かで、町の人も優しく住みよい町だと思う。もっともっと人に優しい町になってほしい。
- 町にはない人との交流があり本当にここに住んで良かったと思う。
- 今のままの森町が好き。
- 森町に生活している人が日々の暮らしを楽しみ、充実していることが第一だと思う。
- 活気ある町になりますように。
- 伝統文化と立地条件を活かした産業の発展で豊かで楽しく暮らせるまち。
- もう少し活気ある町にしてほしい。
- 活力ある町。

- 住みやすい森町にしよう。
- まだまだやることがあると思います。活気ある町になってほしい。
- みんなが納得して住める町にして欲しい。
- 子供も大人もお年寄りも助け合える町になってほしい。
- 森町の生まれ、森町で働き、森町で安心して生涯を過ごす町にしてほしい。
- 森町に元気がほしい。
- 森町に観光に来た人が森町はいいところだったと思ってもらえるようにしてほしい。
- 新東名が出来て何年かたっていますけど、まだまだ活用されていないので、もっと活力の町にしてほしい。
- 新東名を活用してほしい。
- もう少し学生が楽しめる施設がほしい。
- 豊かな自然、皆で想像する活力あるまちにしてほしい。
- 現在の自然をそのまま守ってほしい。
- 自然を大切に、やさしい気持ち、人を思いやる心を持ち続けてほしい。
- 明るい町でいてほしい。
- めざせ長泉町で頑張してほしい。
- 夢や希望を感じる町政、政策を打ち出すこと。
- 福祉、医療、町民の安全等々やってもらいたい事は数多くありますが、急がず少しづつでも前向きに進めることを願います。
- 何でもいいと思うことはやってほしい。
- とにかく他の市町村に比べ遅れている。
- 町の事業は各々の考え方により毎年行われ予算が付けられている。思い切った事業や行動を（全国の市町村におけるすばらしい事業を取り上げて）起こしてもよいと思う。町独自のみならず真似してもよい行動が必要かと感じる。
- 今の森町から飛び出して役場も移転、そこから新しい町作り。思い切った発想が必要。
- 町民に多大な負担がかからない町づくり。地域による格差が少なくなるような町づくり。
- 三倉・天方は森町の奥の方なので下の人たちの事情がよくわかっていないので、森町でももっともっと予算をとって三倉・天方の自然の景色（アクティー森）を中心として真剣に考えてもらいたい。
- 町の公共施設が森中心部に集中しすぎ。森中心部の人には利用しやすいがそうでない人は利用しづらい。児童館や公園など子供の長期休暇中に利用するにも子供だけで行くこともできない。またいざというときの避難場所も近くないことが不満。地区の公民館では収容できない。避難場所のできる小中高の学校や防災センターや体育館等の公共施設が近くにない地区の住民はどうしたらいいのでしょうか。

27-5. 町政運営

- 指導的立場の人で挨拶が出来ない人が多いのが気になる。挨拶は生活の基本だから。
- 役場の職員の方、笑顔で挨拶ができていません。まずは「あいさつ」ができる町から始めてください。
- 役場の職員の方が明るく対応してくれるといい。
- 役場の雰囲気は古く暗いイメージです（人も・・・）行きづらいので改善していただきたいです。
- いつも思っているが、役場の対応が悪い。態度が悪い。窓口に行っても、他の人が対応するだろうとすぐに対応してくれず、チラッと人の顔をのぞく態度。気分が悪い。わからなくて行くのに、何でこんな事わからないというような態度をする人が多い。何とかしてほしい。
- 最近役場に出向くことがないので様子が変わったかもしれませんが、職員の方々の机に湯のみ茶碗を置いたまま仕事をされているのはちょっとおかしいのでは。それぞれの職場の都合もあるかとは思いますが、個人的には反対です。他の市町ではないかと思いますが。

- 森町の自然環境や住み心地の良さを今後も大切に保守していただきたい。町づくりは人づくりからであると思うので、幼いころからの心温かな人づくりを具体化して取り組んでいけたら良いと思う。(保幼小中のみでなくその後の青年、成人に及ぶまで)人づくりという面で役場の職員は町民に見られていることも多いと思いますが、自分が役場に出向いた際の職員からのあいさつや声かけが毎回なく、資質向上のための(接遇なども含めて)研修はされているのか?と職員の態度に不信感を抱くこともある。(役場の職員は町の顔的存在でもあるので、はずかしくない対応をしていただきたい。)森町は、他の市町に比べると、ゆったりとした時間の流れを感じることも多いが(これは良い面)閉鎖的な面も感じる。その市町ならではの実態から(自然、人、空間等全ての)考慮していくことが第一優先ではあるが、時代の流れに沿って流行を上手に取り入れていくことも必要。
- 保健福祉課の保育園と児童クラブ担当職員について、役場窓口に配置する職員の態度を改めていただきたい。子供の預け方で保健福祉課の窓口へ相談に行ったが(過去、森町に住んで4年半になりますがその間毎年1回は窓口担当者と接する機会がある)毎度対応が素っ気ないというか親身に話を傾聴してもらえず、横柄な態度で接する職員が窓口に配置されているようで残念。公務員は外部から接遇を評価されないからとサービス提供の質を反省することが無いのが原因だと思う。勤務時間内に相談者と目を合わせて話を最後まで聴くことすらしないのは怠慢ではないか。子育て支援は今後森町の町政で大きな課題。成長する子供を育てる親の話を聴きもせず、日々書類と向き合うのが仕事の全てですか?サービス提供者としての役割のあり方、役場の外の一般人から見て「親切だな、頼れるな」と感じることができるよう適切な態度で町民に接していただけるよう願っている。一般のサービス業の窓口へ研修交流にでも出たらいかがか。
- 職員個々の潜在的な能力を伸ばし、一人一人が経営者になったつもりで町づくりに取り組んでいただきたい。
- このアンケートを現実に活用できるものにしてほしい。町の職員もまちの将来を考えて、何事にも意欲的に取り組んで欲しい。
- 町職員、教育委員もルーチンワークばかりしないで町民の声に対して改善方法等考えてほしい。
- 町作りは税金を使うだけでなく、物、アイデアを作り売って販売し、ためる工夫もあればよいが今の職員は単にきめられた年間の収支を合わせるだけで使い切ってしまう。何を売って儲けるか考えて仕事をしてほしい。通勤して一回を終えて何も残していない業務は税金泥棒です。
- 思い切った行動、事業は町民をかえる!(マナー化はダメ)。
- 森町役場の職員を減らしてください。(多すぎる)
- 毎月2~3日程度役所の主要窓口(住民課等)が開いていると、住民にとって大変便利だと思う。
- 役所の時間外受付も考えてほしい。
- なぜ森町はふるさと納税に対するお礼がないのか。森町にはお礼となる品が数多くある。これらをしっかり活用すれば多くの寄付が集まるとともに農産物等広報できると思う。
- なぜ森町はふるさと納税に対するお礼がないのか。魅力ある特産物が色々あるのもったいない。
- ふるさと納税に対する返礼品などの改善や強化で税収の確保や税収増を行うべき。
- ふるさと納税を活用して税収の増加と町特産物のPR。
- 住民税の低減。
- 住民税を減らしてほしい。
- 本件も税金の無駄遣いではないか。
- プレミアム商品券1枚1,000円だが、500円にしてほしい。そうすればコンビニなどで気軽に使える。1,000円単位だとスーパー等に限られるので使いにくい。
- インフラ設備等を充実させてほしい。
- ジムや体育館が充実していて良いと思いました。このような町民のための施設をもっと作ってほしいです。
- 新体育館は素晴らしいのですが、所々贅沢なのが気になります。ヒノキの壁、飾りのような扉、本当に必要でしょうか。財政難といわれていますが、新体育館の建設が必要だったのか疑問です。

- 無駄な箱物、無駄な事業政策のないようにしてもらいたいです。活気ある森町、住みやすい森町を望みます。
- 新東名森・掛川 SA にあるスマート IC をつけるのにどのくらい経費がかかり、町はどれだけ負担し、回収の期間、いつから黒字になるのか教えてください。
- 借金行政ではだめ。
- 森町の経済力に見合った予算の組み方が出来ているか。森町の目指すべき目的が明確でないと効率的に組めない。このようなアンケートを集約した意見をもとに議論し、目指すべき方向性・目的を明確にする事が最優先ではないか。
- 単独で行政が出来る事は素晴らしい。予算の切り詰め、新しいものを活かす工夫がされてきた。
- 財政難のとき町民も行政に甘えすぎないように。
- 森町単独ではなく、袋井市、磐田市等と共同で経営する。
- もう少し隅々まで町内を考えてほしい。袋井、掛川との合併が必要。
- 掛川市につくのか袋井市につくのか早く決めた方がよい。どの方にしても早く統合しないとダメ。
- 袋井市との合併はどうか。
- 早く市にしてもらいたい。袋井と合併すべきと思う。
- 現在の森町は衰退の一途。見るべき産業もなく、地理・自然環境・人工等を考えると単独での町づくりは非常に厳しいと思われます。もう一度周辺の市との合併を図り、20~30万人規模の自治体に一地域として合った役割を受け持ち、他地域と共存することに森町の存続があるように思える。
- 今後合併する意思是町側では全く考えてはいないのでしょうか。達者な高齢者も多いようですが子供の人数は減少するばかりで増加していく見込みは期待できません。森町単独で行政活動をやっていけるのか不安材料が多々あります。男女間の不平等は色々な対策を立てたとしても男性優位と考える男性の方が多ければ男女平等はほど遠いかと思う。意識的に変わっていかないと無理かと思います。(女性より男性がどれほどえらいのでしょうか?)女性に助けてもらっている男性は大変多いというのにおかしいと思います。
- 平成の大合併と言われた市町村合併からおおむね10年経過しました。近隣市町村においては多くが合併をしましたが、その後の評価について検証されたように思いません。合併によって起こった良い点、悪い点(行政サービスを含めて)につきりサーチして当該森町(合併しなかった町)との比較検討して公表してもらいたい。
- 袋井と合併しないこと。
- 「周智郡」はいらないのでは。「静岡県森町」でいいのではないのでしょうか。
- 「周智郡森町」の改名、一つしかないのに郡はおかしい。

27-6. 住民参画・協働のまちづくり

- 地域住民の声を聞き入れてほしい。
- 町民の意見が活かされる町。
- アンケートもいいが、意見をしっかり生かしてほしい。
- アンケートより、もっと町民と意見交換する場を増やすべき。町づくりを考えるだけでなく、町民に発信して伝えていかなければならない。役場の方も熱意が伝わってこないからしっかりしてほしい。
- アンケートをたくさん送って住民の考えを知ってほしい。
- 住みよい町づくりとはどういう町の事を言うのかわかっているのか。町民にアンケートをとるべき。
- 多くの人の声を聞き、多くの思っていることを参考に話し合いをしてほしい。
- 毎年秋の花の種、樹木等を希望者に配布する際、グループ、町単位の配布を一般の希望者にも配布してほしい。
- 町民みんなで活気ある森町にしているのではないですか。心に余裕ができるような生活になっていけばいいなと思います。そっと暖かさを感じる場所、行事があるといい。

- 町政運営で知らされない事が多いように思う。共同参画、公募の中でみんなで考えてよりよい町に住みよい町にしたい。
- 人口の減少に伴い山間地に住む人が減り、住民の声が行政に反映されにくくなり、人口の少ない所には予算も行き渡らないと思います。予算を付けていただくには町会議員さんをお願いしなければいけない事が多々あると思います。私は議員定数を減らして、議員報酬だけで生活できるようにし、全議員さんが要望のあった地区に足を運び見て予算の検討が出来るようにしていただきたいです。森町の発展を考えると、町長、議員、役場職員、住民が一体となって考える必要があると思います。
- 自分の出来る事は少しでも協力していきたい。
- ボランティアで自分が出来ることをやりたいと思うけど年をとり自分の事をするのが精いっぱい。自分にもできることがあればやりたい。
- 地区の行事は何のためにあるのか。皆いやいややっているのに。
- 町内会負担（人的・金銭的）の軽減をしてほしい。
- 古い慣習を怖れず、合理的な判断で新しいルールを決定していければ、もっと良い町になると思います。
- 祭りが多く、男家族がいないので肩身の狭い思いをすることがある。地域になじみにくい。
- 役員の負担が多すぎて生活が大変になる。
- 町長となる人材が不足して、結局は消去法になってしまう。
- 町長にビジョンがほしい。
- 議員10名よりも有能な立案者を探してください。
- 現在に町議会議員の選出方法に疑問があり、選挙に行く気がなくなった。改善してほしい。
- 女性町会議員がもっと増えるといい。
- 町会議員を2分の1削減する。手当金を時間給とする。
- 町議員を半減し、浮いた予算で子育て、福祉を充実すべき。
- 高校生なので、森町に住んでいても、地域のことや町の経済などについてはまったく知らないので、答えられない。
- 平等の質問があったが。登用は平等に評価された能力の下に平等でなければならない。決して男女の数合わせにならないことが大切。

